

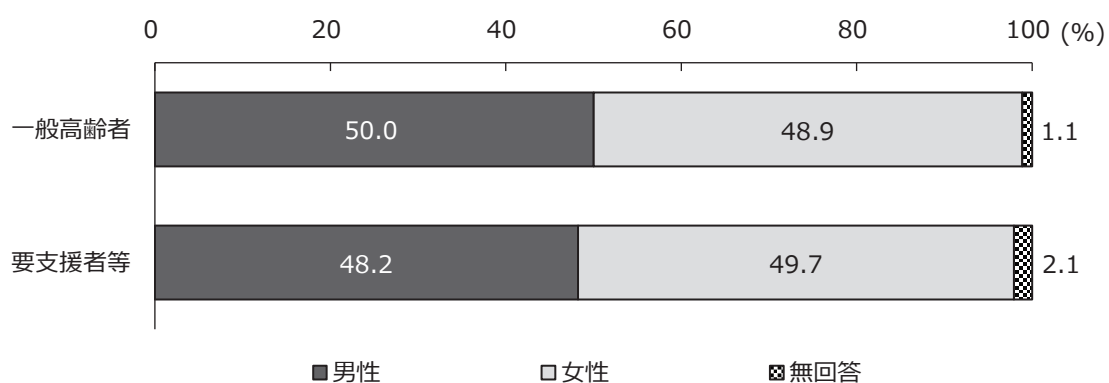
第2章 高齢者調査

1 回答者の属性や生活状況

(1) 本人の性別

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者は、「男性」が50.0%、「女性」が48.9%となっています。要支援者等は、「男性」が48.2%、「女性」が49.7%となっています。

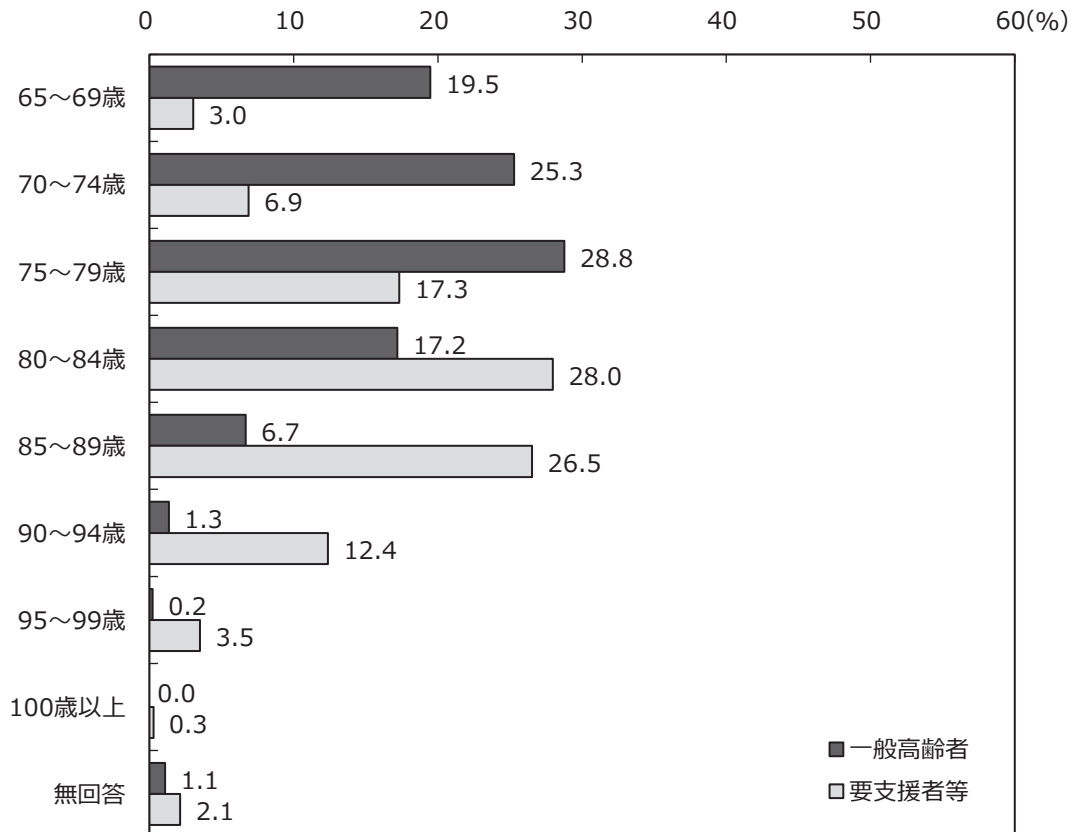


(2) 本人の年齢

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者では、「75～79歳」が28.8%と最も高く、次いで「70～74歳」(25.3%)、「65～69歳」(19.5%)の順に高くなっています。

要支援者等では、「80～84歳」が28.0%と最も高く、次いで「85～89歳」(26.5%)、「75～79歳」(17.3%)の順に高くなっています。

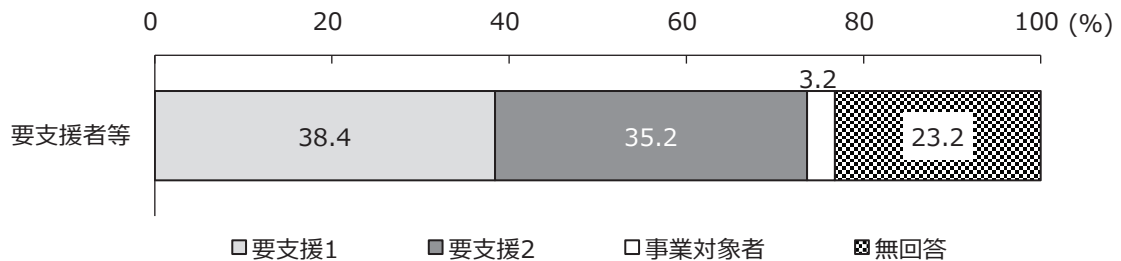


(3) 要介護状態区分

n=1,455 (要支援者等)

要支援者等の内訳として、「要支援 1」が 38.4%、「要支援 2」が 35.2%、「事業対象者」*が 3.2%となっています。

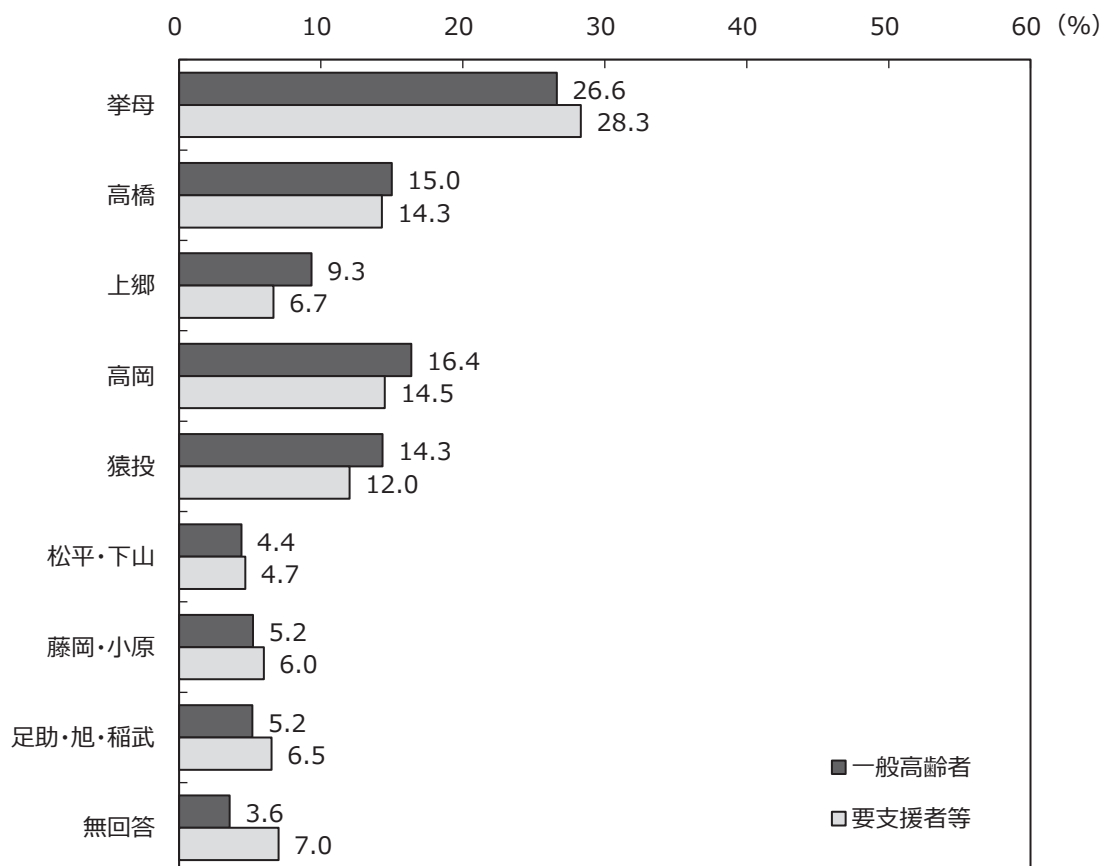
*介護予防・生活支援サービス事業対象者（要支援認定者を除く）



(4) 居住地域

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

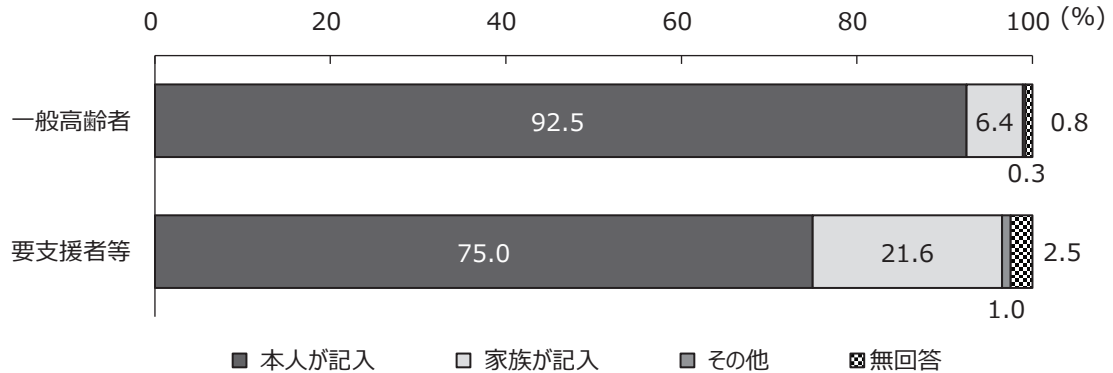
一般高齢者、要支援者等ともに、「拳母」が 26.6%、28.3%と最も高く、次いで「高岡」(16.4%、14.5%)、「高橋」(15.0%、14.3%) の順に高くなっています。



(5) 調査票の記入者

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者は、「本人が記入」が92.5%、「家族が記入」が6.4%となっています。要支援者等は、「本人が記入」が75.0%、「家族が記入」が21.6%となっています。

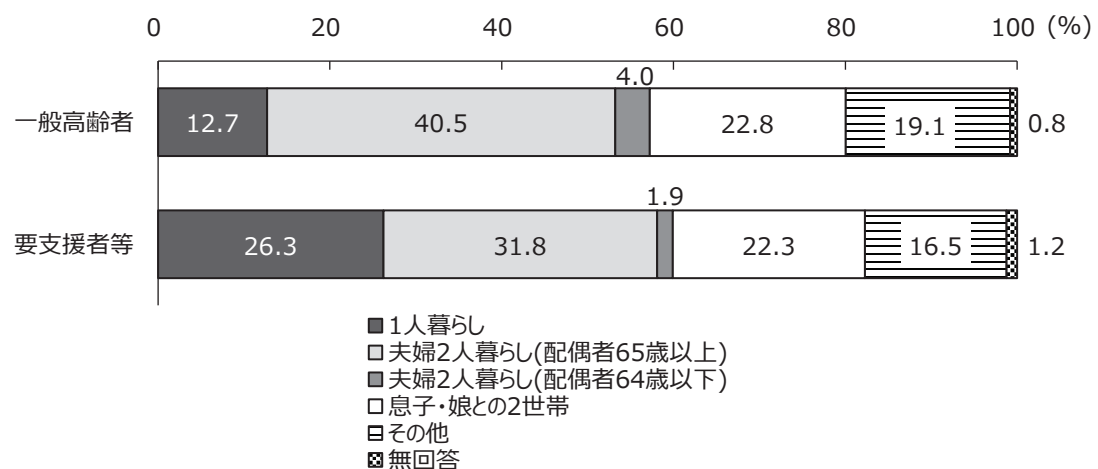


(6) 家族構成

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者、要支援者等ともに、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が40.5%、31.8%と最も高くなっています。次いで、一般高齢者では、「息子・娘との2世帯」(22.8%)が、要支援者等では「1人暮らし」(26.3%)が高くなっています。

日常生活圏域別でみると、一般高齢者は足助・旭・稲武で、要支援者等は藤岡・小原、足助・旭・稲武で「1人暮らし」の割合が他の圏域と比べて高くなっています。



単位：％

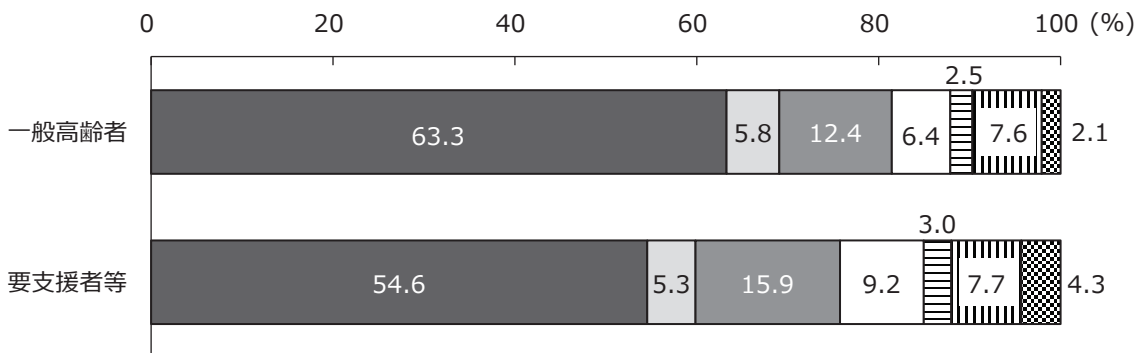
		n	1人暮らし	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	息子・娘との2世帯	その他	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	11.4	39.9	6.5	20.2	21.5	0.5
		75～84歳	1,067	13.3	42.3	2.3	23.4	17.4	1.2
		85歳以上	191	14.7	34.6	0.0	32.5	17.8	0.5
	日常生活圏域	拳母	618	15.4	41.7	5.3	19.4	16.7	1.5
		高橋	348	10.3	43.7	3.2	25.3	17.2	0.3
		上郷	217	11.1	40.1	3.7	21.2	23.5	0.5
		高岡	380	11.3	36.6	3.4	26.1	22.1	0.5
		猿投	333	10.2	41.7	3.9	24.0	19.5	0.6
		松平・下山	102	5.9	38.2	2.9	28.4	23.5	1.0
		藤岡・小原	121	9.9	39.7	5.8	24.0	20.7	0.0
	足助・旭・稲武	120	19.2	43.3	2.5	17.5	15.8	1.7	
要支援	認定等	要支援1	559	29.3	31.7	1.4	21.5	15.2	0.9
		要支援2	512	25.2	31.4	2.0	21.7	18.6	1.2
		事業対象者	46	17.4	34.8	2.2	28.3	15.2	2.2
	日常生活圏域	拳母	412	25.7	31.3	2.2	24.0	16.3	0.5
		高橋	208	30.3	33.2	1.9	19.7	14.4	0.5
		上郷	97	24.7	25.8	0.0	32.0	16.5	1.0
		高岡	211	22.7	33.6	1.4	28.0	13.3	0.9
		猿投	175	22.3	36.6	2.9	20.6	17.1	0.6
		松平・下山	68	16.2	42.6	0.0	23.5	17.6	0.0
		藤岡・小原	87	27.6	24.1	3.4	20.7	21.8	2.3
	足助・旭・稲武	95	33.7	30.5	0.0	15.8	17.9	2.1	

(7) 介護・援助をしてくれる人の居住地

■ あなたに介護が必要になった時に、主となって介護や援助をしてくれる家族・親族・友人等は、どこに住んでいますか

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者、要支援者等ともに、「同居している、隣近所」が63.3%、54.6%と最も高く、次いで「車などで10～30分以内の所」(12.4%、15.9%)が高くなっています。一般高齢者では、「介護や援助を期待できる人はいない」(7.6%)、要支援者等では「日帰りで帰れる所」(9.2%)が続きます。



■同居している、隣近所 □車などで10分以内の所 ■車などで10～30分以内の所 □日帰りで帰れる所 ▨遠方で日帰りは難しい所 □介護や援助を期待できる人はいない ▩無回答

(8) 介護・介助の必要性

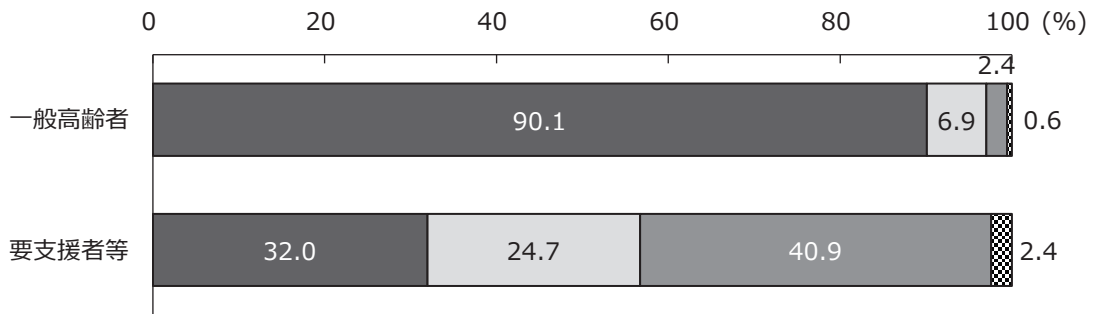
■ あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

n=2,322 (一般高齢者) 、1,455 (要支援者等)

一般高齢者では、「介護・介助は必要ない」が90.1%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(6.9%)が高くなっています。

年齢別でみると、85歳以上で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等では、「現在、何らかの介護を受けている」が40.9%と最も高く、次いで「介護・介助は必要ない」(32.0%)、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(24.7%)が高くなっています。



- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)
- ▣ 無回答

単位：%

		n	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	無回答	
							高齢者
		75～84歳	1,067	88.0	8.2	3.3	0.6
		85歳以上	191	77.0	19.4	2.6	1.0
要支援	認定等	要支援1	559	32.6	27.2	37.0	3.2
		要支援2	512	19.5	22.3	56.6	1.6
		事業対象者	46	41.3	15.2	43.5	0.0

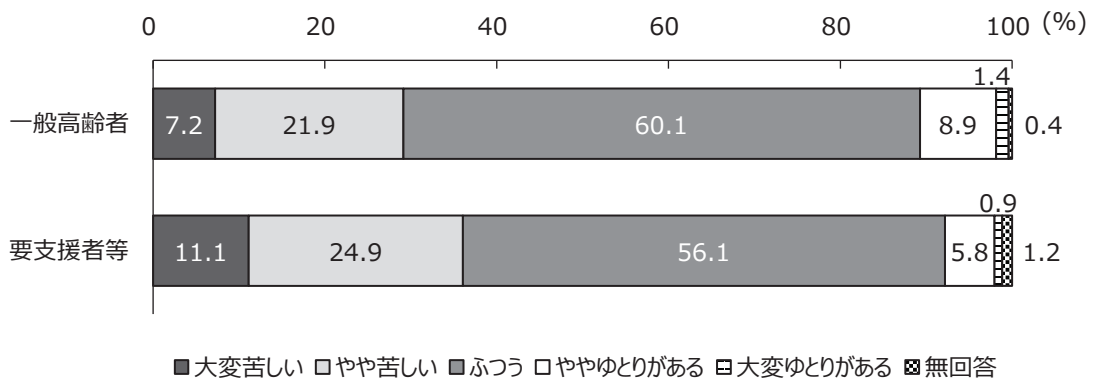
(9) 現在の暮らしの経済状況

■ 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者、要支援者等ともに、「ふつう」が 60.1%、56.1%と最も高く、次いで「やや苦しい」(21.9%、24.9%) の順に高くなっています。

一般高齢者、要支援者等ともに、幸せ感別でみると、暮らしの経済状況が苦しくなるほど幸せ感が低くなっています。



単位：%

		n	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	6.8	21.9	58.7	10.2	2.0	0.3
		75～84歳	1,067	7.7	22.8	61.6	6.8	0.7	0.4
		85歳以上	191	6.8	16.8	60.7	12.0	2.1	1.6
	幸せ感	9～10	538	3.5	13.6	64.1	15.1	3.3	0.4
		7～8	951	4.0	16.7	67.5	10.2	1.3	0.3
		5～6	604	11.6	32.3	51.7	3.5	0.5	0.5
		0～4	182	19.8	40.1	35.7	3.3	0.0	1.1
要支援	認定等	要支援1	559	10.9	25.2	56.5	5.0	0.9	1.4
		要支援2	512	13.1	26.2	54.3	4.9	1.2	0.4
		事業対象者	46	10.9	37.0	41.3	8.7	2.2	0.0
	幸せ感	9～10	235	7.7	17.0	63.8	8.1	3.0	0.4
		7～8	424	5.4	19.3	66.3	7.3	0.7	0.9
		5～6	529	12.1	27.8	53.7	4.7	0.4	1.3
		0～4	217	25.3	35.9	35.5	2.8	0.5	0.0

2 からだを動かすことについて

(1) 階段等の昇降

■ 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

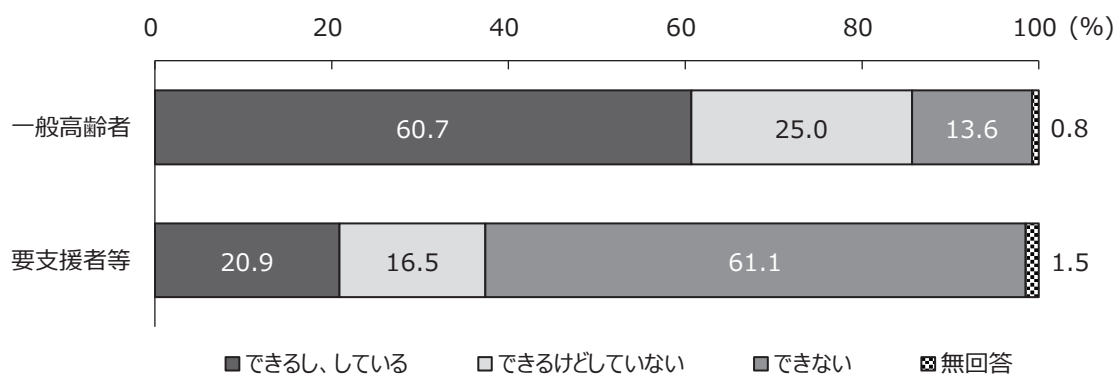
n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者では、「できるし、している」が60.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」(25.0%)、「できない」(13.6%)の順に高くなっています。

年齢別でみると、年齢が上がるほど「できない」の割合が高くなっています。

要支援者等では、「できない」が61.1%と最も高く、次いで「できるし、している」(20.9%)、「できるけどしていない」(16.5%)の順に高くなっています。

認定等別でみると、要支援2で「できない」の割合が特に高くなっています。



単位：%

		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	69.3	22.4	7.6	0.7
		75～84歳	1,067	55.4	27.3	16.7	0.7
		85歳以上	191	43.5	27.2	27.7	1.6
要支援	認定等	要支援1	559	22.0	17.2	58.7	2.1
		要支援2	512	11.5	10.0	77.5	1.0
		事業対象者	46	19.6	23.9	56.5	0.0

(2) 立ち上がり

■ 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

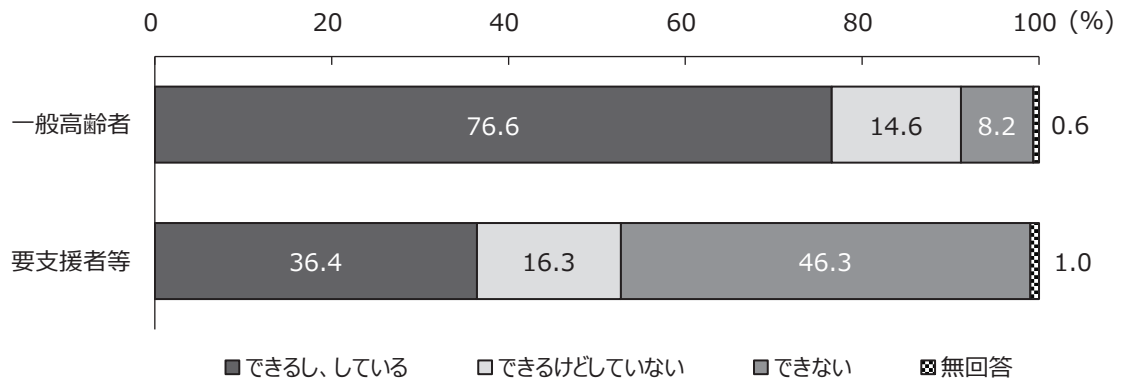
n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者では、「できるし、している」が76.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」(14.6%)「できない」(8.2%)の順に高くなっています。

年齢別でみると、年齢が上がるほど「できない」の割合が高くなっています。

要支援者等では、「できない」が46.3%と最も高く、次いで「できるし、している」(36.4%)、「できるけどしていない」(16.3%)の順に高くなっています。

認定等別でみると、要支援2で「できない」の割合が他と比べて高くなっています。



単位：%

		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
高齢者	65～74歳	1,039	83.6	11.2	4.8	0.4
	75～84歳	1,067	72.6	17.2	9.5	0.7
	85歳以上	191	61.3	19.4	18.3	1.0
要支援	要支援1	559	38.8	18.1	41.3	1.8
	要支援2	512	25.8	11.7	62.3	0.2
	事業対象者	46	50.0	8.7	41.3	0.0

(3) 歩行

■ 15分位続けて歩いていますか

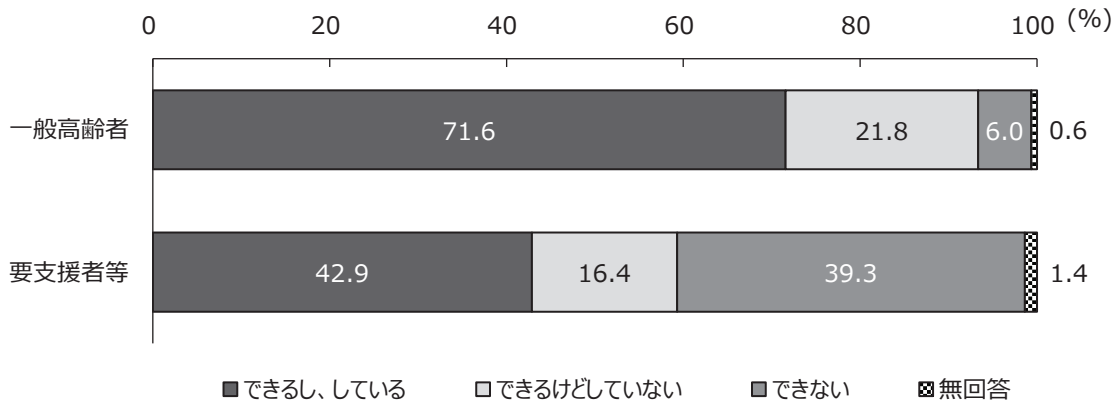
n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者では、「できるし、している」が71.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」(21.8%)、「できない」(6.0%)の順に高くなっています。

年齢別でみると、年齢が上がるほど「できない」の割合が高くなっています。

要支援者等では、「できるし、している」が42.9%と最も高く、次いで「できない」(39.3%)、「できるけどしていない」(16.4%)の順に高くなっています。

認定等別でみると、要支援2で「できない」の割合が他と比べて高くなっています。



単位：%

		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	75.2	21.9	2.7	0.2
		75～84歳	1,067	70.2	21.4	7.5	0.9
		85歳以上	191	61.8	22.5	14.7	1.0
要支援	認定等	要支援1	559	45.4	16.1	36.9	1.6
		要支援2	512	31.3	14.1	53.3	1.4
		事業対象者	46	50.0	19.6	28.3	2.2

(4) 転倒経験

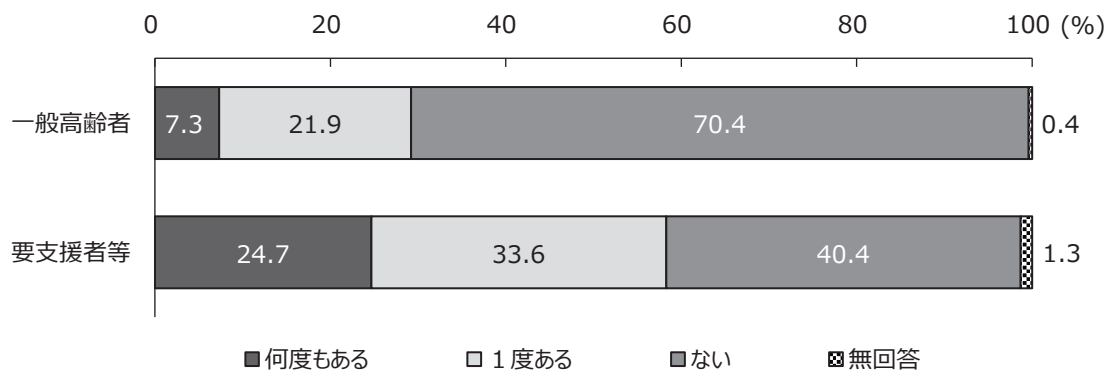
■ 過去1年間に転んだ経験がありますか

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者よりも要支援者等の方が転倒経験を有しています。「1度ある」が21.9%、33.6%、「何度もある」が7.3%、24.7%

一般高齢者について、年齢別でみると、85歳以上で転倒経験を有している人の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等について、認定等別でも、転倒経験の有無に大きな違いはみられません。



単位：%

		n	何度もある	1度ある	ない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	5.7	19.5	74.4	0.4
		75～84歳	1,067	8.2	22.9	68.4	0.5
		85歳以上	191	11.0	29.3	59.7	0.0
要支援	認定等	要支援1	559	22.2	36.3	39.7	1.8
		要支援2	512	30.1	32.4	36.7	0.8
		事業対象者	46	26.1	30.4	43.5	0.0

(5) 転倒に対する不安

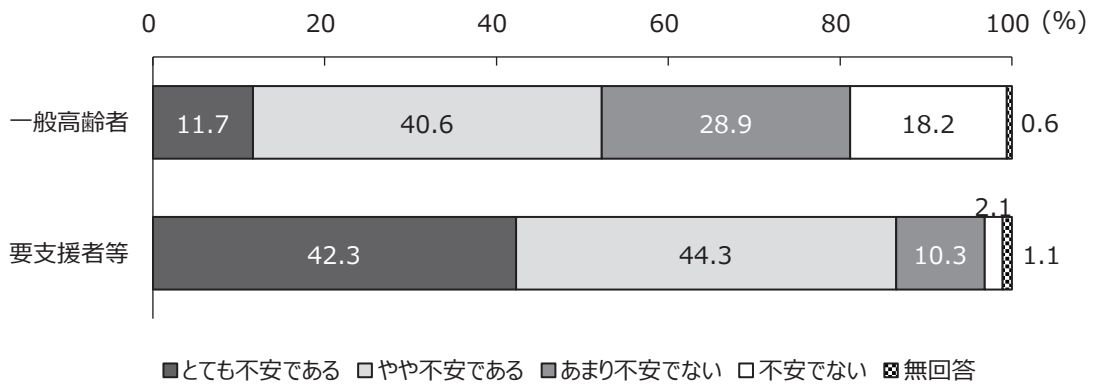
■ 転倒に対する不安は大きいですか

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者、要支援者等ともに、「やや不安である」が 40.6%、44.3%と最も高くなっています。次いで、一般高齢者では「あまり不安でない」(28.9%)、「不安でない」(18.2%)の順に、要支援者等では「とても不安である」(42.3%)、「あまり不安でない」(10.3%)の順に高くなっています。

一般高齢者について、年齢別でみると、年齢が上がるほど「とても不安である」の割合が高くなっています。

要支援者等について、認定等別でみると、要支援 2 で「とても不安である」の割合が他と比べて高くなっています。



単位：%

		n	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	8.3	39.3	30.7	21.3	0.5
		75～84歳	1,067	13.5	41.3	27.9	16.7	0.6
		85歳以上	191	19.9	42.9	23.6	12.0	1.6
要支援	認定等	要支援1	559	39.2	48.5	8.6	2.5	1.3
		要支援2	512	52.3	39.8	6.4	1.0	0.4
		事業対象者	46	32.6	47.8	15.2	0.0	4.3

(6) 外出頻度

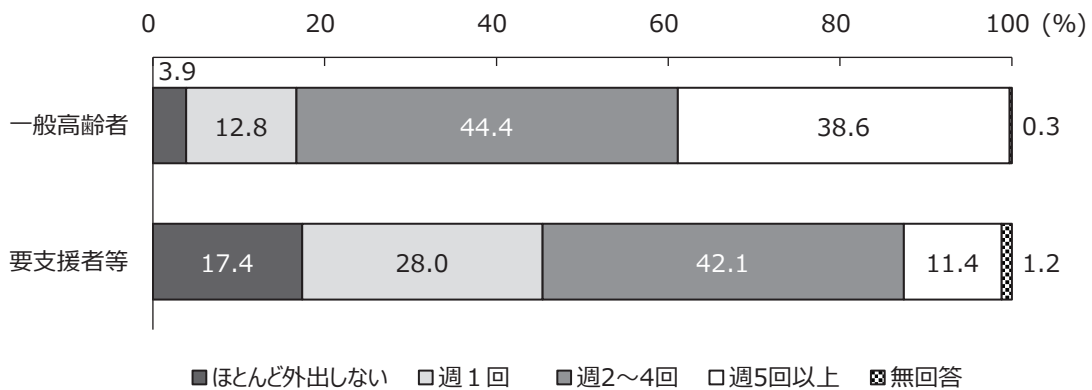
■ 週に1回以上は外出していますか

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者、要支援者等ともに、「週2~4回」が44.4%、42.1%と最も高くなっています。次いで、一般高齢者では「週5回以上」(38.6%)、「週1回」(12.8%)の順に、要支援者等では「週1回」(28.0%)、「ほとんど外出しない」(17.4%)の順に高くなっています。

一般高齢者について年齢別・性別でみると、65~74歳と男性で「週5回以上」の割合が他と比べて高くなっています。また、幸せ感別でみると、幸せ感が高いほど外出頻度は高くなっています。

要支援者等について、性別でみると男性で「週5回以上」の割合が女性と比べて高くなっています。また、幸せ感別でみると、幸せ感が高いほど外出頻度は高くなっています。



単位：%

		n	ほとんど外 出しない	週1回	週2~4回	週5回以上	無回答	
高齢者	年齢	65~74歳	1,039	2.2	8.8	40.5	48.3	0.2
		75~84歳	1,067	3.6	15.9	48.0	32.2	0.3
		85歳以上	191	14.1	18.3	43.5	23.6	0.5
	幸福感	9~10	538	2.8	11.0	40.5	45.7	0.0
		7~8	951	2.3	9.9	44.8	42.6	0.4
		5~6	604	5.0	15.9	47.8	31.0	0.3
		0~4	182	11.5	21.4	40.1	26.9	0.0
	性別	男性	1,161	3.9	11.5	41.3	43.2	0.3
女性		1,135	3.8	14.3	47.3	34.4	0.3	
要支援	認定等	要支援1	559	16.1	31.5	40.4	10.7	1.3
		要支援2	512	20.1	25.8	42.6	10.5	1.0
		事業対象者	46	13.0	26.1	50.0	10.9	0.0
	幸福感	9~10	235	14.0	27.7	41.7	15.7	0.9
		7~8	424	13.4	24.1	48.6	12.7	1.2
		5~6	529	18.0	32.3	39.9	8.7	1.1
		0~4	217	25.3	25.8	37.8	10.6	0.5
	性別	男性	702	19.9	24.5	39.3	15.1	1.1
		女性	723	15.1	31.1	44.7	8.0	1.1

(7) 外出頻度の変化

■ 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

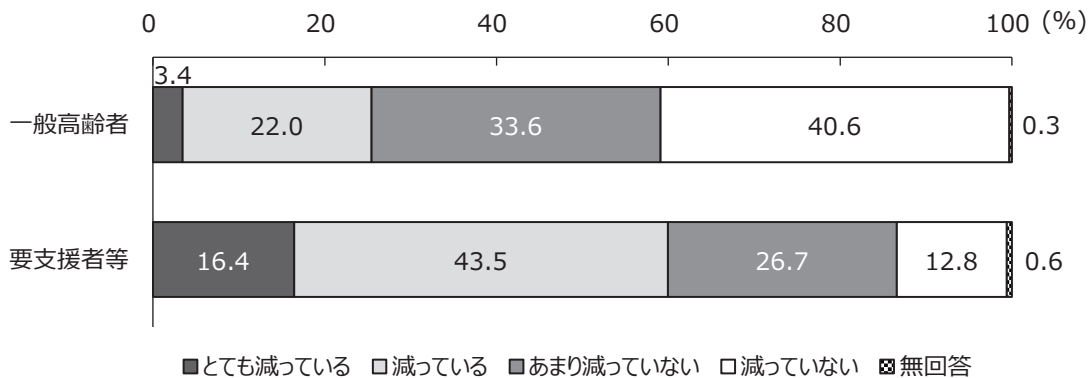
n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者では、「減っていない」が40.6%と最も高く、次いで「あまり減っていない」(33.6%)、「減っている」(22.0%)の順に高くなっています。

年齢別でみると、年齢が上がるほど外出の回数が減っています。幸せ感別では、幸せ感が低いほど外出の回数が減っています。

要支援者等では、「減っている」が43.5%と最も高く、次いで「あまり減っていない」(26.7%)、「とても減っている」(16.4%)の順に高くなっています。

幸せ感別でみると、幸せ感が低いほど外出の回数が減っています。



単位：%

		n	とても減っている	減っている	あまり減っていない	減っていない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	2.5	16.7	32.8	47.6	0.4
		75～84歳	1,067	3.7	24.4	34.6	37.1	0.2
		85歳以上	191	6.8	37.7	32.5	22.5	0.5
	幸せ感	9～10	538	2.4	15.1	30.3	52.2	0.0
		7～8	951	1.7	18.4	36.2	43.2	0.5
		5～6	604	4.3	29.3	34.3	31.8	0.3
		0～4	182	12.1	36.8	26.9	24.2	0.0
要支援	認定等	要支援1	559	17.0	44.4	26.3	11.6	0.7
		要支援2	512	17.4	45.1	24.0	13.1	0.4
		事業対象者	46	8.7	52.2	30.4	8.7	0.0
	幸せ感	9～10	235	13.6	37.4	29.4	18.7	0.9
		7～8	424	11.3	41.3	32.8	14.4	0.2
		5～6	529	16.8	47.3	24.4	10.8	0.8
		0～4	217	28.6	43.8	20.3	6.9	0.5

(8) 外出を控えているか

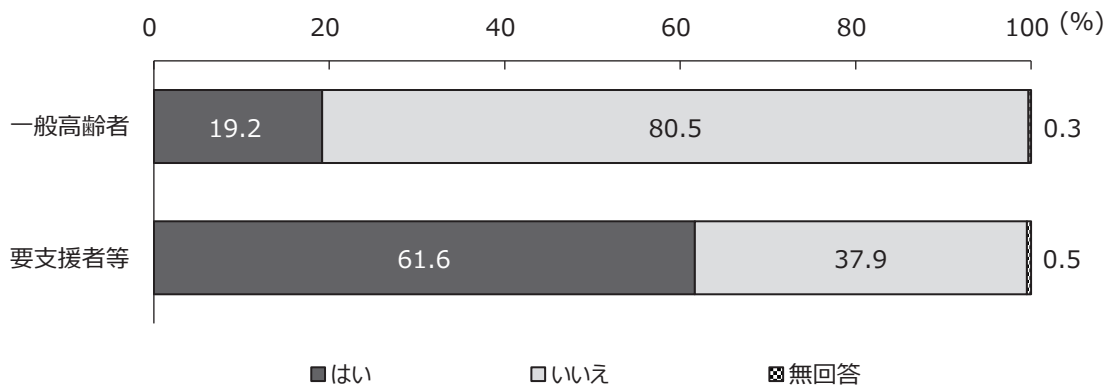
■ 外出を控えていますか

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者よりも要支援者等の方が外出を控える傾向にあります。(一般高齢者では 19.2%、要支援者等では 61.6%)

一般高齢者について、年齢別でみると、年齢が上がるほど、外出を控えています。

一般高齢者、要支援者等ともに、幸せ感別でみると、幸せ感が低いほど外出を控えています。



単位：%

			n	はい	いいえ	無回答
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	13.8	86.1	0.1
		75～84歳	1,067	21.4	78.2	0.5
		85歳以上	191	37.2	62.3	0.5
	幸せ感	9～10	538	11.3	88.5	0.2
		7～8	951	14.5	85.2	0.3
		5～6	604	26.3	73.3	0.3
		0～4	182	42.9	56.6	0.5
要支援	認定等	要支援1	559	62.1	37.2	0.7
		要支援2	512	68.8	30.9	0.4
		事業対象者	46	54.3	45.7	0.0
	幸せ感	9～10	235	48.5	51.1	0.4
		7～8	424	54.5	45.0	0.5
		5～6	529	66.4	33.1	0.6
		0～4	217	76.5	23.0	0.5

(9) 外出を控える理由

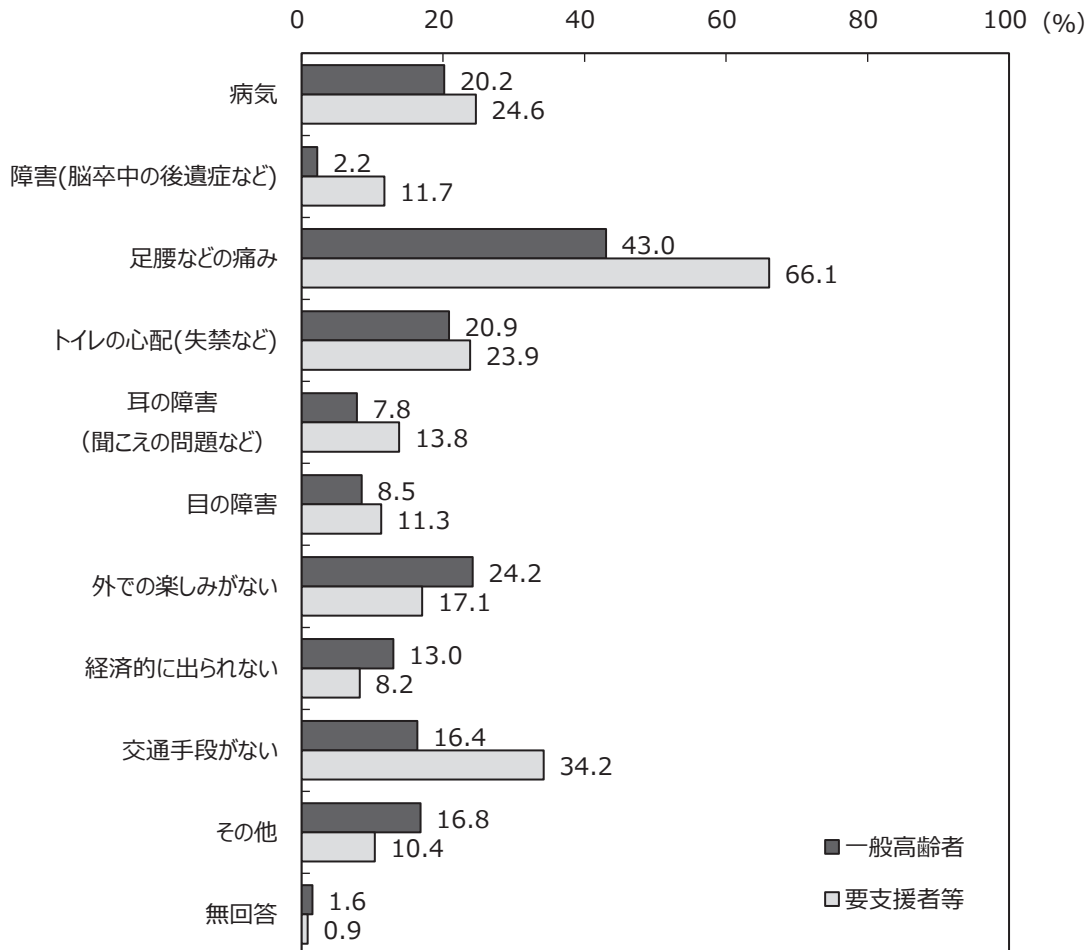
「外出を控えている」を選択した場合

■ 外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

外出を控えている n=446（一般高齢者）、897（要支援者等）

一般高齢者、要支援者等ともに、「足腰などの痛み」が 43.0%、66.1%と最も高くなっています。次いで、一般高齢者では「外での楽しみがない」(24.2%)、「トイレの心配(失禁など)」(20.9%) の順に、要支援者等では「交通手段がない」(34.2%)、「病気」(24.6%) の順に高くなっています。

一般高齢者について、年齢別でみると、65～74歳で「外での楽しみがない」、75歳以上で「足腰などの痛み」の割合が最も高くなっています。



単位：%

		n	病 気	障 害 (脳 卒 中 の 後 遺 症 な ど)	足 腰 な ど の 痛 み	ト イ レ の 心 配 (失 禁 な ど)	耳 の 障 害 (聞 こ え の 問 題 な ど)	目 の 障 害	外 で の 楽 し み が な い	経 済 的 に 出 ら れ な い	交 通 手 段 が な い	
高 齢 者	年 齢	65～74歳	143	25.2	1.4	30.1	13.3	2.8	2.1	31.5	16.8	7.0
		75～84歳	228	19.7	3.1	50.0	25.0	8.3	11.8	21.1	13.2	20.2
		85歳以上	71	11.3	1.4	46.5	23.9	15.5	9.9	19.7	5.6	23.9
要 支 援	認 定 等	要支援1	347	24.2	9.8	65.1	22.5	11.8	8.9	18.2	8.1	35.4
		要支援2	352	29.5	17.6	72.7	28.4	13.1	14.2	13.6	8.8	34.7
		事業対象者	25	32.0	8.0	60.0	20.0	28.0	4.0	20.0	8.0	28.0

単位：%

		n	そ の 他	無 回 答	
高 齢 者	年 齢	65～74歳	143	23.1	1.4
		75～84歳	228	13.2	0.9
		85歳以上	71	16.9	4.2
要 支 援	認 定 等	要支援1	347	10.7	0.6
		要支援2	352	9.7	0.0
		事業対象者	25	20.0	0.0

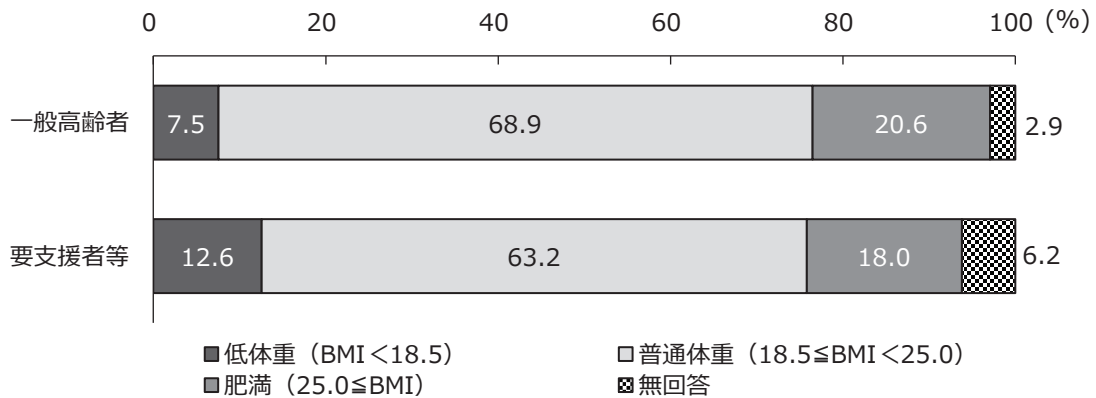
3 食べることについて

(1) BMI

n=2,254 (一般高齢者)、1,365 (要支援者等)

身長・体重を元に BMI を算出し、集計した結果、一般高齢者、要支援者等ともに、「普通体重」が 68.9%、63.2%と最も高く、次いで「肥満」(20.6%、18.0%)、「低体重」(7.5%、12.6%) の順に高くなっています。

一般高齢者、要支援者等ともに、属性別でも、大きな違いはみられません。



* BMI は[体重(kg)] ÷ [身長(m)²]により算出

単位：%

		n	低体重 (BMI < 18.5)	普通体重 (18.5 ≤ BMI < 25.0)	肥満 (25.0 ≤ BMI)	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	6.7	67.4	23.5	2.4
		75～84歳	1,067	7.9	70.5	19.3	2.3
		85歳以上	191	9.4	69.6	12.6	8.4
	性別	男性	1,161	5.3	68.8	23.6	2.2
		女性	1,135	9.7	69.2	17.6	3.5
要支援	年齢	65～74歳	144	9.0	60.4	29.2	1.4
		75～84歳	659	12.3	63.7	20.0	3.9
		85歳以上	621	13.7	63.3	13.8	9.2
	性別	男性	702	11.4	65.0	18.1	5.6
		女性	723	13.8	61.3	18.5	6.4

(2) 口腔機能について

① 固いものを食べることについて

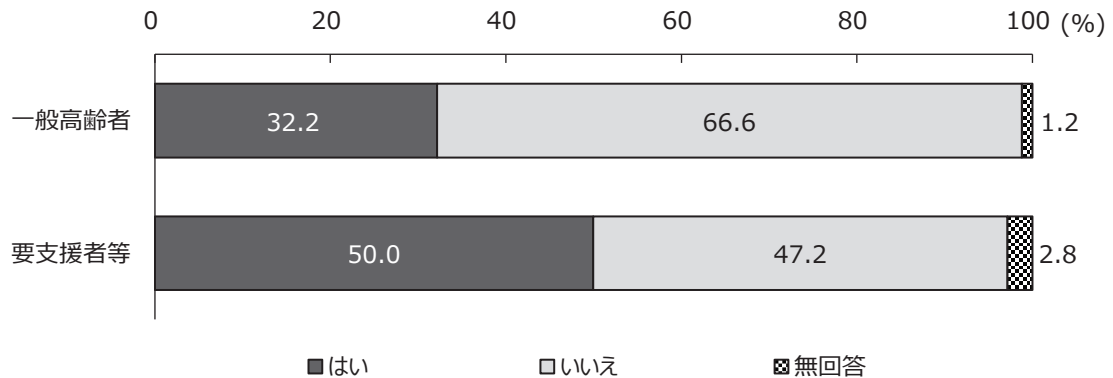
■ 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者よりも要支援者等の方が半年前に比べて固いものが食べにくくなっています。(一般高齢者では32.2%、要支援者等では50.0%)

一般高齢者について、年齢別でみると、年齢が上がるほど固いものが食べにくくなっています。

要支援者等について、認定等別でみると、要支援1・2では事業対象者よりも「はい」の割合が高くなっています。



単位：%

		n	はい	いいえ	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	26.2	73.2	0.6
		75～84歳	1,067	36.9	61.8	1.3
		85歳以上	191	38.7	57.1	4.2
要支援	認定等	要支援1	559	50.8	46.0	3.2
		要支援2	512	53.9	43.9	2.1
		事業対象者	46	41.3	52.2	6.5

②歯の状態

■ 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください
 (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

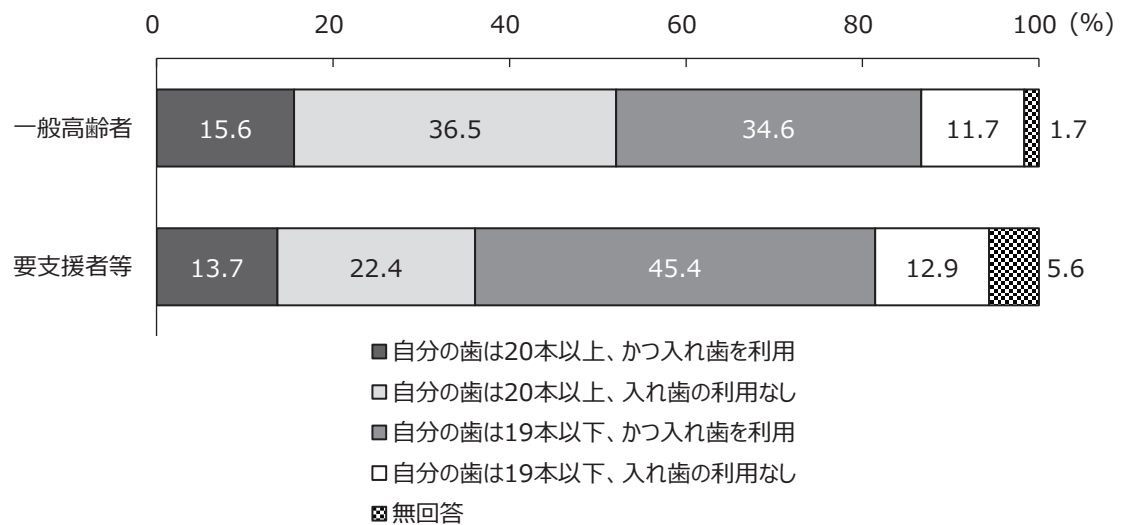
n = 2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者では、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 36.5%と最も高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」(34.6%)、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」(15.6%) の順に高くなっています。

年齢別でみると、年齢が上がるほど、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高くなっています。

要支援者等では、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 45.4%と最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」(22.4%)、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」(13.7%) の順に高くなっています。

要支援者等について、認定等別でも、大きな違いはみられません。



単位：%

		n	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	13.8	48.7	23.2	13.3	1.1
		75～84歳	1,067	16.8	27.6	42.8	10.7	2.2
		85歳以上	191	19.4	20.4	50.3	7.3	2.6
要支援	認定等	要支援1	559	15.6	19.5	44.5	14.1	6.3
		要支援2	512	12.1	24.2	45.7	13.1	4.9
		事業対象者	46	10.9	26.1	47.8	6.5	8.7

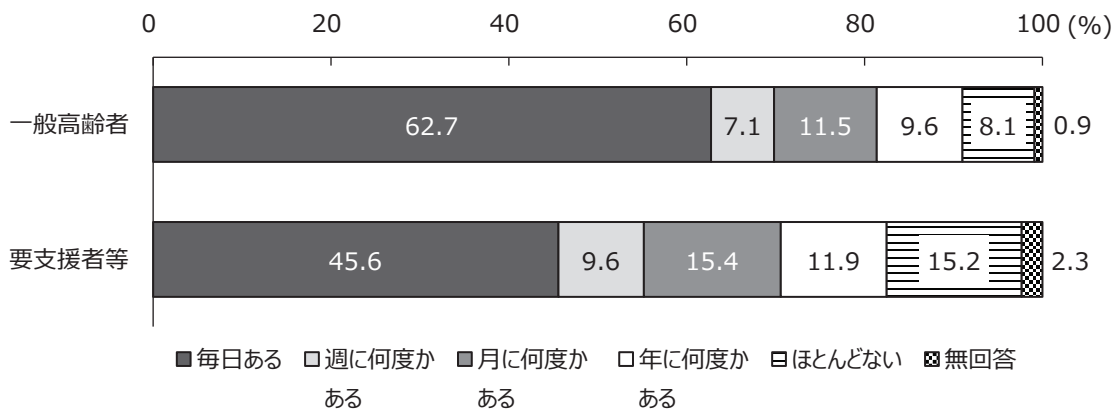
(3) 誰かと食事する機会

■ どなたかと食事をとる機会がありますか

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者、要支援者等ともに、「毎日ある」が62.7%、45.6%と最も高く、次いで「月に何度かある」(11.5%、15.4%)が高くなっています。

一般高齢者について、年齢別でみると、85歳以上では「ほとんどない」の割合が他と比べて高くなっています。



単位：%

		n	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	69.1	6.6	9.8	6.7	7.0	0.7
		75～84歳	1,067	59.0	6.9	12.9	12.5	7.6	1.0
		85歳以上	191	49.7	9.9	13.1	10.5	15.2	1.6
要支援	認定等	要支援1	559	44.7	9.1	14.8	14.0	15.2	2.1
		要支援2	512	47.5	9.2	15.4	12.7	13.3	2.0
		事業対象者	46	45.7	10.9	19.6	2.2	17.4	4.3

4 毎日の生活について

(1) 物忘れ

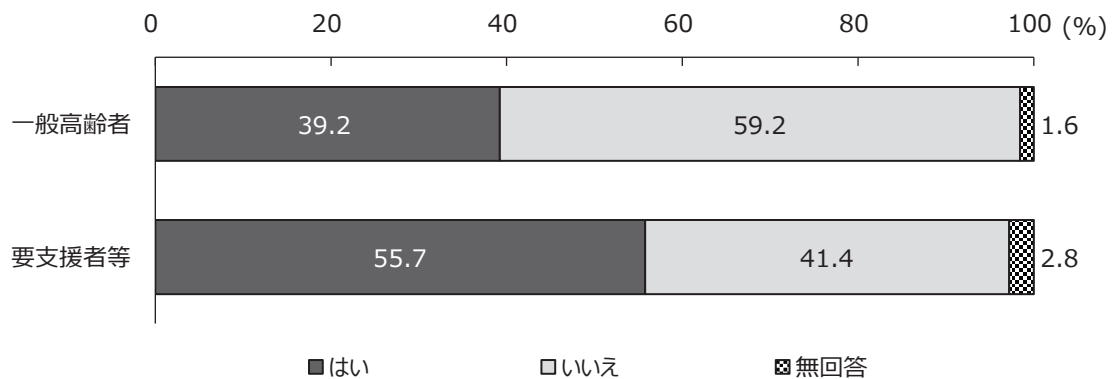
■ 物忘れが多いと感じますか

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

要支援者等は一般高齢者より「はい」の割合が高くなっています。（一般高齢者では39.2%、要支援者等では、55.7%）

一般高齢者について、年齢別でみると、年齢が上がるほど「はい」の割合が高くなっています。

要支援者等について、認定等別でも、大きな違いはみられません。



単位：%

		n	はい	いいえ	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	35.7	63.2	1.1
		75～84歳	1,067	40.6	57.5	1.9
		85歳以上	191	49.2	48.7	2.1
要支援	認定等	要支援1	559	57.2	40.6	2.1
		要支援2	512	53.1	44.3	2.5
		事業対象者	46	58.7	32.6	8.7

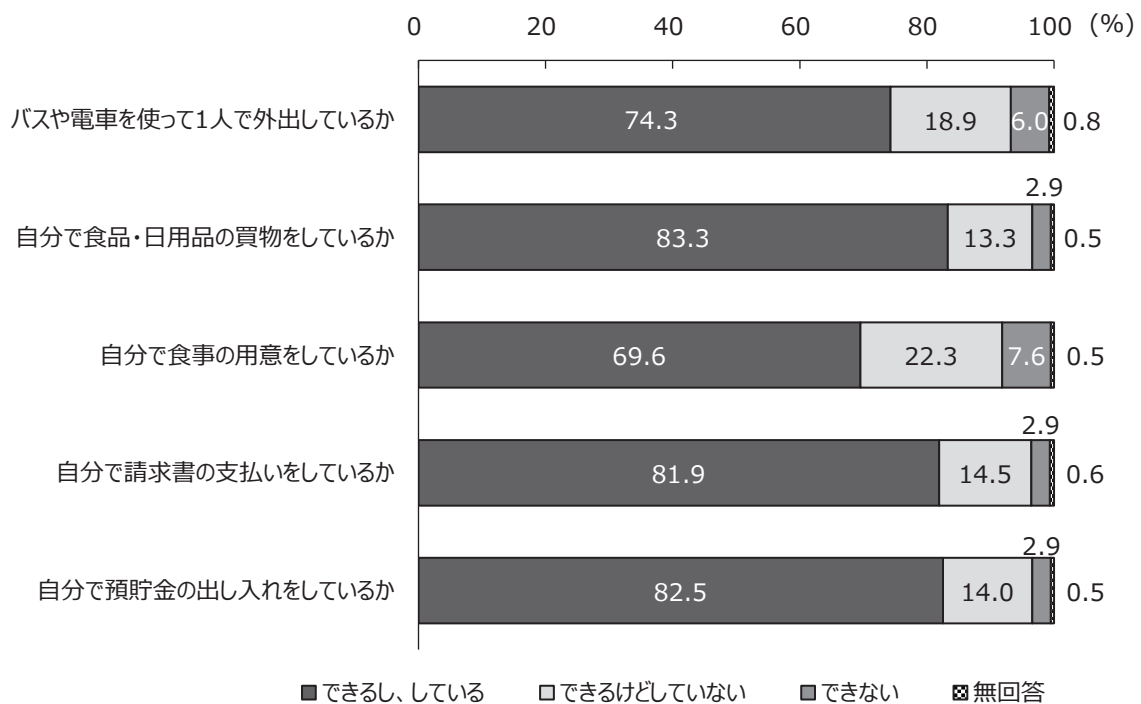
(2) IADL (手段的日常生活動作)

- バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)
- 自分で食品・日用品の買物をしていますか
- 自分で食事の用意をしていますか
- 自分で請求書の支払いをしていますか
- 自分で預貯金の出し入れをしていますか

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

【一般高齢者】

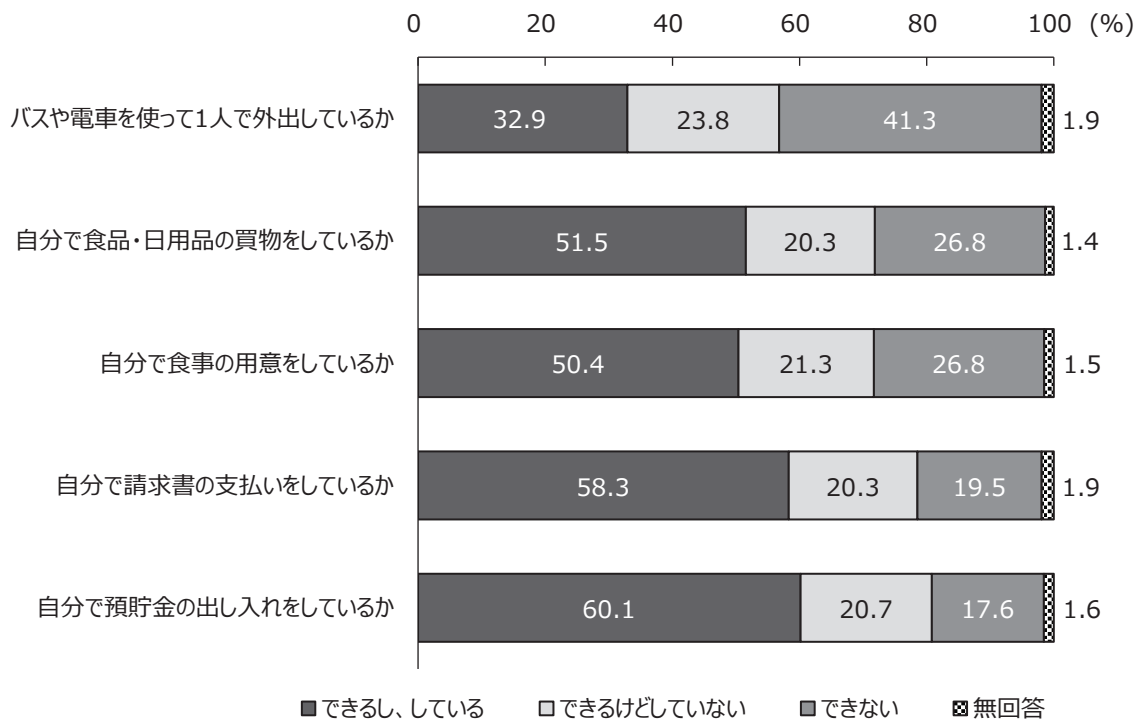
「バスや電車を使って1人で外出しているか」、「自分で食事の用意をしているか」について、「できるけどしていない」(18.9%、22.3%)、「できない」(6.0%、7.6%) が比較的に高くなっています。



【要支援者等】

「バスや電車を使って1人で外出しているか」について、「できない」(41.3%)が最も高くなっており、「できるけどしていない」(23.8%)を合わせると、半数以上となっています。

また、「自分で食品・日用品の買物をしているか」、「自分で食事の用意をしているか」について、「できない」(26.8%、26.8%)、「できるけどしていない」(20.3%、21.3%)の合計が半数程度となっています。



○バスや電車を使って1人で外出しているか

一般高齢者について、年齢別でみると、年齢が上がるほど、「できない」の割合が高くなっています。

要支援者等について、認定等別でみると、要支援2で「できない」の割合が他と比べて高くなっています。

単位：%

			n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	82.2	14.0	3.4	0.5
		75～84歳	1,067	70.2	22.0	6.8	0.9
		85歳以上	191	53.4	29.8	15.2	1.6
要支援	認定等	要支援1	559	35.1	27.5	35.4	2.0
		要支援2	512	24.4	19.7	54.3	1.6
		事業対象者	46	34.8	17.4	43.5	4.3

○自分で食品・日用品の買物をしているか

一般高齢者について、年齢別でみると、年齢が上がるほど、「できない」の割合が高くなっています。また、85歳以上では、「できるけどしていない」の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等について、認定等別でみると、要支援2で「できない」の割合が他と比べて高くなっています。

単位：%

			n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	88.5	9.3	1.9	0.3
		75～84歳	1,067	81.3	15.0	3.1	0.6
		85歳以上	191	66.5	25.1	6.8	1.6
要支援	認定等	要支援1	559	58.0	19.1	21.5	1.4
		要支援2	512	40.4	20.1	38.7	0.8
		事業対象者	46	47.8	23.9	23.9	4.3

○自分で食事の用意をしているか

一般高齢者について、年齢別でみると、85歳以上で「できない」の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等について、認定等別でみると、要支援2で「できない」の割合が他と比べて高くなっています。

単位：%

		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	73.4	20.2	6.0	0.4
		75～84歳	1,067	68.1	23.5	7.9	0.5
		85歳以上	191	56.0	27.2	15.2	1.6
要支援	認定等	要支援1	559	55.8	19.7	22.9	1.6
		要支援2	512	42.8	20.9	35.4	1.0
		事業対象者	46	50.0	19.6	26.1	4.3

○自分で請求書の支払いをしているか

一般高齢者について、年齢別でみると、年齢が上がるほど、「できない」の割合が高くなっています。また、85歳以上では、「できるけどしていない」の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等について、認定等別でみると、要支援2で「できるし、している」の割合が他と比べて低くなっています。

単位：%

		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	85.3	12.2	2.2	0.3
		75～84歳	1,067	81.3	14.8	3.2	0.7
		85歳以上	191	66.5	26.2	5.2	2.1
要支援	認定等	要支援1	559	63.7	19.1	15.2	2.0
		要支援2	512	49.0	23.0	26.8	1.2
		事業対象者	46	60.9	8.7	26.1	4.3

○自分で預貯金の出し入れをしているか

一般高齢者について、年齢別でみると、年齢が上がるほど、「できない」の割合が高くなっています。また、85歳以上では、「できるけどしていない」の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等について、認定等別でみると、要支援2で「できるし、している」の割合が他と比べて低くなっています。

単位：%

		n	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
高齢者	年齢					
	65～74歳	1,039	86.8	10.9	2.0	0.3
	75～84歳	1,067	80.7	15.4	3.3	0.7
	85歳以上	191	69.1	24.1	5.8	1.0
要支援	認定等					
	要支援1	559	64.0	19.5	15.0	1.4
	要支援2	512	51.8	23.0	23.8	1.4
	事業対象者	46	69.6	10.9	17.4	2.2

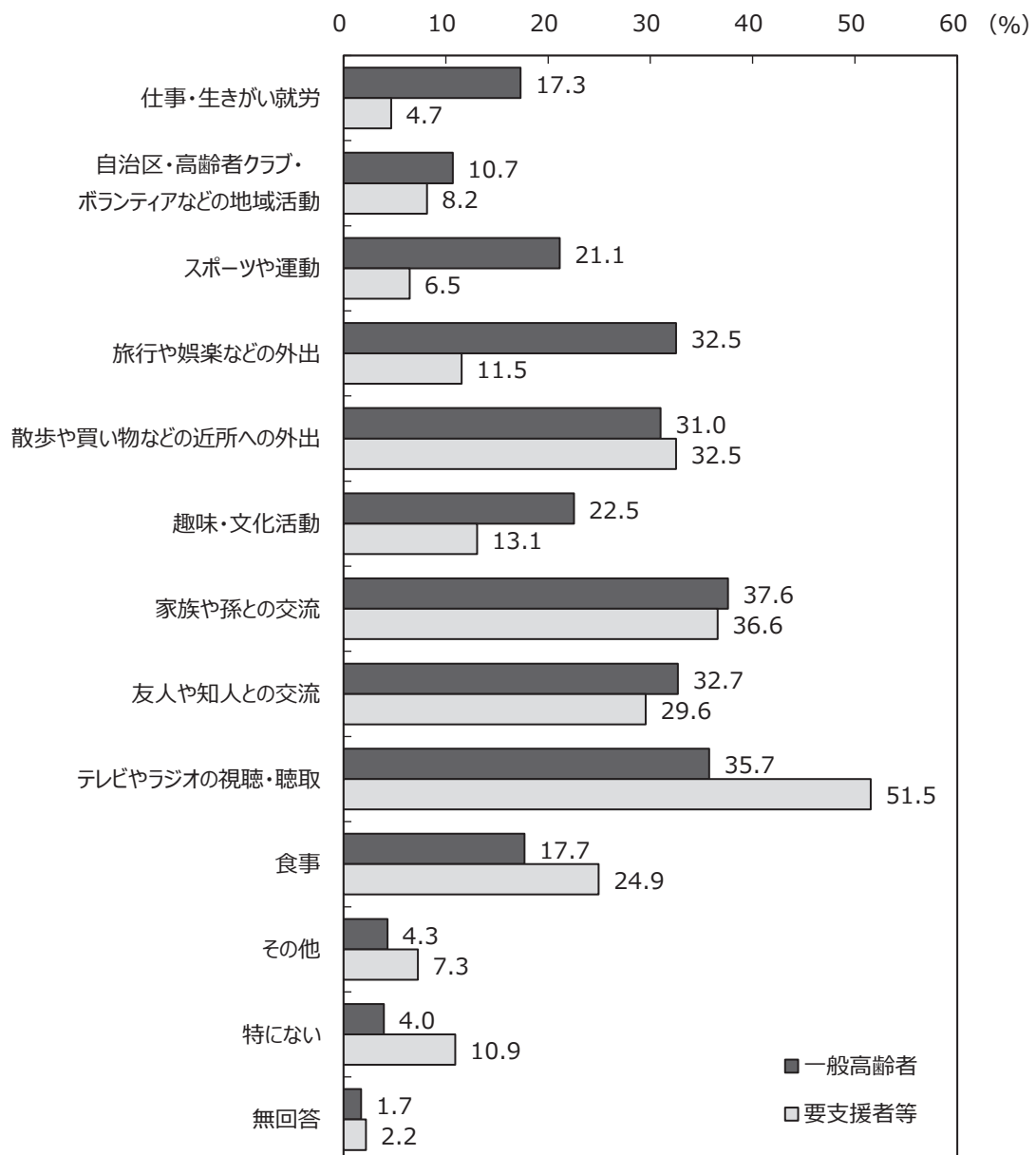
(3) 生きがいや楽しみ

■ あなたは、どのようなことを生きがいや楽しみにしていきたいとお考えですか（〇は3つまで）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者では、「家族や孫との交流」が37.6%と最も高く、次いで「テレビやラジオの視聴・聴取」（35.7%）、「友人や知人との交流」（32.7%）の順に高くなっています。

要支援者等では、「テレビやラジオの視聴・聴取」が51.5%と最も高く、次いで「家族や孫との交流」（36.6%）、「散歩や買い物などの近所への外出」（32.5%）の順に高くなっています。



一般高齢者について、年齢別で見ると、65～74歳で「旅行や娯楽などの外出」の割合が他と比べて高くなっています。性別で見ると、女性で「友人や知人との交流」の割合が男性と比べて高くなっています。

要支援者等について、性別で見ると、女性で「友人や知人との交流」の割合が男性と比べて高くなっています。

単位：%

		n	仕事・ 生きがい 就労	自治区・ 高齢者 クラブ・ ボラン テイ	スポ ーツ や 運 動	旅 行 や 娯 楽 な ど の 外 出	散 歩 や 買 い 物 な ど の 近 所 へ の 外 出	趣 味 ・ 文 化 活 動	家 族 や 孫 と の 交 流	友 人 や 知 人 と の 交 流	テ レ ビ ジ ャ ラ ジ オ の 視 聴 ・ 聴 取	食 事	
高 齢 者	年 齢	65～74歳	1,039	24.2	8.8	24.1	42.9	23.7	26.6	40.0	32.2	27.0	16.3
		75～84歳	1,067	11.9	12.1	19.5	25.5	36.7	19.5	35.6	33.6	42.5	19.0
		85歳以上	191	8.4	12.6	15.7	15.7	37.7	16.2	36.6	31.4	45.0	18.3
	性 別	男性	1,161	20.2	12.8	26.4	32.8	25.9	25.1	31.9	23.2	38.2	16.4
		女性	1,135	14.0	8.4	16.0	32.3	36.0	19.6	43.7	42.7	33.1	19.1
要 支 援	認 定 等	要支援1	559	4.8	9.1	5.7	10.4	35.4	13.6	35.6	28.3	51.2	23.1
		要支援2	512	3.5	6.6	5.5	10.7	27.5	11.3	38.3	32.4	57.0	27.7
		事業対象者	46	8.7	13.0	6.5	17.4	32.6	15.2	34.8	26.1	39.1	19.6
	性 別	男性	702	5.1	9.1	7.3	12.5	28.3	13.5	34.2	19.8	57.7	25.8
		女性	723	4.3	7.3	5.7	10.4	36.8	12.4	38.9	39.1	46.1	24.6

単位：%

		n	そ の 他	特 に な い	無 回 答	
高 齢 者	年 齢	65～74歳	1,039	2.5	3.3	1.3
		75～84歳	1,067	5.2	4.4	1.7
		85歳以上	191	9.9	4.7	4.7
	性 別	男性	1,161	4.7	4.8	1.4
		女性	1,135	4.0	3.0	2.1
要 支 援	認 定 等	要支援1	559	8.6	11.3	2.1
		要支援2	512	7.8	12.5	1.6
		事業対象者	46	6.5	8.7	2.2
	性 別	男性	702	6.4	13.4	2.1
		女性	723	8.2	8.3	2.2

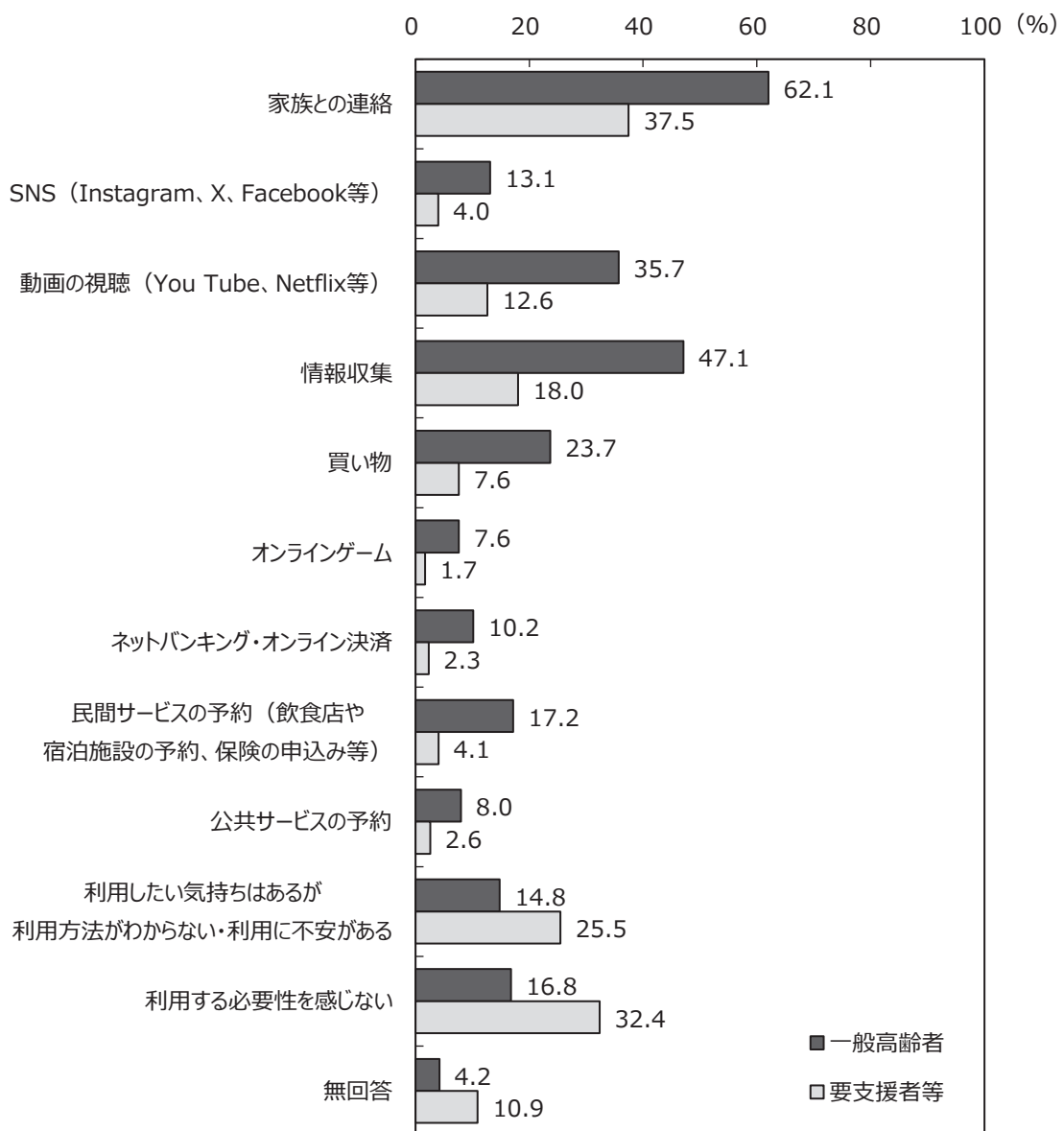
(4) インターネットの利用状況

■ あなたは、インターネットを何に利用していますか（いくつでも）

*スマートフォンでの利用も含まます

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者、要支援者等ともに、「家族との連絡」が62.1%、37.5%と最も高くなっています。次いで、一般高齢者では「情報収集」（47.1%）、「動画の視聴（You Tube、Netflix等）」（35.7%）の順に、要支援者等では「利用する必要を感じない」（32.4%）、「利用したい気持ちはあるが利用方法がわからない・利用に不安がある」（25.5%）の順に高くなっています。



一般高齢者について、年齢別・性別でみると、65～74歳と男性では「情報収集」「動画の視聴」を始め総じて割合が他と比べて高くなっています。

単位：％

		n	家族との連絡	F S N C e (b I n o s t a g r a m 、 X 、	N e t f l i x 等)	動画の視聴 (Y o u T u b e 、	情報収集	買い物	オンラインゲーム	ネットバンキング・オンライン決済	民間サービスの予約 (飲食店や宿泊施設の予約、保険の申込み等)	公共サービスの予約	利用したい・気持ちはあるが利用方法がわからない
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	74.1	19.2	51.8	62.9	34.5	10.4	16.3	26.2	11.6	9.7
		75～84歳	1,067	55.2	8.7	24.0	36.8	15.8	5.4	5.2	10.3	5.1	19.1
		85歳以上	191	36.1	5.2	14.1	20.9	11.0	4.2	5.8	6.8	5.2	17.8
	性別	男性	1,161	57.0	16.1	40.2	54.7	27.6	8.1	14.3	23.7	11.0	13.6
		女性	1,135	67.4	10.1	31.2	39.8	20.1	7.0	6.1	10.6	5.0	15.9
要支援	認定等	要支援1	559	39.4	5.0	14.7	18.2	6.8	2.3	2.9	2.9	2.0	26.8
		要支援2	512	36.1	2.9	10.0	18.6	8.2	1.2	2.1	4.1	3.1	23.8
		事業対象者	46	47.8	4.3	23.9	17.4	10.9	2.2	2.2	6.5	0.0	23.9
	性別	男性	702	37.2	4.4	15.8	24.6	9.7	1.7	3.6	5.6	3.8	25.1
		女性	723	38.0	3.7	9.7	11.8	5.4	1.8	1.2	2.8	1.4	25.9

単位：％

		n	を利用しない必要性	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	7.4	1.2
		75～84歳	1,067	22.9	5.1
		85歳以上	191	33.5	14.7
	性別	男性	1,161	15.0	2.6
		女性	1,135	18.6	5.6
要支援	認定等	要支援1	559	29.9	10.0
		要支援2	512	36.9	9.8
		事業対象者	46	28.3	6.5
	性別	男性	702	31.2	7.7
		女性	723	33.5	13.7

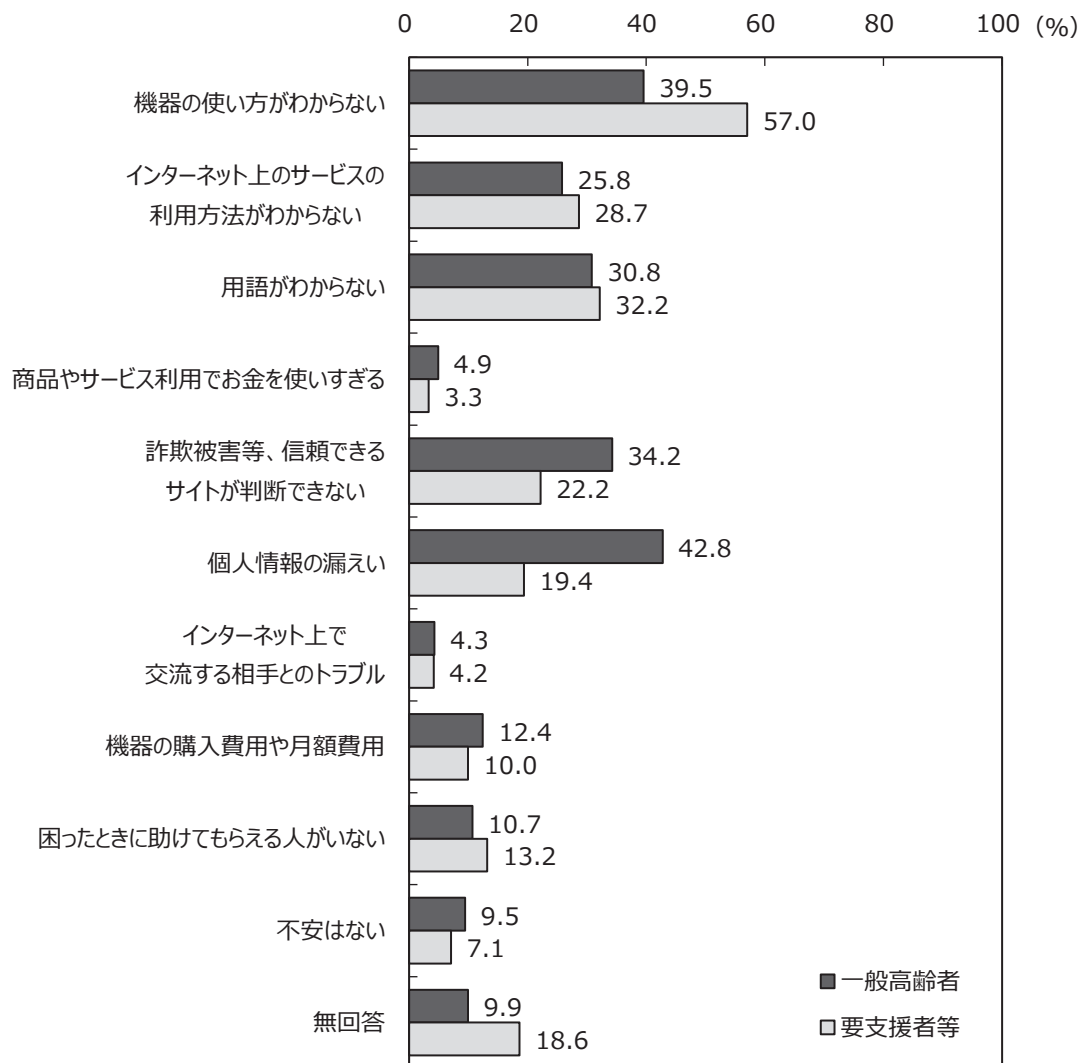
(5) インターネット利用における不安

■ インターネット利用にあたってどのようなことが不安ですか（いくつでも）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者では、「個人情報の漏えい」が42.8%と最も高く、次いで「機器の使い方がわからない」(39.5%)、「詐欺被害等、信頼できるサイトが判断できない」(34.2%)の順に高くなっています。

要支援者等では、「機器の使い方がわからない」が57.0%と最も高く、次いで「用語がわからない」(32.2%)、「インターネット上のサービスの利用方法がわからない」(28.7%)の順に高くなっています。



一般高齢者について、年齢別・性別でみると、65～74歳と男性で「個人情報の漏えい」の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等について、認定等別、性別でみても、大きな違いはみられません。

単位：％

		n	機器の使い方がわからない	インターネットがわからない	用語がわからない	商品やサービス利用でお金を使いすぎる	詐欺被害等、信頼できないサイトが判断できない	個人情報の漏えい	インターネット上で交流する相手とのトラブル	機器の購入費用や月額費用	困ったときに助けをもらえない	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	31.1	25.3	29.5	5.1	41.1	56.1	5.0	14.4	10.9
		75～84歳	1,067	46.4	26.8	31.3	5.0	30.4	34.8	3.7	11.8	10.5
		85歳以上	191	46.6	22.5	34.6	3.7	20.9	16.8	4.2	6.3	10.5
	性別	男性	1,161	34.9	26.3	29.9	5.4	35.1	44.6	4.0	14.9	11.1
		女性	1,135	44.2	25.3	31.7	4.4	33.7	41.1	4.6	10.1	10.2
要支援	認定等	要支援1	559	58.5	27.7	32.6	2.7	22.7	18.6	4.3	8.8	12.9
		要支援2	512	58.0	28.3	35.2	3.7	25.6	23.4	4.1	11.9	13.9
		事業対象者	46	56.5	32.6	32.6	2.2	19.6	17.4	2.2	10.9	10.9
	性別	男性	702	54.4	29.5	32.2	4.3	23.4	20.2	4.3	11.1	13.2
		女性	723	59.9	28.2	32.8	2.4	21.7	19.1	4.3	9.1	13.3

単位：％

		n	不安はない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	9.3	4.5
		75～84歳	1,067	9.6	12.6
		85歳以上	191	9.4	23.0
	性別	男性	1,161	12.3	6.5
		女性	1,135	6.5	13.2
要支援	認定等	要支援1	559	5.4	18.1
		要支援2	512	8.2	17.0
		事業対象者	46	8.7	10.9
	性別	男性	702	9.0	15.1
		女性	723	5.4	21.6

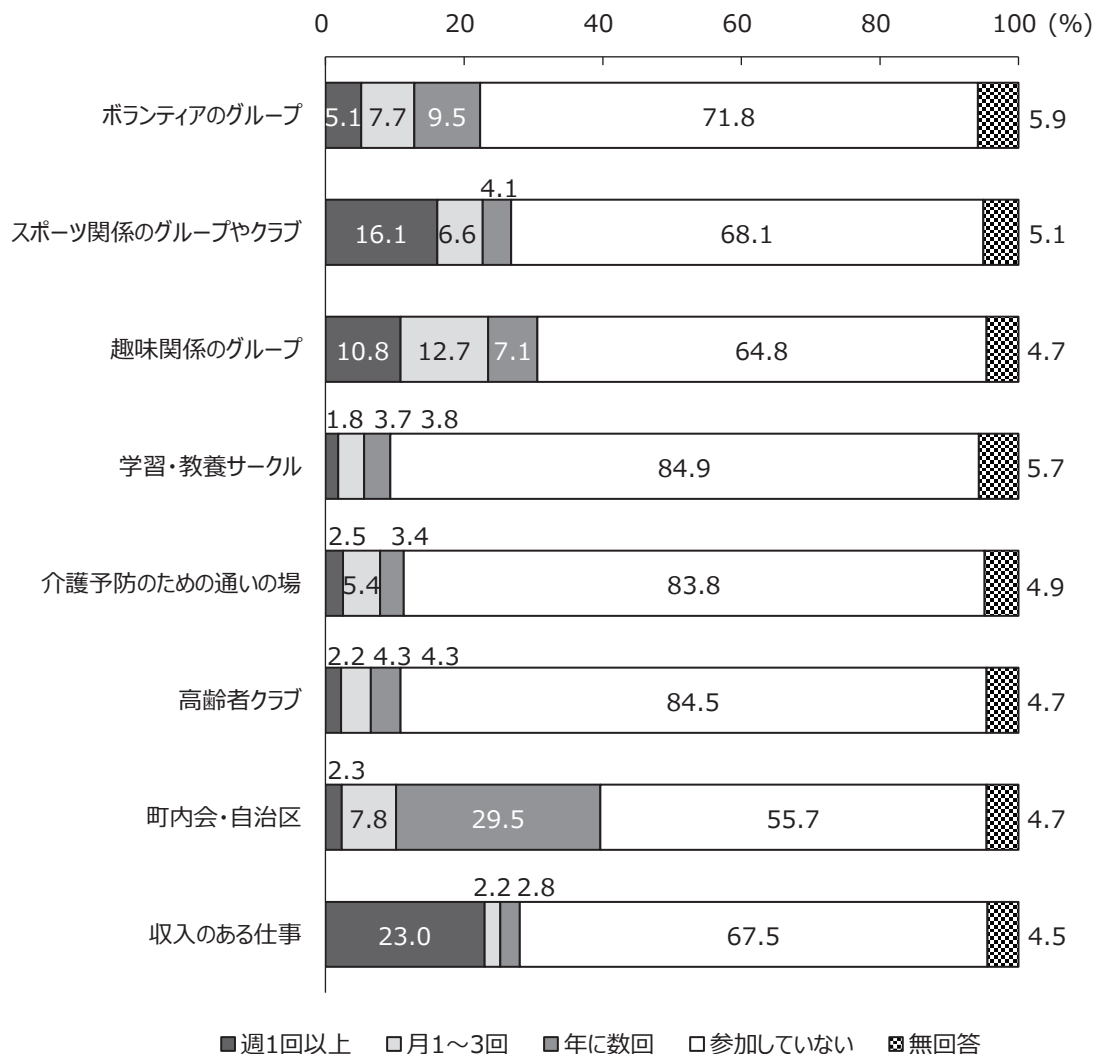
5 地域での活動について

(1) 会・グループ等への参加状況

■ 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

【一般高齢者】

「週1回以上」の参加について、「収入のある仕事」(23.0%)、「スポーツ関係のグループやクラブ」(16.1%)、「趣味関係のグループ」(10.8%)の順に高くなっています。



【一般高齢者 月1回以上の割合】

年齢別でみると、65～74歳では「収入のある仕事」の割合が他と比べて高くなっています。性別でみると、男性では「町内会・自治区」の割合が女性と比べて高くなっています。

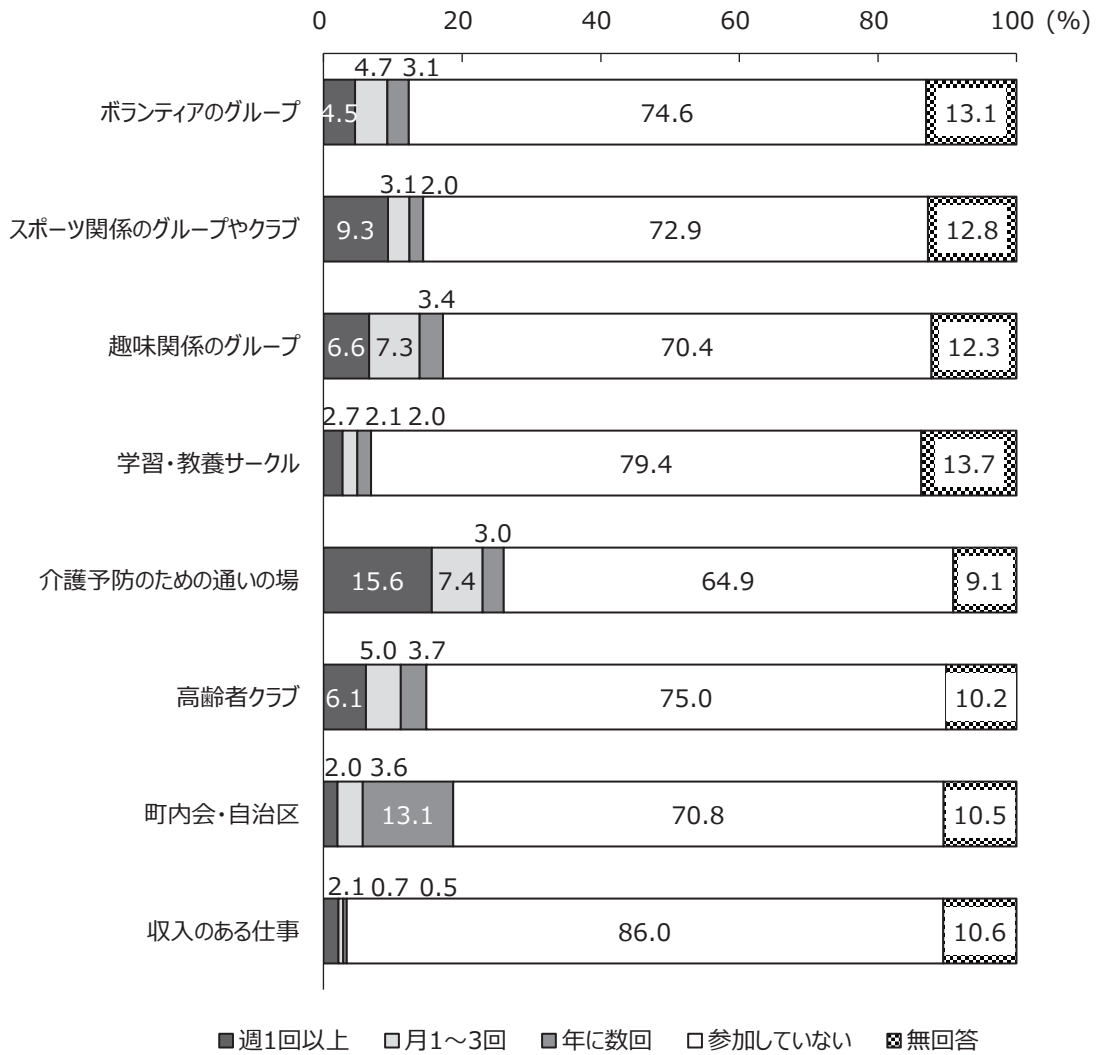
日常生活圏域別でみると、松平・下山、藤岡・小原、足助・旭・稲武では「収入のある仕事」の割合が他の圏域と比べて高くなっています。また、足助・旭・稲武では「町内会・自治区」の割合が、猿投では「趣味関係のグループ」の割合が他と比べて高くなっています。

単位：%

		n	ボランティア のグループ	スポーツ関 係のグルー プやクラブ	趣味関係 のグループ	学習・教養 サークル	介護予防 のための通 いの場	高齢者クラブ	町内会・自 治区	収入のある仕 事
年 齢	65～74歳	1,039	12.5	22.0	22.5	6.2	4.7	3.1	11.4	41.1
	75～84歳	1,067	13.4	23.8	24.2	4.8	9.3	8.7	9.0	13.5
	85歳以上	191	11.0	20.4	24.6	7.3	17.3	13.6	11.5	3.1
幸 せ 感	9～10	538	15.6	27.0	26.8	9.1	10.6	9.5	11.2	29.9
	7～8	951	15.1	26.8	28.3	6.3	8.1	7.4	11.6	26.2
	5～6	604	8.6	15.9	16.9	2.5	5.8	3.6	8.4	22.5
	0～4	182	5.5	12.6	12.1	2.7	4.9	2.7	6.0	15.9
性 別	男性	1,161	14.8	21.1	21.9	3.7	5.9	6.7	14.6	28.5
	女性	1,135	10.7	24.4	25.1	7.6	10.0	6.4	5.8	21.7
地 域	拳母	618	11.8	22.8	23.9	4.5	5.7	5.5	8.6	25.4
	高橋	348	12.6	25.9	24.1	5.2	8.0	7.5	11.2	22.4
	上郷	217	11.5	22.1	20.7	8.3	4.6	4.6	7.8	21.7
	高岡	380	13.2	22.9	20.3	5.3	7.9	6.3	8.9	20.0
	猿投	333	16.2	27.0	30.0	7.5	10.5	10.8	13.2	25.5
	松平・下山	102	12.7	15.7	24.5	7.8	13.7	11.8	8.8	37.3
	藤岡・小原	121	18.2	24.0	25.6	4.1	8.3	2.5	13.2	37.2
	足助・旭・稲武	120	9.2	14.2	20.0	5.8	13.3	4.2	18.3	33.3

【要支援者等】

「週1回以上」の参加について、「介護予防のための通いの場」(15.6%)、「スポーツ関係のグループやクラブ」(9.3%)、「趣味関係のグループ」(6.6%)の順に高くなっています。



【要支援者等】

認定等別・性別でみると、事業対象者と女性で「介護予防のための通いの場」の割合が他と比べて高くなっています。

日常生活圏域別でみると、上郷、猿投で「介護予防のための通いの場」の割合が他と比べて低くなっています。

単位：%

		n	ボランティア のグループ	スポーツ関 係のグルー プやクラブ	趣味関係 のグループ	学習・教養 サークル	介護予防 のための通 いの場	高齢者クラブ	町内会・自 治区	収入のある仕 事
認 定 等	要支援1	559	9.3	14.3	13.8	5.0	22.7	11.6	5.5	2.5
	要支援2	512	6.8	7.6	11.1	3.9	18.8	8.8	4.3	2.1
	事業対象者	46	10.9	19.6	13.0	0.0	34.8	13.0	2.2	4.3
幸 せ 感	9～10	235	11.1	18.3	18.3	8.5	29.4	15.7	7.7	2.1
	7～8	424	11.8	17.0	18.4	5.9	26.7	13.9	6.1	5.2
	5～6	529	9.1	9.5	11.7	3.8	21.7	9.5	5.5	2.1
	0～4	217	4.1	5.5	7.8	2.8	13.4	6.5	3.2	0.9
性 別	男性	702	9.1	10.5	11.7	3.7	18.2	10.3	4.4	3.3
	女性	723	9.7	14.7	16.3	6.2	27.2	12.3	6.8	2.5
地 域	拳母	412	8.7	13.1	13.8	4.9	24.0	9.7	5.6	4.4
	高橋	208	10.6	17.8	16.3	6.3	23.6	12.0	7.2	1.9
	上郷	97	6.2	7.2	16.5	3.1	12.4	9.3	3.1	3.1
	高岡	211	7.1	12.3	11.8	2.8	24.6	8.5	6.2	1.4
	猿投	175	6.9	11.4	12.6	6.9	13.7	10.9	4.0	2.3
	松平・下山	68	10.3	14.7	13.2	4.4	26.5	11.8	5.9	1.5
	藤岡・小原	87	13.8	8.0	14.9	4.6	28.7	18.4	8.0	2.3
	足助・旭・稲武	95	18.9	12.6	15.8	7.4	33.7	17.9	7.4	3.2

(2) 会・グループ等に参加していない理由

全ての会・グループ等で「年に数回」または「参加していない」を選択した場合

■ 会・グループ等にあまり参加していない理由をお聞かせください(○は3つまで)

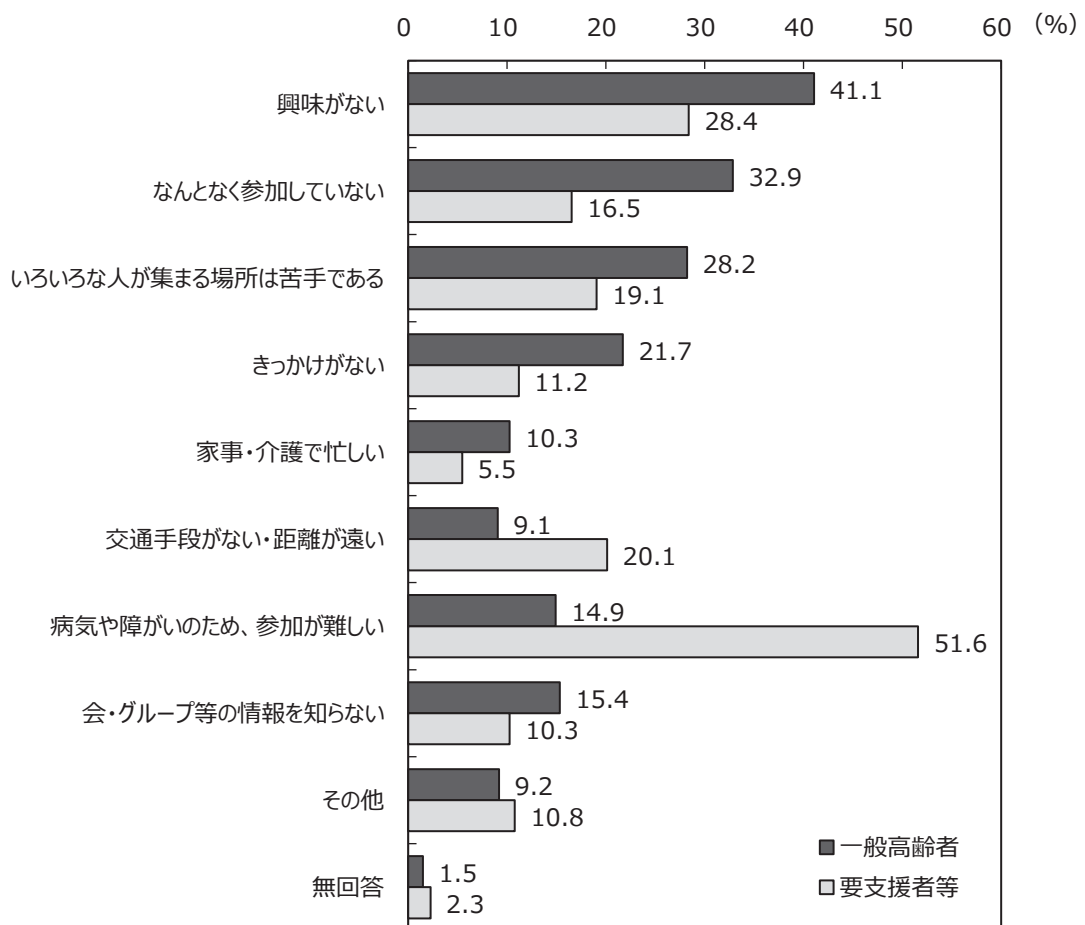
会・グループに参加していない人 n=925 (一般高齢者)、750 (要支援者等)

一般高齢者では、「興味がない」が41.1%と最も高く、次いで「なんとなく参加していない」(32.9%)、「いろいろな人が集まる場所は苦手である」(28.2%)の順に高くなっています。

年齢別でみると、85歳以上では「なんとなく参加していない」の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等では、「病気や障がいのため、参加が難しい」が51.6%と最も高く、次いで「興味がない」(28.4%)、「交通手段がない・距離が遠い」(20.1%)の順に高くなっています。

認定等別でみると、事業対象者では「興味がない」の割合が他と比べて高くなっています。



単位：%

		n	興味がない	いなんとなく参加して	るいろ場所は苦手があまる	きつかげがない	家事・介護で忙しい	離交通手段がない・距離が遠い	め病、気や障がいのた	報会・グループ等の情	その他	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	335	43.6	29.0	31.0	25.7	11.6	3.9	13.1	15.8	9.3	0.6
		75～84歳	486	40.7	33.5	27.8	20.4	10.9	11.5	15.0	15.6	8.6	1.9
		85歳以上	94	34.0	40.4	20.2	14.9	3.2	16.0	21.3	11.7	12.8	2.1
	性別	男性	455	48.1	32.5	24.2	22.4	5.9	6.4	15.2	17.1	8.6	1.5
		女性	460	34.1	32.6	32.2	21.1	14.8	12.0	14.8	13.5	10.0	1.3
要支援	認定等	要支援1	296	28.4	19.6	18.6	13.5	8.4	22.6	45.3	11.5	10.8	3.0
		要支援2	302	28.1	12.3	17.9	7.0	3.0	17.9	64.9	7.9	10.3	1.3
		事業対象者	19	42.1	0.0	26.3	10.5	5.3	15.8	26.3	5.3	15.8	0.0
	性別	男性	402	31.8	15.4	17.4	12.4	5.0	16.9	55.0	9.5	8.7	1.7
		女性	336	24.1	17.6	20.2	9.8	6.3	23.8	47.9	11.3	13.7	3.0

(3) 地域づくり活動への参加意向

①参加者としての参加

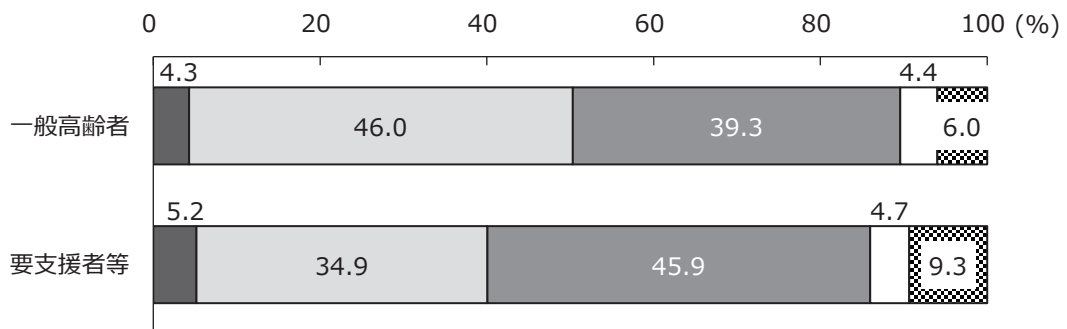
■ 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

「是非参加したい」、「参加してもよい」を合わせると、一般高齢者の方が要支援者等よりも参加者としての参加意向が高くなっています。（「是非参加したい」（4.3%、5.2%）、「参加してもよい」（46.0%、34.9%））

一般高齢者について、年齢別でみると85歳以上で「参加してもよい」の割合が他と比べて低くなっています。

要支援者等について、認定等別でみると、事業対象者では「参加してもよい」の割合が他と比べて高くなっています。



■是非参加したい □参加してもよい ■参加したくない □既に参加している ▨無回答

単位：%

		n	是非参加 したい	参加しても よい	参加したく ない	既に参加し ている	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	3.5	50.2	38.2	3.2	4.9
		75～84歳	1,067	4.3	43.8	40.9	5.1	6.0
		85歳以上	191	8.9	35.1	37.2	7.9	11.0
	性別	男性	1,161	3.4	46.5	41.3	4.3	4.5
		女性	1,135	5.3	45.5	37.3	4.6	7.4
要支援	認定等	要支援1	559	6.3	33.8	44.9	5.4	9.7
		要支援2	512	4.7	28.7	55.7	2.5	8.4
		事業対象者	46	0.0	50.0	39.1	2.2	8.7
	性別	男性	702	3.8	34.8	49.3	4.1	8.0
		女性	723	6.4	35.3	42.3	5.3	10.8

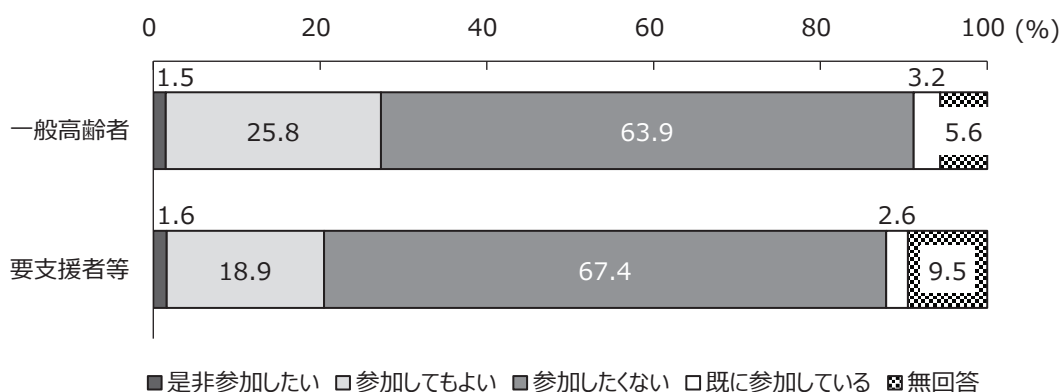
②企画・運営者としての参加

- 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

「是非参加したい」、「参加してもよい」を合わせると、一般高齢者の方が要支援者等よりも企画・運営者としての参加意向が高くなっています。（「是非参加したい」（1.5%、1.6%）、「参加してもよい」（25.8%、18.9%））

一般高齢者、要支援者等ともに、年齢別・性別・認定等別でみると、「参加したくない」の割合が最も高くなっています。



単位：%

		n	是非参加 したい	参加しても よい	参加したく ない	既に参加し ている	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	1.3	26.7	64.8	2.4	4.8
		75～84歳	1,067	1.0	25.4	64.5	3.9	5.2
		85歳以上	191	4.7	24.6	55.0	3.7	12.0
	性別	男性	1,161	1.6	28.3	61.8	3.8	4.5
		女性	1,135	1.4	23.4	65.8	2.6	6.7
要支援	認定等	要支援1	559	2.0	19.3	66.2	3.0	9.5
		要支援2	512	0.8	14.3	74.6	1.6	8.8
		事業対象者	46	2.2	23.9	69.6	0.0	4.3
	性別	男性	702	1.6	22.8	65.1	2.4	8.1
		女性	723	1.5	15.1	69.6	2.9	10.9

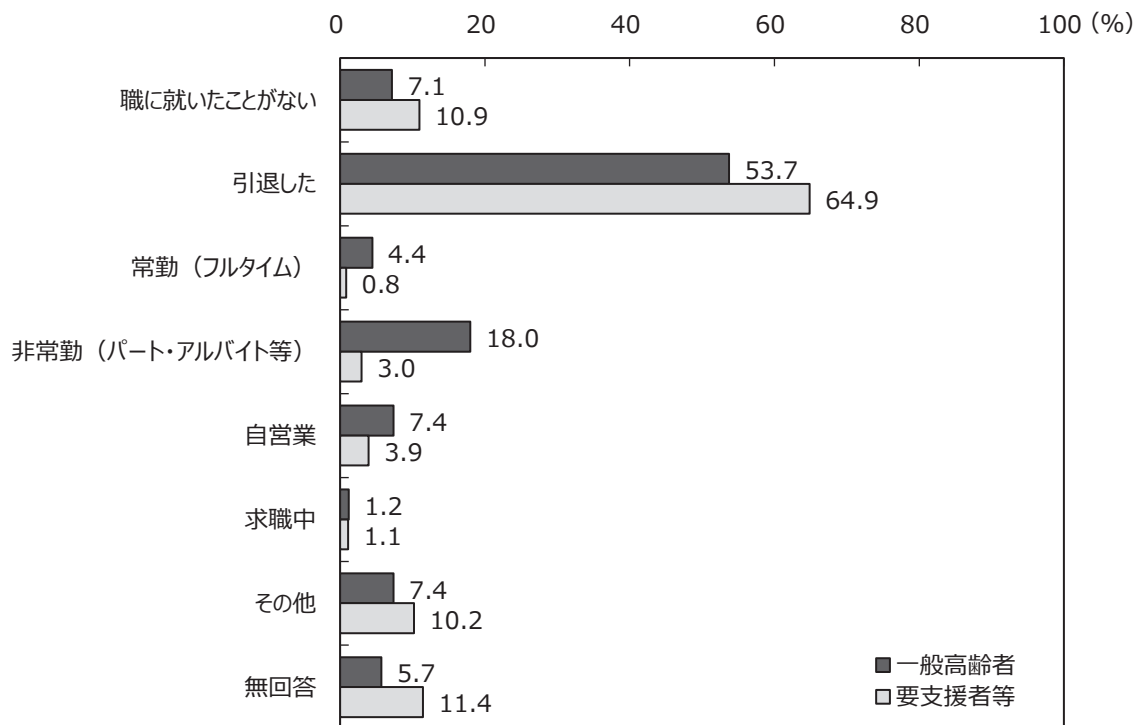
(4) 就労について

①現在の就労状態

■ 現在のあなたの就労状態はどれですか (いくつでも)

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者、要支援者等ともに、「引退した」が 53.7%、64.9%と最も高くなっています。次いで、一般高齢者では「非常勤(パート・アルバイト等)」(18.0%)が、要支援者等では「職に就いたことがない」(10.9%)が高くなっています。



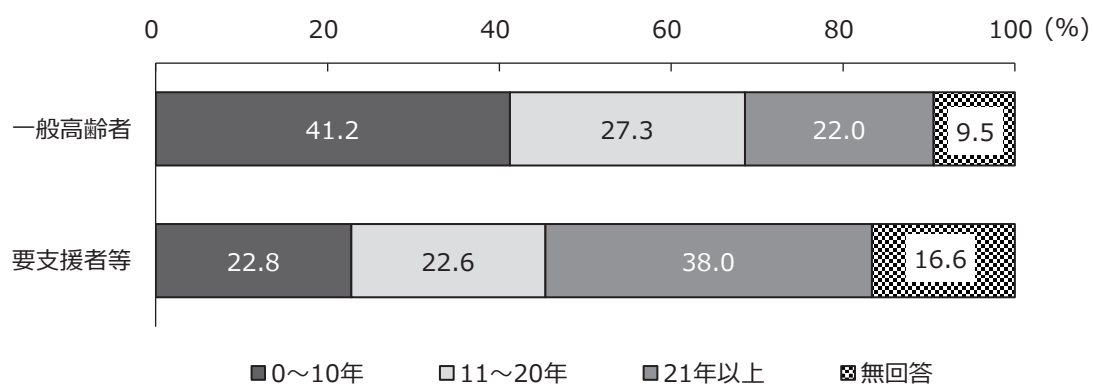
②引退してからの年数

■ あなたはいつ引退しましたか

引退した人 n=1,247 (一般高齢者)、944 (要支援者等)

引退してから令和 7 年に至るまでの年数を集計した結果、一般高齢者では、「0～10 年」が 41.2%と最も高く、次いで「11～20 年」(27.3%)、「21 年以上」(22.0%) の順に高くなっています。

要支援者等では、「21 年以上」が 38.0%と最も高く、次いで「0～10 年」(22.8%)、「11～20 年」(22.6%)、の順に高くなっています。



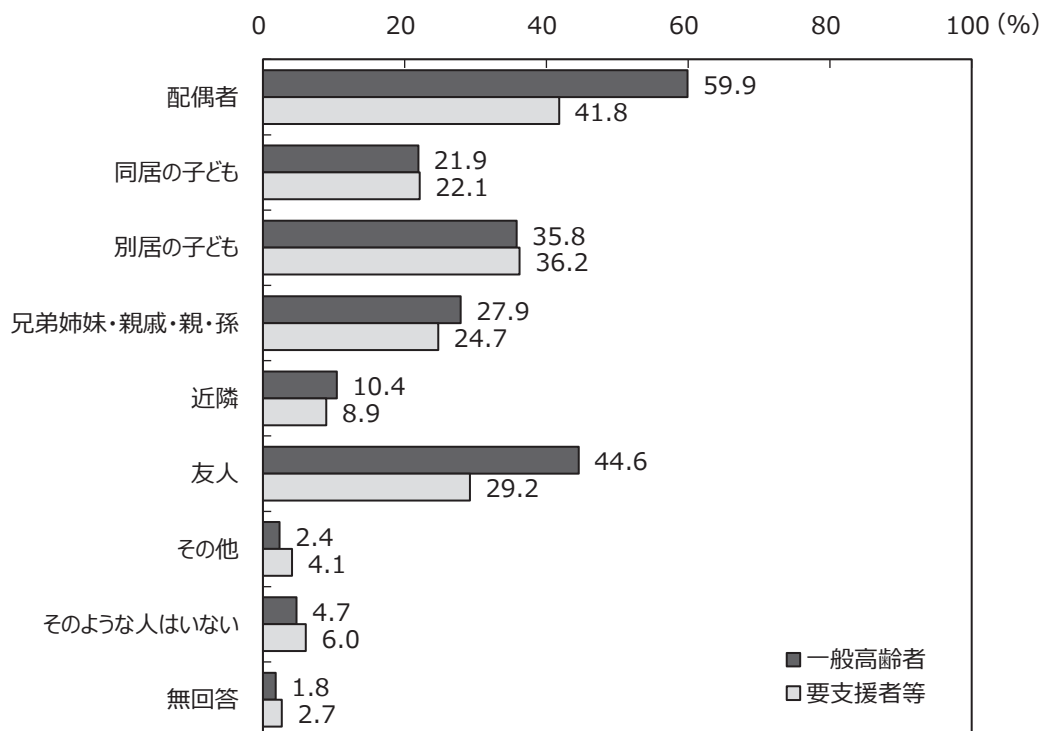
6 たすけあいについて

(1) 心配や愚痴を聞いてくれる人

■ あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者、要支援者等ともに、「配偶者」が59.9%、41.8%と最も高く、次いで、一般高齢者では「友人」(44.6%)、「別居の子ども」(35.8%)の順に、要支援者等では「別居の子ども」(36.2%)、「友人」(29.2%)の順に高くなっています。



一般高齢者について、年齢別にみると、年齢が上がるほど「配偶者」「友人」の割合が低くなり、「同居の子ども」の割合が高くなっています。性別でみると、女性では「配偶者」以外の割合が男性と比べて高く、特に「友人」で高くなっています。

要支援者等について、性別でみると、女性では「配偶者」以外の割合が男性と比べて高く、特に「友人」で高くなっています。また、幸せ感が高いほど「別居の子ども」の割合が高くなっています。

単位：%

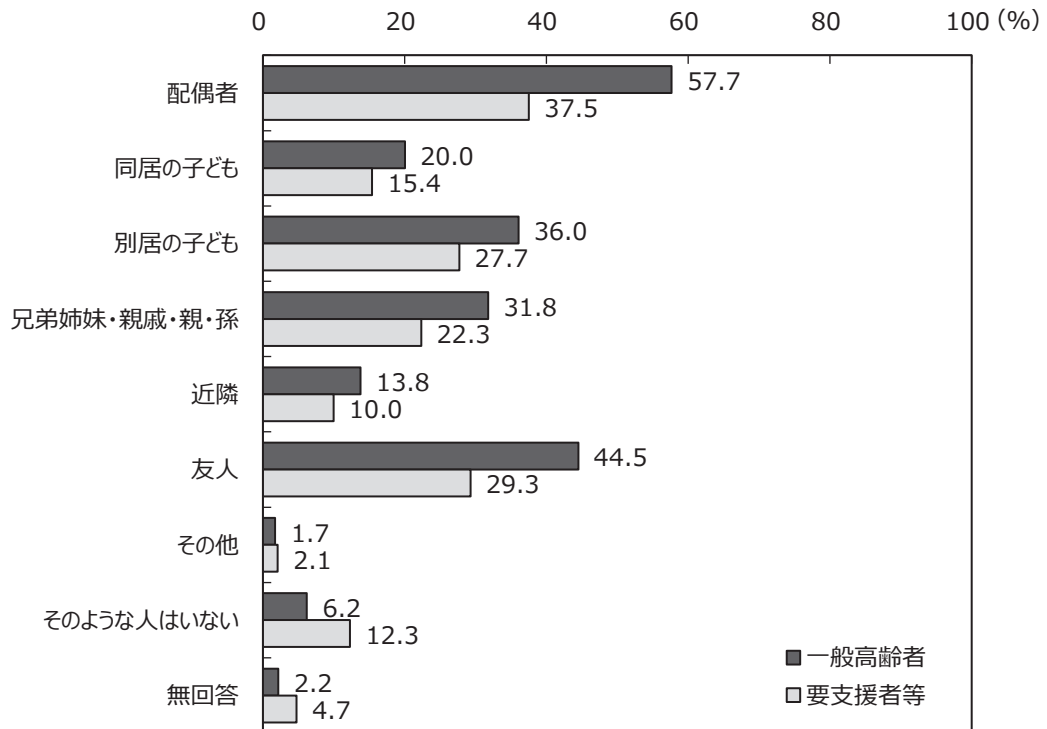
		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟・姉妹・孫・親	近隣	友人	その他	はよいないうな人	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	65.0	19.6	36.7	29.2	9.0	51.0	2.4	5.2	1.4
		75～84歳	1,067	57.8	22.2	35.6	26.8	12.1	41.1	2.2	4.7	1.5
		85歳以上	191	45.5	34.0	34.6	28.3	9.9	28.8	3.1	2.1	4.2
	幸せ感	9～10	538	73.4	24.0	40.1	32.7	12.6	50.4	3.7	0.9	1.3
		7～8	951	62.4	23.9	38.1	29.1	11.4	49.9	1.8	2.7	1.7
		5～6	604	52.6	19.9	31.1	24.5	8.3	37.6	1.5	7.8	1.8
		0～4	182	34.1	11.5	29.1	18.1	7.1	25.8	3.8	15.9	3.3
	性別	男性	1,161	71.9	16.5	26.6	20.5	6.5	31.7	2.3	7.1	2.2
		女性	1,135	47.8	27.7	45.6	35.7	14.5	57.8	2.5	2.3	1.2
	要支援	認定等	要支援1	559	41.3	21.5	37.6	25.0	10.7	28.8	4.3	5.7
要支援2			512	43.9	24.4	35.5	22.3	8.6	29.9	5.1	5.7	2.0
事業対象者			46	39.1	21.7	30.4	23.9	8.7	28.3	2.2	8.7	2.2
幸せ感		9～10	235	38.3	27.2	41.3	20.4	12.3	30.6	2.1	3.0	2.6
		7～8	424	44.8	24.1	39.6	31.1	9.0	35.4	3.3	4.0	2.6
		5～6	529	43.1	21.7	35.2	25.0	8.9	27.8	5.3	5.7	1.7
		0～4	217	38.7	15.7	28.6	18.9	5.5	22.6	5.1	13.4	2.3
性別		男性	702	59.1	18.4	30.3	21.4	5.4	17.1	3.4	7.4	2.3
		女性	723	25.2	25.6	42.3	27.8	12.4	41.1	4.8	4.8	2.9

(2) 心配や愚痴を聞いてあげる人

■ 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者、要支援者等ともに、「配偶者」が57.7%、37.5%と最も高く、次いで、「友人」（44.5%、29.3%）、「別居の子ども」（36.0%、27.7%）の順に高くなっています。



一般高齢者について、年齢別にみると、年齢が上がるほど「配偶者」「友人」の割合が低くなっています。性別でみると、女性では「配偶者」以外の割合が男性と比べて高く、特に「友人」で高くなっています。幸せ感別でみると、幸せ感が低いほど「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

要支援者等について、性別でみると、女性では「配偶者」以外の割合が男性と比べて高く、特に「友人」で高くなっています。

単位：％

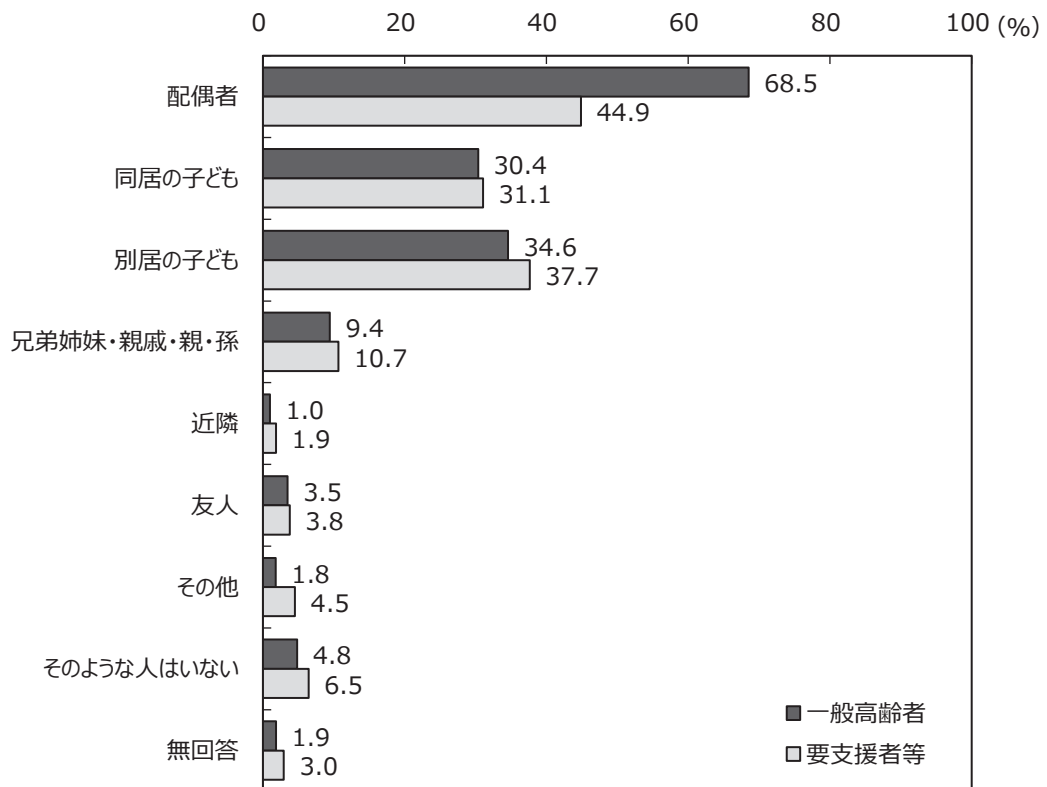
		n	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟・姉妹・孫・親	近隣	友人	その他	はそれ以外のようない人	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	62.7	20.6	39.3	34.1	11.6	50.1	2.2	5.4	1.5
		75～84歳	1,067	55.6	19.5	34.0	30.0	15.8	41.4	1.2	6.4	2.1
		85歳以上	191	45.0	19.4	31.9	30.4	15.2	31.4	1.6	8.4	4.7
	幸せ感	9～10	538	68.8	23.2	42.0	37.7	17.3	50.0	2.6	2.2	1.9
		7～8	951	60.5	20.9	38.6	33.3	14.0	51.3	1.2	3.7	1.5
		5～6	604	51.3	18.9	30.5	26.8	11.8	35.9	1.5	8.1	2.5
		0～4	182	34.1	9.9	25.3	23.1	9.3	24.7	2.2	24.2	3.3
	性別	男性	1,161	70.9	18.2	29.9	24.9	9.0	31.8	1.4	7.8	2.7
女性		1,135	44.6	21.8	42.7	38.9	18.8	57.6	2.0	4.3	1.4	
要支援	認定等	要支援1	559	38.5	15.2	30.1	22.4	11.1	29.2	2.7	10.4	3.9
		要支援2	512	38.7	16.0	25.4	21.1	9.6	28.7	2.1	14.1	4.7
		事業対象者	46	34.8	19.6	26.1	21.7	15.2	21.7	2.2	15.2	2.2
	幸せ感	9～10	235	32.8	17.9	34.9	20.9	13.2	34.0	0.9	8.5	5.1
		7～8	424	40.1	17.7	31.4	30.4	8.0	36.3	1.7	8.0	5.0
		5～6	529	39.9	15.7	25.1	20.2	11.0	26.1	3.0	12.7	3.4
		0～4	217	35.0	8.8	20.7	15.7	6.9	21.7	1.8	22.1	4.1
	性別	男性	702	55.8	13.8	24.6	18.5	6.3	16.0	1.6	13.7	4.4
		女性	723	19.9	16.6	30.6	26.0	13.6	42.2	2.6	11.3	5.1

(3) 看病や世話をしてくれる人

■ あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつかでも)

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者、要支援者等ともに、「配偶者」が68.5%、44.9%と最も高く、次いで、「別居の子ども」(34.6%、37.7%)、「同居の子ども」(30.4%、31.1%)の順に高くなっています。

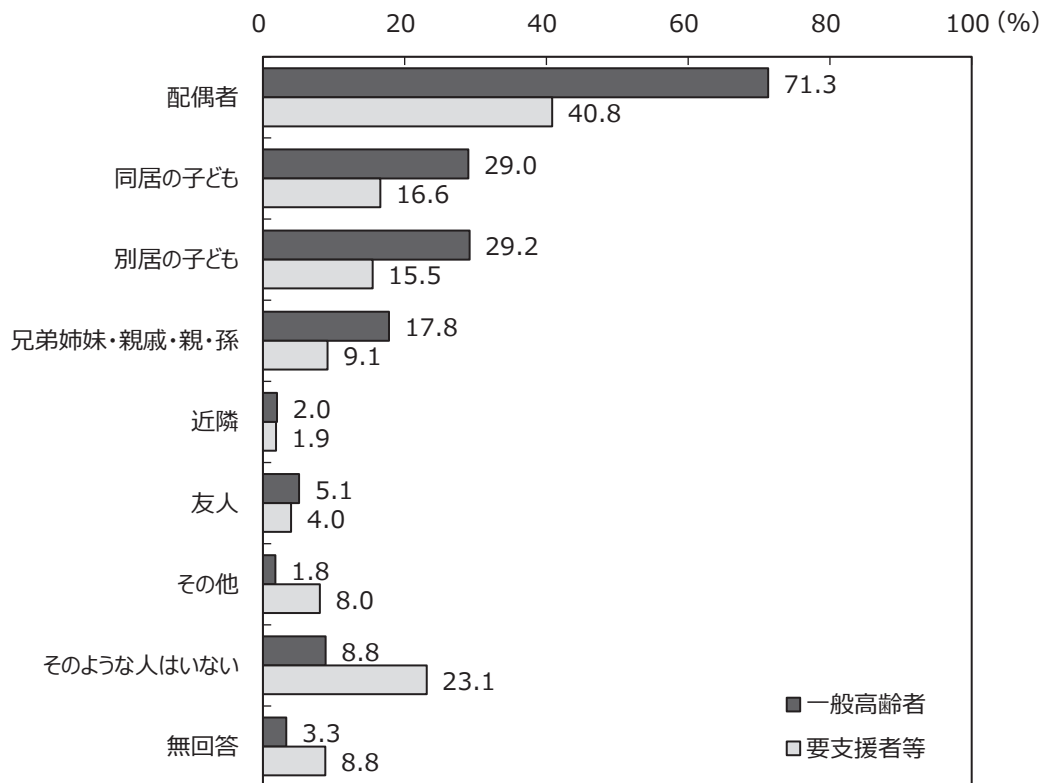


(4) 看病や世話をしあける人

■ 反対に、看病や世話をしあける人（いくつでも）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者、要支援者等ともに、「配偶者」が71.3%、40.8%と最も高くなっています。次いで、一般高齢者では「別居の子ども」（29.2%）、「同居の子ども」（29.0%）の順に、要支援者等では「そのような人はいない」（23.1%）、「同居の子ども」（16.6%）の順に高くなっています。



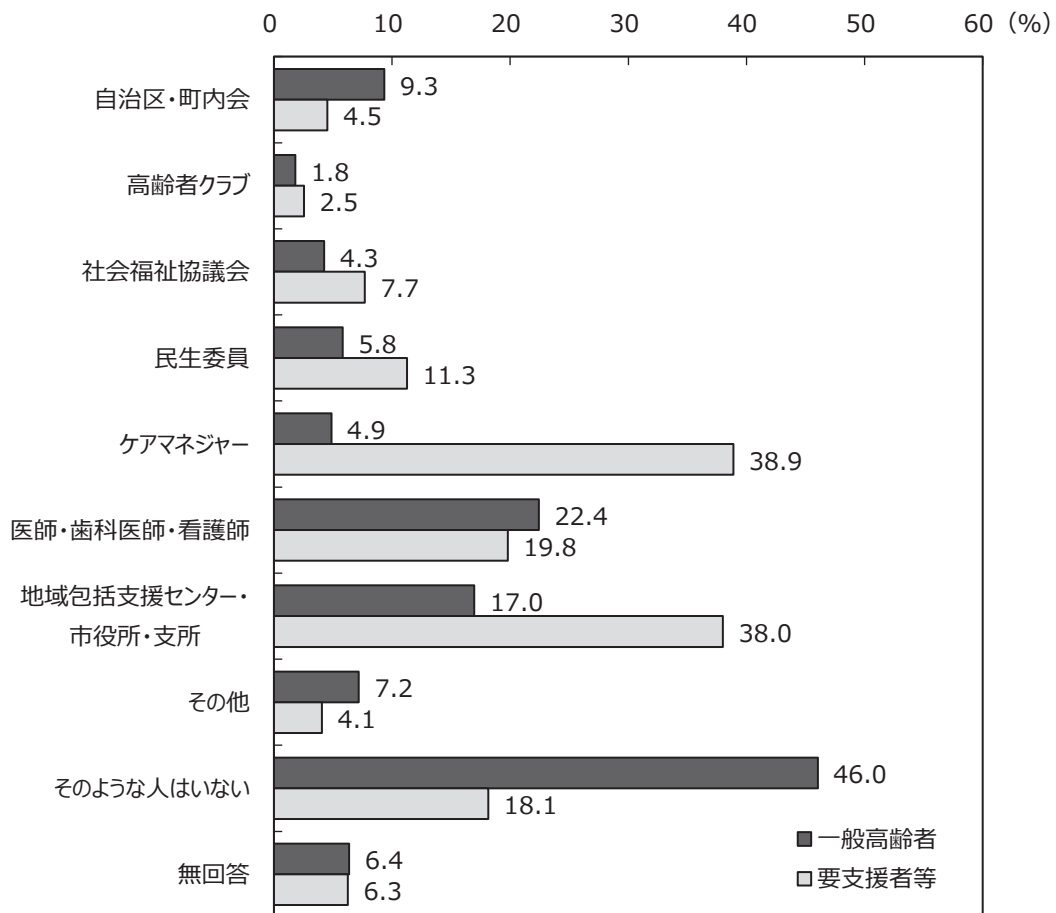
(5) 何かあったときに相談する相手

■ 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (いくつでも)

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者では、「そのような人はいない」が46.0%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」(22.4%)、「地域包括支援センター・市役所・支所」(17.0%)の順に高くなっています。

要支援者等では、「ケアマネジャー」が38.9%と最も高く、次いで「地域包括支援センター・市役所・支所」(38.0%)、「医師・歯科医師・看護師」(19.8%)の順に高くなっています。



一般高齢者について、年齢別でみると、85歳以上で「民生委員」「ケアマネジャー」「医師・歯科医師・看護師」の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等について、認定等別・性別でみると、要支援2と女性で「ケアマネジャー」の割合が他と比べて高くなっています。また、世帯別でみると、1人暮らしでは「民生委員」の割合が他と比べて高くなっています。

単位：%

		n	自治区・町内会	高齢者クラブ	社会福祉協議会	民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域・包括支援センター	その他	いそやかな人はいな	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	9.4	1.0	4.2	3.6	4.6	22.1	17.4	7.4	50.0	3.4
		75～84歳	1,067	8.9	2.2	4.0	7.0	4.5	21.3	16.5	6.7	44.8	8.6
		85歳以上	191	10.5	4.2	5.8	12.0	8.4	31.4	18.3	8.4	33.0	8.4
	幸せ感	9～10	538	11.5	3.2	4.1	6.1	4.3	25.5	19.0	8.6	37.7	7.2
		7～8	951	11.4	1.7	4.9	5.8	4.7	25.1	18.0	6.7	44.4	5.5
		5～6	604	6.3	1.0	3.6	6.0	5.0	19.0	16.2	7.3	53.5	4.6
		0～4	182	3.3	1.6	1.6	4.9	6.0	13.2	9.3	6.6	57.7	8.2
	性別	男性	1,161	12.5	2.6	4.3	6.0	4.3	23.8	15.8	7.5	46.3	5.4
		女性	1,135	6.0	1.1	4.2	5.7	5.5	21.1	18.3	6.9	46.2	7.0
	要支援	認定等	要支援1	559	4.7	2.7	8.6	13.8	38.1	18.4	37.7	3.2	17.5
要支援2			512	4.1	2.3	7.2	9.6	49.2	22.3	40.0	5.5	16.2	3.5
事業対象者			46	6.5	2.2	2.2	6.5	43.5	26.1	45.7	2.2	21.7	2.2
幸せ感		9～10	235	8.1	3.8	8.5	13.2	38.3	26.0	43.0	3.0	14.5	7.7
		7～8	424	5.2	3.8	8.5	13.2	37.7	22.6	42.2	5.2	15.8	5.4
		5～6	529	3.0	1.3	6.6	10.2	40.8	17.8	37.2	4.7	19.1	4.2
		0～4	217	3.7	2.3	8.8	8.3	41.5	14.7	30.4	2.3	22.1	7.8
性別		男性	702	5.6	3.1	7.4	10.4	34.6	21.2	37.2	3.6	21.1	5.6
		女性	723	3.5	2.1	7.9	12.4	42.9	18.5	38.9	4.7	15.2	6.8
世帯		1人暮らし	382	4.7	2.1	8.4	25.4	41.6	20.2	41.6	5.8	12.6	6.5
		夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	463	6.5	2.6	9.3	7.6	36.7	21.4	39.1	2.6	21.0	4.5
		夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	27	0.0	0.0	11.1	3.7	51.9	14.8	33.3	3.7	25.9	11.1
		息子・娘との2世帯	325	3.4	3.1	4.6	5.5	39.1	21.5	33.8	3.1	19.4	8.3
		その他	240	2.5	2.5	6.3	5.0	38.3	14.6	37.9	5.8	18.8	5.0

(6) 知人・友人・近所の人（家族以外）との会話

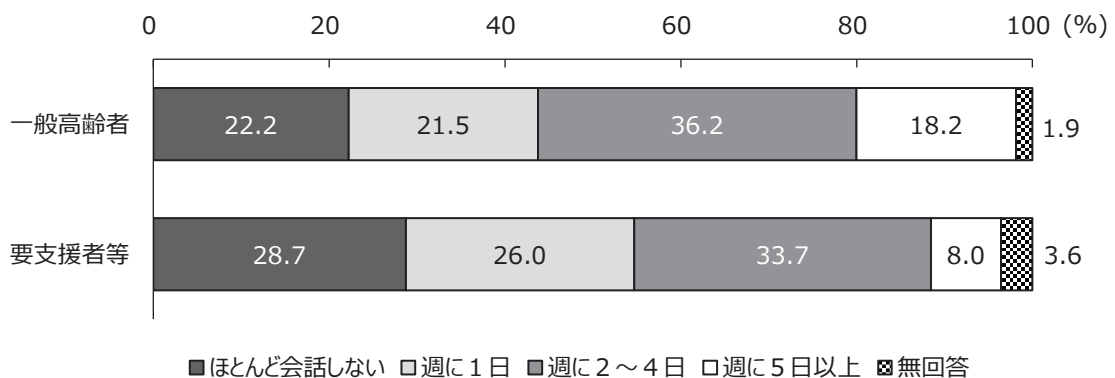
■ 1週間に、知人・友人・近所の人（家族以外）とどのくらい話しますか（○は1つ）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者、要支援者等ともに、「週に2～4日」が36.2%、33.7%と最も高く、次いで「ほとんど会話しなない」（22.2%、28.7%）、「週に1日」（21.5%、26.0%）の順に高くなっています。

一般高齢者について、幸せ感別で見ると、幸せ感が高くなるほど知人・友人・近所の人と話す頻度は高くなっています。性別で見ると、男性で「ほとんど会話しなない」の割合が女性に比べて高くなっています。

要支援者等について、幸せ感別で見ると、幸せ感が高くなるほど知人・友人・近所の人と話す頻度は高くなっています。また、性別で見ると、男性で「ほとんど会話しなない」の割合が女性に比べて高くなっています。



単位：%

		n	ほとんど会 話しない	週に1日	週に2～ 4日	週に5日 以上	無回答
高齢者	年齢	65～74歳	22.1	21.6	35.5	19.2	1.5
		75～84歳	21.2	22.4	37.2	17.5	1.7
		85歳以上	28.8	17.3	36.1	14.7	3.1
	幸せ感	9～10	13.6	19.5	36.2	29.0	1.7
		7～8	17.7	21.0	41.3	18.5	1.5
		5～6	30.3	22.5	32.9	12.4	1.8
		0～4	44.0	26.4	20.3	4.9	4.4
	性別	男性	27.1	21.0	33.0	16.8	2.1
女性		17.3	22.2	39.8	19.3	1.4	
要支援	認定等	要支援1	29.0	27.7	30.8	8.8	3.8
		要支援2	28.1	24.6	38.7	6.6	2.0
		事業対象者	28.3	23.9	43.5	2.2	2.2
	幸せ感	9～10	18.3	26.4	39.6	12.3	3.4
		7～8	21.9	24.5	42.7	8.5	2.4
		5～6	32.1	28.9	30.2	6.2	2.5
		0～4	43.8	22.6	23.0	6.0	4.6
	性別	男性	37.6	23.8	27.8	7.8	3.0
		女性	20.1	27.9	40.0	7.9	4.1

7 健康について

(1) 主観的健康観

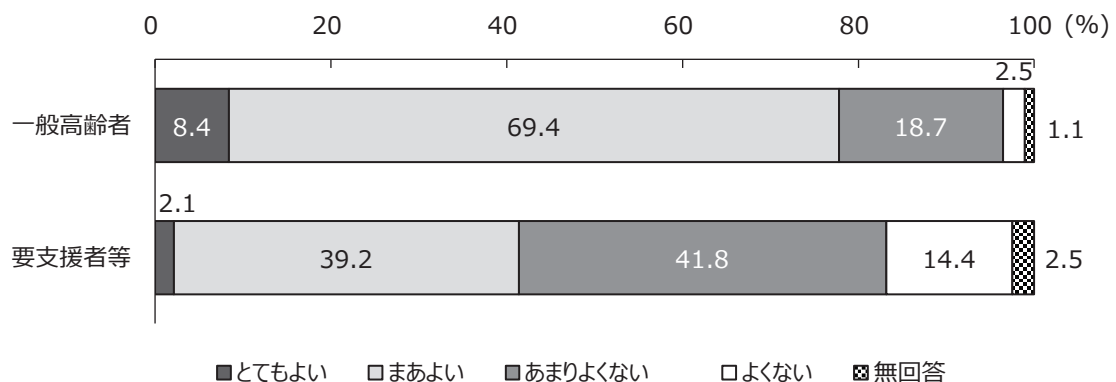
■ 現在のあなたの健康状態はいかがですか

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者は「まあよい」(69.4%)、要支援者等は「あまりよくない」(41.8%)が最も高くなっています。

一般高齢者について、年齢別で見ると、年齢が上がるほど健康状態が良くないとする割合が高くなっています。幸せ感別で見ると、幸せ感が高くなるほど健康状態がよい傾向がみられます。

要支援者等について、幸せ感別で見ると、幸せ感が高くなるほど健康状態がよいとしています。また、性別で見ると、男性は女性よりも「あまりよくない」「よくない」の割合が高くなっています。



単位：%

		n	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	10.8	74.0	13.0	1.9	0.3
		75～84歳	1,067	6.3	67.4	22.0	2.8	1.5
		85歳以上	191	7.3	57.6	30.9	2.1	2.1
	幸せ感	9～10	538	18.6	70.8	8.9	1.3	0.4
		7～8	951	7.9	77.7	13.1	0.8	0.4
		5～6	604	2.8	65.4	27.6	3.3	0.8
		0～4	182	0.5	40.1	47.3	11.0	1.1
	性別	男性	1,161	7.9	66.8	22.0	2.4	0.9
		女性	1,135	8.9	72.3	15.3	2.3	1.1
	要支援	認定等	要支援1	559	1.8	39.4	43.8	12.9
要支援2			512	1.0	34.0	45.5	18.0	1.6
事業対象者			46	4.3	39.1	39.1	17.4	0.0
幸せ感		9～10	235	6.4	59.6	27.2	5.5	1.3
		7～8	424	2.4	51.9	38.0	6.4	1.4
		5～6	529	0.6	31.6	50.1	16.3	1.5
		0～4	217	0.5	16.6	47.5	34.6	0.9
性別		男性	702	1.4	36.2	44.0	16.7	1.7
		女性	723	2.8	42.0	40.5	12.3	2.4

(2) 幸せ感

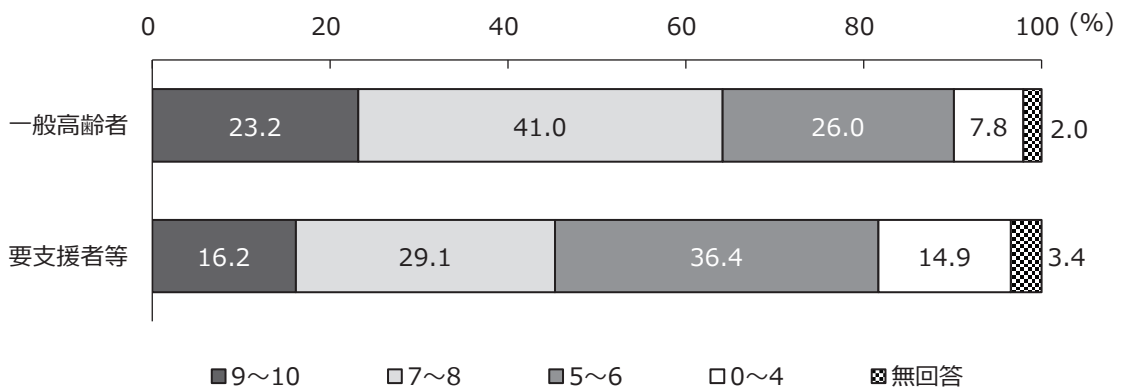
■ あなたは、現在どの程度幸せですか
 (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、○をつけてください)

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者は「7～8」(41.0%)、要支援者等は「5～6」(36.4%) が最も高くなっています。

一般高齢者について、年齢別、性別でも、大きな違いはみられません。

要支援者等について、年齢別で見ると、65～74歳では幸せ感が低くなっています。



単位：%

		n	9~10	7~8	5~6	0~4	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	22.4	44.9	24.2	7.6	0.9
		75～84歳	1,067	23.1	38.5	27.6	8.2	2.5
		85歳以上	191	27.7	34.6	26.7	7.3	3.7
	性別	男性	1,161	21.0	39.3	29.1	9.0	1.6
		女性	1,135	25.5	43.0	22.8	6.6	2.1
要支援	認定等	要支援1	559	14.8	30.6	36.3	15.7	2.5
		要支援2	512	14.6	29.3	36.5	17.2	2.3
		事業対象者	46	10.9	17.4	54.3	15.2	2.2
	性別	男性	702	10.8	27.8	39.7	18.5	3.1
		女性	723	21.6	30.3	33.2	11.9	3.0
	年齢	65～74歳	144	13.9	19.4	38.2	27.1	1.4
		75～84歳	659	12.9	29.4	39.2	15.5	3.0
		85歳以上	621	20.6	30.6	33.3	11.9	3.5

(3) 気分の落ち込み

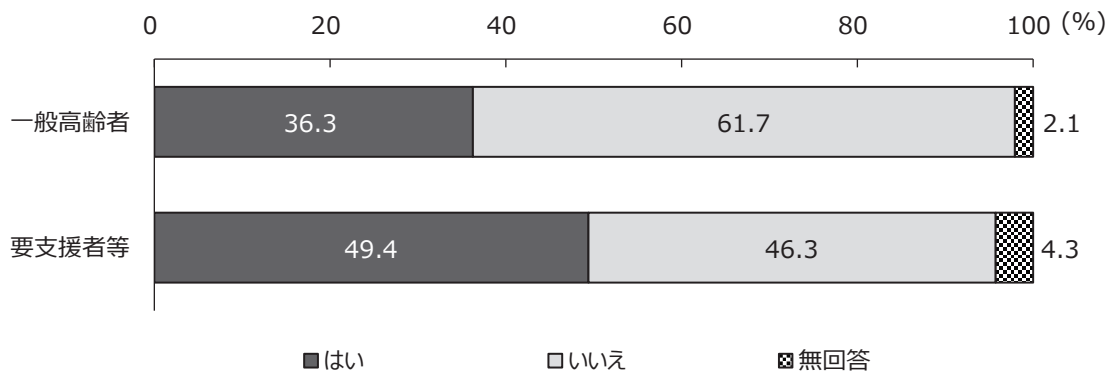
■ この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

「はい」の割合が、一般高齢者では36.3%、要支援者等では49.4%となっています。

一般高齢者について、年齢別でも、大きな違いはみられません。

要支援者等について、認定等別でみると、事業対象者で「はい」の割合が特に高くなっています。



単位：%

		n	はい	いいえ	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	37.6	61.6	0.8
		75～84歳	1,067	34.7	62.2	3.1
		85歳以上	191	36.1	61.3	2.6
要支援者等	認定等	要支援1	559	49.0	47.2	3.8
		要支援2	512	52.9	44.3	2.7
		事業対象者	46	71.7	26.1	2.2

(4) 興味・関心の低下

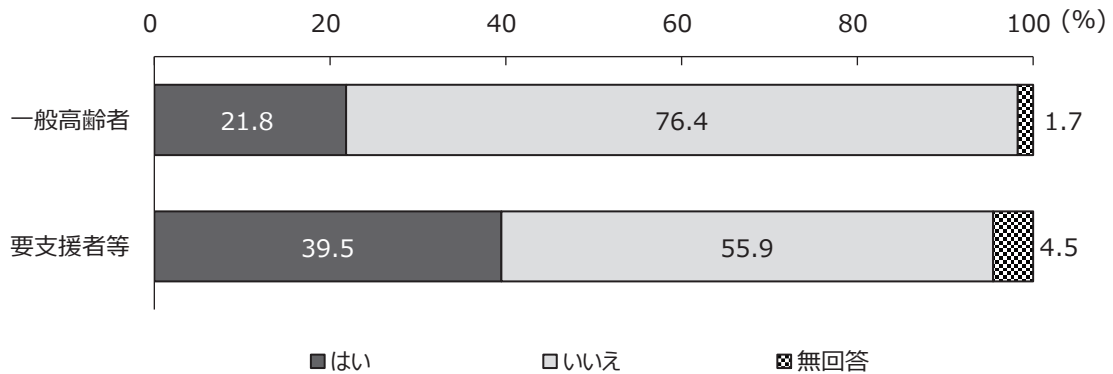
■ この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

「はい」の割合が、一般高齢者では21.8%、要支援者等では39.5%となっています。

一般高齢者について、年齢別でも、大きな違いはみられません。

要支援者等について、認定等別でみると、事業対象者では「はい」の割合が他と比べて高くなっています。



単位：%

		n	はい	いいえ	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	19.8	79.1	1.1
		75～84歳	1,067	23.1	74.7	2.2
		85歳以上	191	24.1	73.8	2.1
要支援者等	認定等	要支援1	559	40.6	55.8	3.6
		要支援2	512	42.0	54.7	3.3
		事業対象者	46	54.3	43.5	2.2

(5) 喫煙状況

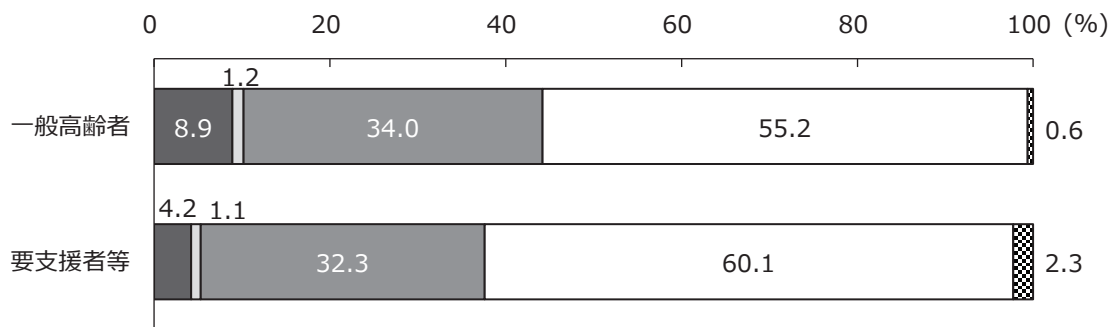
■ タバコは吸っていますか

n=2,322 (一般高齢者) 、1,455 (要支援者等)

一般高齢者、要支援者等ともに「もともと吸っていない」が 55.2%、60.1% と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」(34.0%、32.3%) が高くなっています。

一般高齢者について、65～74 歳では「ほぼ毎日吸っている」の割合が他と比べてやや高くなっています。

要支援者等について、認定等別でも、大きな違いはみられません。



■ ほぼ毎日吸っている □ 時々吸っている ■ 吸っていたがやめた □ もともと吸っていない ▨ 無回答

単位：%

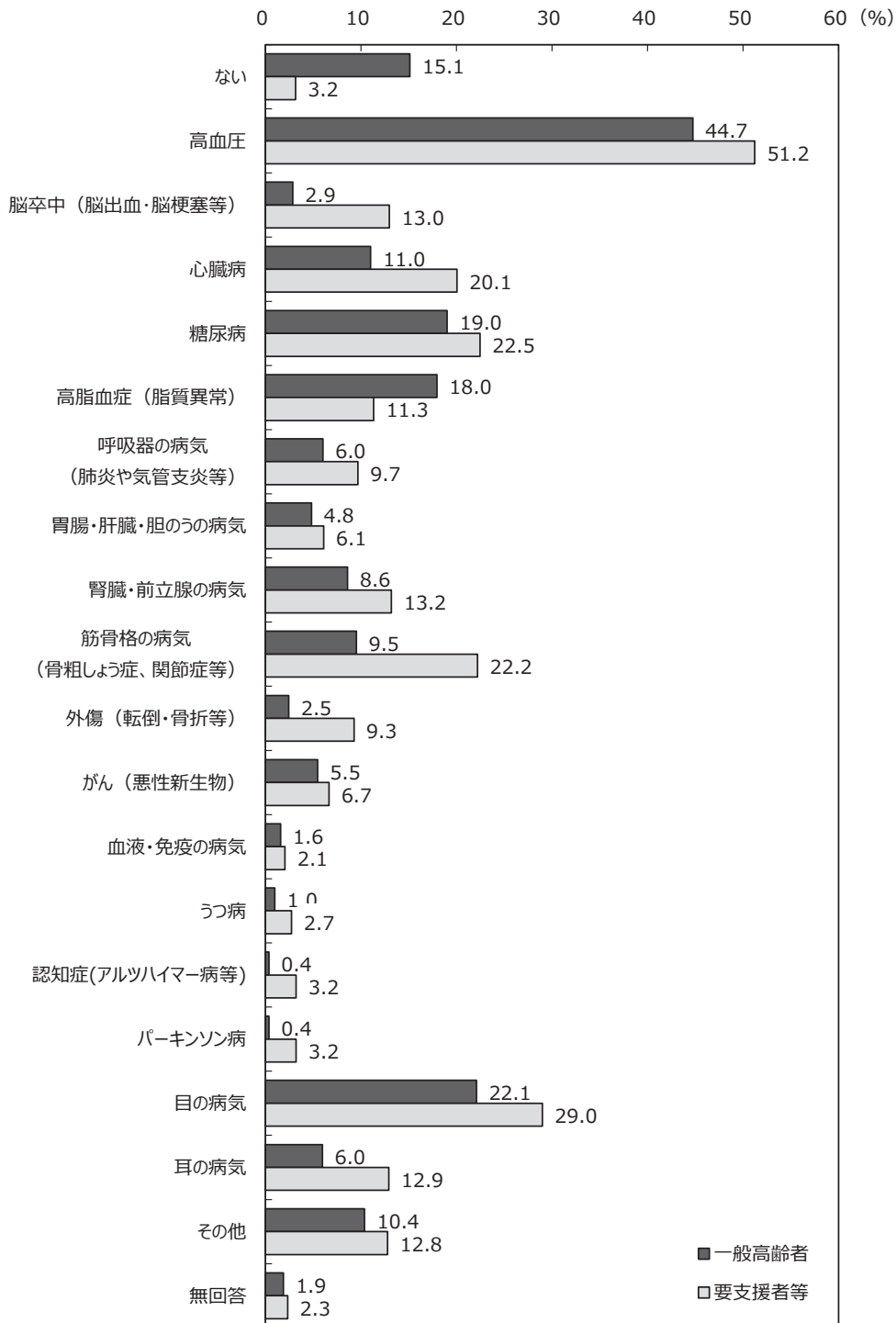
		n	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	11.9	1.3	33.3	53.3	0.1
		75～84歳	1,067	6.8	1.3	34.0	56.9	0.9
		85歳以上	191	3.7	0.5	39.3	55.0	1.6
要支援	認定等	要支援1	559	4.7	0.9	30.6	61.7	2.1
		要支援2	512	3.9	1.2	35.7	57.6	1.6
		事業対象者	46	4.3	0.0	30.4	65.2	0.0

(6) 現在治療中、または後遺症のある病気

■ 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者、要支援者等ともに、「高血圧」が44.7%、51.2%と最も高く、次いで「目の病気」(22.1%、29.0%)、「糖尿病」(19.0%、22.5%)の順に高くなっています。



一般高齢者について、年齢別でみると、年齢が上がるほど「高血圧」の割合が高くなっています。また、65～74歳で「高脂血症（脂質異常）」の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等について、認定等別でみると、事業対象者では「耳の病気」の割合が他と比べて高くなっています。

単位：%

		n	ない	高血圧	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	糖尿病	高脂血症（脂質異常）	等呼吸器の病気（肺炎や気管支炎）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）
高齢者	年齢											
	65～74歳	1,039	19.2	39.2	2.0	7.1	17.6	22.5	4.7	5.0	6.2	7.3
	75～84歳	1,067	12.2	48.8	3.4	14.1	20.2	15.7	7.6	4.2	10.3	11.8
	85歳以上	191	7.9	53.4	4.2	15.7	19.9	6.8	4.7	6.8	12.6	7.3
要支援	認定等											
	要支援1	559	3.2	51.9	12.9	18.1	23.3	11.1	12.5	7.0	12.2	21.8
	要支援2	512	1.4	51.2	17.6	23.6	25.4	13.1	9.4	7.2	16.8	26.6
	事業対象者	46	2.2	58.7	10.9	26.1	23.9	15.2	6.5	4.3	4.3	30.4

単位：%

		n	外傷（転倒・骨折等）	がん（悪性新生物）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
高齢者	年齢											
	65～74歳	1,039	1.8	4.8	1.3	1.4	0.1	0.5	18.2	3.8	9.7	1.9
	75～84歳	1,067	3.1	6.0	1.8	0.7	0.7	0.3	25.1	7.9	10.7	1.8
	85歳以上	191	2.6	5.8	2.6	0.0	0.5	0.5	27.2	7.3	12.0	2.1
要支援	認定等											
	要支援1	559	8.1	6.4	2.1	2.7	3.8	3.0	30.2	12.9	14.1	2.0
	要支援2	512	11.7	7.8	2.7	2.3	2.5	4.3	29.1	11.9	13.5	1.0
	事業対象者	46	6.5	6.5	2.2	4.3	8.7	2.2	34.8	23.9	15.2	0.0

(7) 各種リスク

一般高齢者について、各種リスク該当者の割合を算出しました。リスク判定基準は、厚生労働省「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」（令和7年8月版）に準じ、下記のとおりに算出しています。

○運動器機能低下リスク（問2（1）～（5）の5問中3問以上の該当者）

○転倒リスク（問2（4）の該当者）

番号	設問	選択肢
問2 (1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	3.できない
問2 (2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	3.できない
問2 (3)	15分位続けて歩いていますか	3.できない
問2 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	1.何度もある 2.1度ある
問2 (5)	転倒に対する不安は大きいですか	1.とても不安である 2.やや不安である

○閉じこもりリスク（次の該当者）

番号	設問	選択肢
問2 (6)	週に1回以上は外出していますか	1.ほとんど外出しない 2.週1回

○認知機能低下リスク（次の該当者）

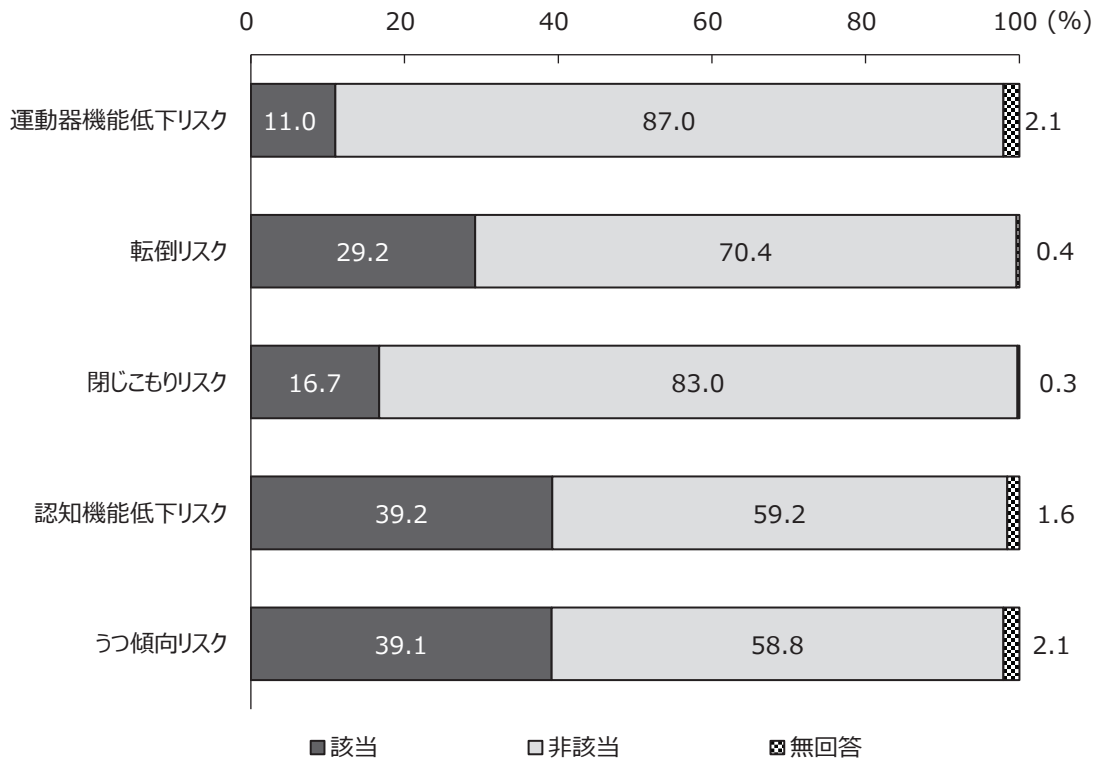
番号	設問	選択肢
問4 (1)	物忘れが多いと感じますか	1.はい

○うつ傾向リスク（次の2問中1問以上の該当者）

番号	設問	選択肢
問7 (3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1.はい
問7 (4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1.はい

n=2,322（一般高齢者）

運動器機能低下リスクでは 11.0%、転倒リスクでは 29.2%、閉じこもりリスクでは 16.7%、認知機能低下リスクでは 39.2%、うつ傾向リスクでは 39.1% がリスク該当者となっています。



各種リスク該当者について、年齢別・幸せ感別で見ると、年齢が上がるほど、また、幸せ感が低いほど各種リスクの割合が高くなる傾向がみられます。日常生活圏域別で見ると、松平・下山では「転倒リスク」、足助・旭・稲武では「閉じこもりリスク」の割合が他と比べて高くなっています。

単位：%

		n	運動器機能低下リスク	転倒リスク	閉じこもりリスク	認知機能低下リスク	うつ傾向リスク
年齢	65～74歳	1,039	5.9	25.2	11.0	35.7	39.7
	75～84歳	1,067	13.1	31.1	19.5	40.6	38.1
	85歳以上	191	26.2	40.3	32.5	49.2	40.8
幸せ感	9～10	538	6.5	21.6	13.8	30.5	21.9
	7～8	951	8.2	27.1	12.2	36.3	33.6
	5～6	604	14.7	35.8	20.9	48.8	52.5
	0～4	182	24.7	39.6	33.0	48.9	78.0
性別	男性	1,161	9.6	29.2	15.3	38.2	37.7
	女性	1,135	12.2	29.2	18.1	39.9	40.4
日常生活圏域	拳母	618	10.0	31.2	13.4	37.9	38.8
	高橋	348	8.3	23.9	15.2	33.6	33.6
	上郷	217	12.4	26.7	16.1	35.5	38.7
	高岡	380	11.3	26.1	14.7	38.2	43.2
	猿投	333	12.9	33.0	15.9	42.3	37.8
	松平・下山	102	8.8	37.3	23.5	46.1	44.1
	藤岡・小原	121	14.0	29.8	22.3	43.0	33.1
	足助・旭・稲武	120	8.3	29.2	28.3	45.0	42.5

8 認知症にかかる相談窓口の把握について

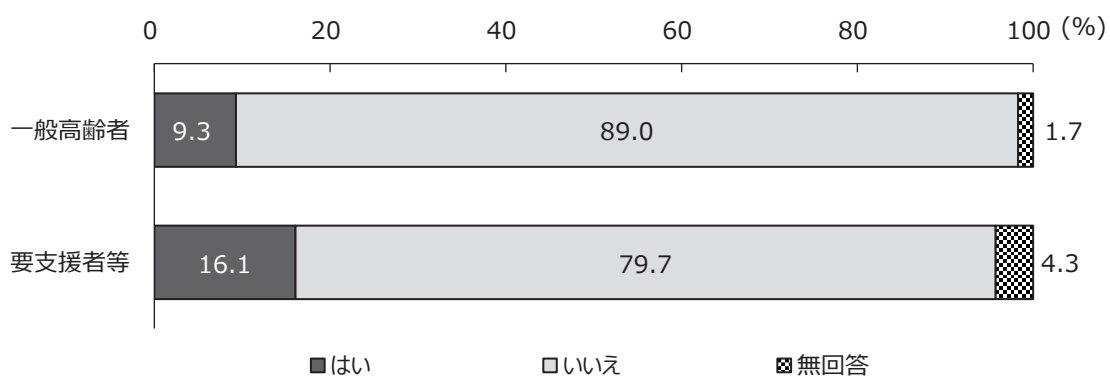
(1) 本人または家族の認知症の有無

■ 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者、要支援者等ともに、「いいえ」（89.0%、79.7%）の方が高くなっています。

一般高齢者の年齢別、要支援者等の認定等別でも、全てで「いいえ」の割合が高くなっています。



単位：%

		n	はい	いいえ	無回答
高齢者	年齢	65～74歳	10.1	89.1	0.8
		75～84歳	7.4	90.3	2.2
		85歳以上	15.7	81.7	2.6
要支援	認定等	要支援1	16.8	79.6	3.6
		要支援2	16.4	80.1	3.5
		事業対象者	13.0	82.6	4.3

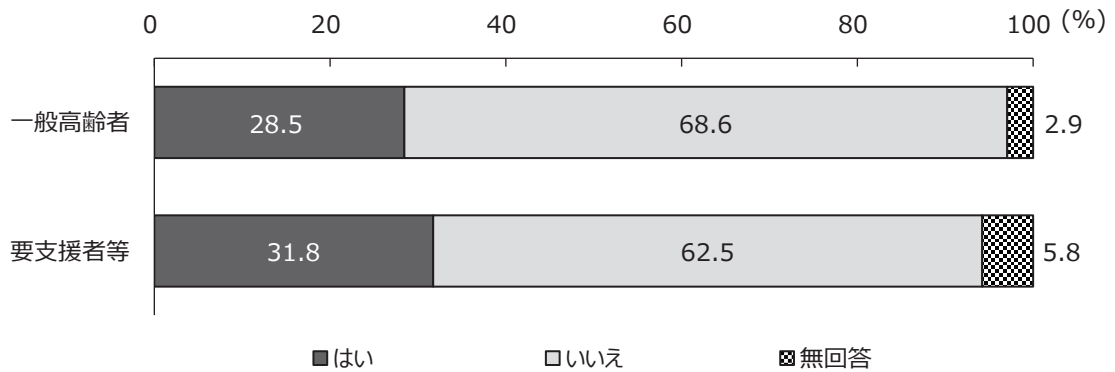
(2) 相談窓口の把握状況

■ 認知症に関する相談窓口を知っていますか

n=2,322 (一般高齢者)、1,455 (要支援者等)

一般高齢者、要支援者等ともに、「いいえ」(68.6%、62.5%)の方が高くなっています。

一般高齢者の年齢別、要支援者等の認定等別でも、全てで「いいえ」の割合が高くなっています。



単位：%

		n	はい	いいえ	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	31.2	67.1	1.7
		75～84歳	1,067	25.2	71.1	3.7
		85歳以上	191	33.0	62.3	4.7
要支援	認定等	要支援1	559	33.5	61.7	4.8
		要支援2	512	35.2	60.2	4.7
		事業対象者	46	19.6	73.9	6.5

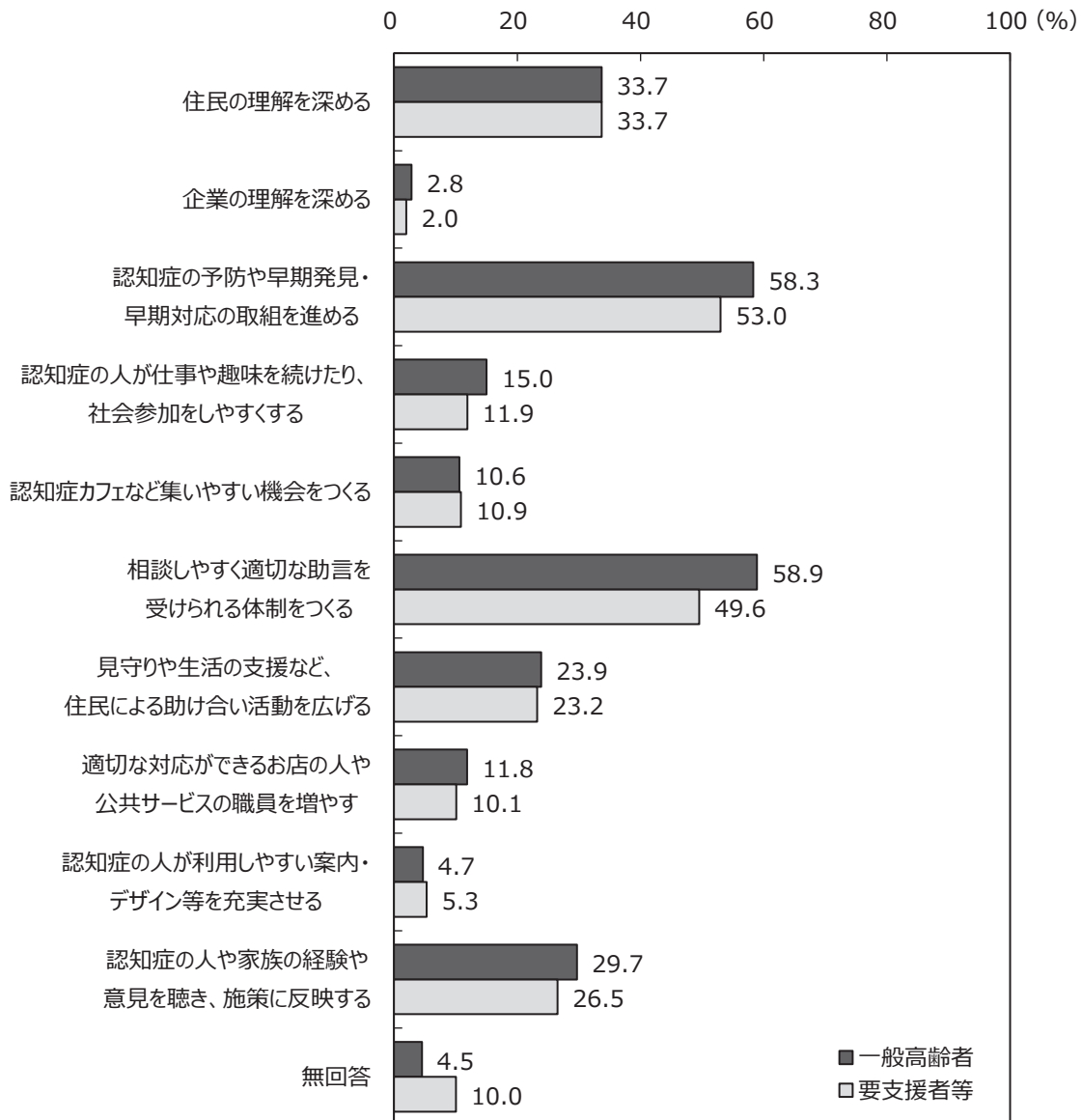
(3) 認知症の人と家族への支援に必要な取り組み

■ 認知症の人とその家族が安心して暮らせる社会をつくるために、どのようなことに取り組む必要があると思いますか（○は3つまで）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者では、「相談しやすく適切な助言を受けられる体制をつくる」が58.9%と最も高く、次いで「認知症の予防や早期発見・早期対応の取組を進める」(58.3%)、「住民の理解を深める」(33.7%)の順に高くなっています。

要支援者等では、「認知症の予防や早期発見・早期対応の取組を進める」が53.0%と最も高く、次いで「相談しやすく適切な助言を受けられる体制をつくる」(49.6%)、「住民の理解を深める」(33.7%)の順に高くなっています。



第2章 高齢者調査

一般高齢者の年齢別、要支援者等の認定等別でも、「認知症の予防や早期発見・早期対応の取組を進める」「相談しやすく適切な助言を受けられる体制をつくる」の割合が高くなっています。

単位：％

		n	住民の理解を深める	企業の理解を深める	認知症の予防や早期発見・早期対応の取組を進める	認知症の社会参加や趣味を続ける	認知症ケアなど集いやすい機会をつくる	相談しやすく適切な助言を受けられる体制をつくる	見守りや生活の支援など、住民による助け合いの活動を広げる	適切な対応ができる職員を増やす	認知症の人が利用しやすい案内	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	30.0	3.6	60.0	17.9	10.5	62.9	22.8	14.4	4.8
		75～84歳	1,067	36.7	2.0	56.7	12.7	10.8	56.1	25.4	9.8	4.6
		85歳以上	191	37.7	3.7	58.6	13.6	9.9	51.8	22.0	8.4	5.2
要支援	認定等	要支援1	559	35.1	1.4	54.2	11.6	11.8	50.6	26.8	11.1	4.7
		要支援2	512	33.4	2.7	57.4	10.4	9.4	49.6	23.4	10.5	5.9
		事業対象者	46	30.4	0.0	54.3	10.9	15.2	67.4	23.9	10.9	2.2

単位：％

		n	認知症の人や家族の経験や意見を聴き、施策に反映する	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	29.9	2.6
		75～84歳	1,067	30.0	5.6
		85歳以上	191	25.7	7.3
要支援	認定等	要支援1	559	26.1	8.8
		要支援2	512	27.9	8.4
		事業対象者	46	28.3	4.3

9 住まいや医療・看護について

(1) 在宅療養の把握状況

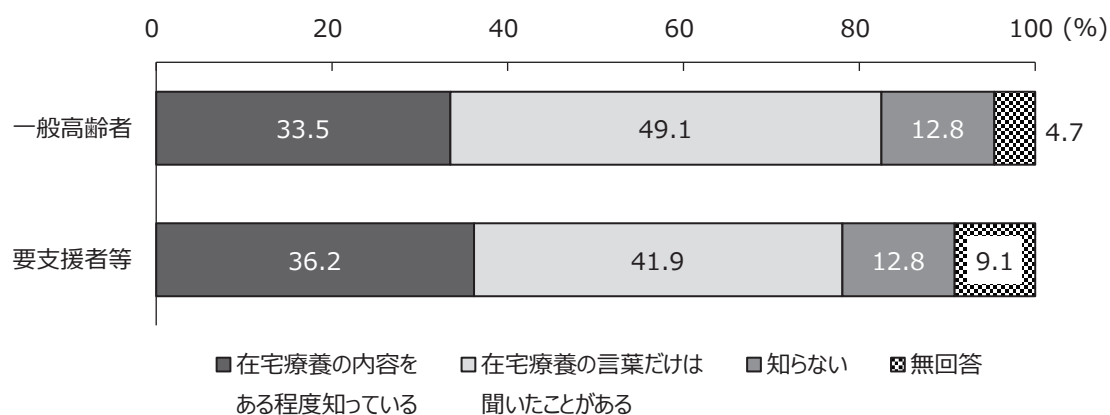
■ あなたは、在宅療養について知っていますか（○は1つ）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

「在宅療養の内容をある程度知っている」、「在宅療養の言葉だけは聞いたことがある」を合わせると、一般高齢者の方が要支援者等よりも認知度がやや高くなっています。（「在宅療養の内容をある程度知っている」（33.5%、36.2%）、「在宅療養の言葉だけは聞いたことがある」（49.1%、41.9%））

一般高齢者について、年齢別でも、大きな違いはみられません。

要支援者等について、認定等別でみると、要支援2では「在宅療養の内容をある程度知っている」の割合が他と比べて高くなっています。



単位：%

		n	在宅療養の内容をある程度知っている	在宅療養の言葉だけは聞いたことがある	知らない	無回答	
高齢者	年齢						
		65～74歳	1,039	35.8	49.4	12.5	2.3
		75～84歳	1,067	31.3	49.9	13.3	5.5
		85歳以上	191	35.6	45.0	11.5	7.9
要支援	認定等	要支援1	559	35.6	44.2	10.7	9.5
		要支援2	512	43.4	36.3	13.3	7.0
		事業対象者	46	26.1	50.0	10.9	13.0

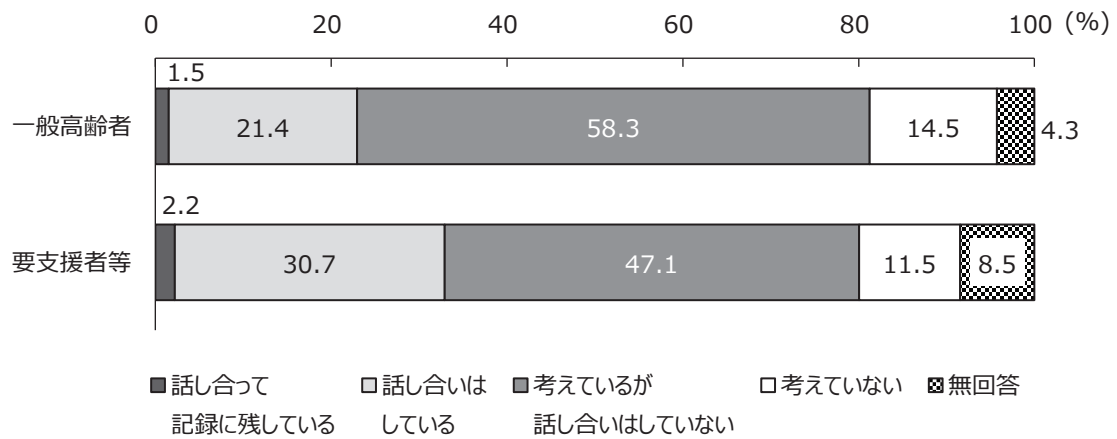
(2) 人生の最終段階に関する意向確認について

■ あなたは、万一、病気（長期療養や看取り段階）などを抱えたことを想定して、今後の生活等について、子どもや家族等と話し合っていますか（○は1つ）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

「話し合っていて記録に残している」、「話し合いはしている」を合わせると、一般高齢者よりも要支援者等の方が話し合いを実施しています。（「話し合っていて記録に残している」（1.5%、2.2%）、「話し合いはしている」（21.4%、30.7%））

一般高齢者について、年齢別で見ると、年齢が上がるほど「話し合いはしている」の割合が高くなっています。



単位：%

		n	話し合っていて記録に残している	話し合いはしている	考えているが話し合いはしていない	考えていない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	1.1	18.8	60.8	16.9	2.4
		75～84歳	1,067	1.5	22.8	58.2	12.6	5.0
		85歳以上	191	3.7	29.8	48.7	11.5	6.3
要支援	認定等	要支援1	559	1.3	30.8	49.9	8.8	9.3
		要支援2	512	2.9	30.7	47.3	12.7	6.4
		事業対象者	46	4.3	17.4	56.5	13.0	8.7

(3) 人生の最期を迎えたい場所について

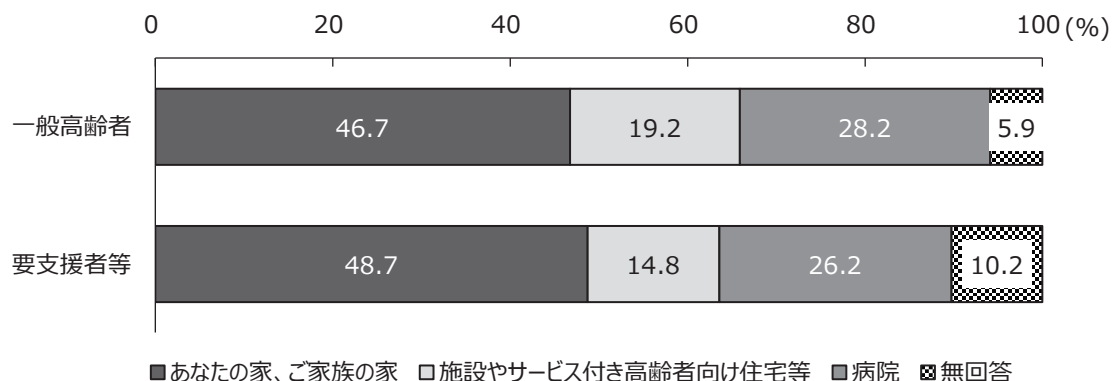
■ あなたは、万一、病気（長期療養や看取り段階）などを抱えたことを想定して、人生の最期はどこで迎えたいと考えますか（○は1つ）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者、要支援者等ともに「あなたの家、ご家族の家」が46.7%、48.7%と最も高く、次いで「病院」（28.2%、26.2%）となっています。

一般高齢者について、年齢別でみると、65～74歳では「施設やサービス付き高齢者向け住宅等」の割合が他と比べて高くなっています。

一般高齢者、要支援者等ともに、男性は女性より「あなたの家、ご家族の家」の割合が高くなっています。



単位：%

		n	あなたの家、ご家族の家	施設やサービス付き高齢者向け住宅等	病院	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	45.6	22.7	27.9	3.8
		75～84歳	1,067	48.1	16.8	28.5	6.7
		85歳以上	191	48.2	14.1	28.3	9.4
	性別	男性	1,161	53.2	16.5	24.9	5.3
		女性	1,135	40.5	22.0	31.6	5.8
要支援	認定等	要支援1	559	47.2	16.6	25.0	11.1
		要支援2	512	49.6	13.3	29.9	7.2
		事業対象者	46	45.7	17.4	28.3	8.7
	性別	男性	702	54.3	13.5	24.2	8.0
		女性	723	43.7	16.2	27.9	12.2
	年齢	65～74歳	144	41.7	15.3	34.7	8.3
		75～84歳	659	48.3	15.0	26.6	10.2
		85歳以上	621	51.4	14.5	23.5	10.6

(4) 高齢者の介護や福祉の相談窓口の把握状況

■ あなたのお住まいの地域で、高齢者の介護や福祉の相談窓口（地域包括支援センター）をご存知ですか（○は1つ）

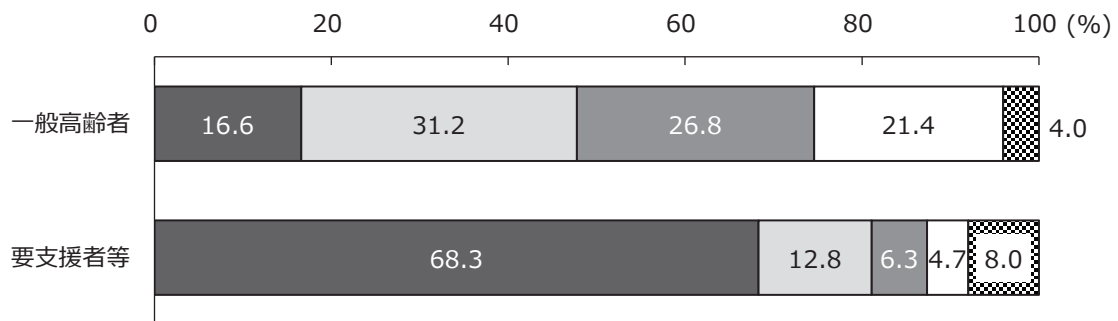
n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者では、「利用したことはないが、所在地や連絡先を知っている」が31.2%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、所在地や連絡先は知らない」（26.8%）、「知らない」（21.4%）の順に高くなっています。

年齢別でみると、65～74歳では、「利用したことがある」「知らない」の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等では、「利用したことがある」が68.3%となっています。一方で「知らない」（4.7%）、「聞いたことはあるが、所在地や連絡先は知らない」（6.3%）の回答がみられます。

認定等別でも、大きな違いはみられません。



- 利用したことがある
- 利用したことはないが、所在地や連絡先を知っている
- 聞いたことはあるが、所在地や連絡先は知らない
- 知らない
- ▣ 無回答

		n	利用したことがある	利用したことはないが、所在地や連絡先を知っている	聞いたことはあるが、所在地や連絡先は知らない	知らない	無回答	
高齢者	年齢							
		65～74歳	1,039	21.3	25.5	26.9	24.1	2.2
		75～84歳	1,067	13.1	35.5	27.2	20.0	4.2
	85歳以上	191	11.5	38.2	26.2	15.2	8.9	
要支援者等	認定等							
		要支援1	559	71.7	12.3	4.1	3.4	8.4
		要支援2	512	75.8	10.0	4.9	3.5	5.9
	事業対象者	46	78.3	8.7	2.2	2.2	8.7	

10 日常生活の自立・回復について

(1) 短期的なサービスの利用意向

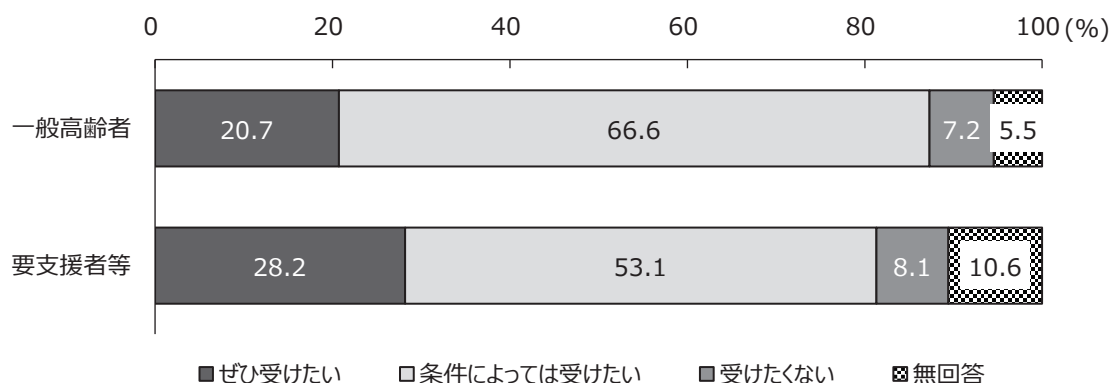
■ 老化などで心身が弱ってきたときに、再び自立した生活に戻るための短期的なサービス*を受けたいと思いますか（○は1つ）

*ここでいう短期的なサービスとは、3か月程度、専門職と対話をしながら、それぞれの状況に応じた介護予防サービス等を受けたり、日常生活でできるリハビリテーションを学ぶ機会のことです

n = 2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者、要支援者等ともに「条件によっては受けたい」（66.6%、53.1%）が最も高く、次いで「ぜひ受けたい」（20.7%、28.2%）が高くなっています。

要支援者等について、認定等別でみると、事業対象者では「ぜひ受けたい」の割合が他と比べて高くなっています。



単位：%

		n	ぜひ受けたい	条件によつては受けたい	受けたくない	無回答
高齢者	年齢	65～74歳	23.2	66.3	7.2	3.3
		75～84歳	18.8	68.2	6.7	6.3
		85歳以上	19.4	61.3	11.0	8.4
要支援	認定等	要支援1	27.9	54.9	6.4	10.7
		要支援2	29.7	51.2	10.2	9.0
		事業対象者	45.7	39.1	6.5	8.7

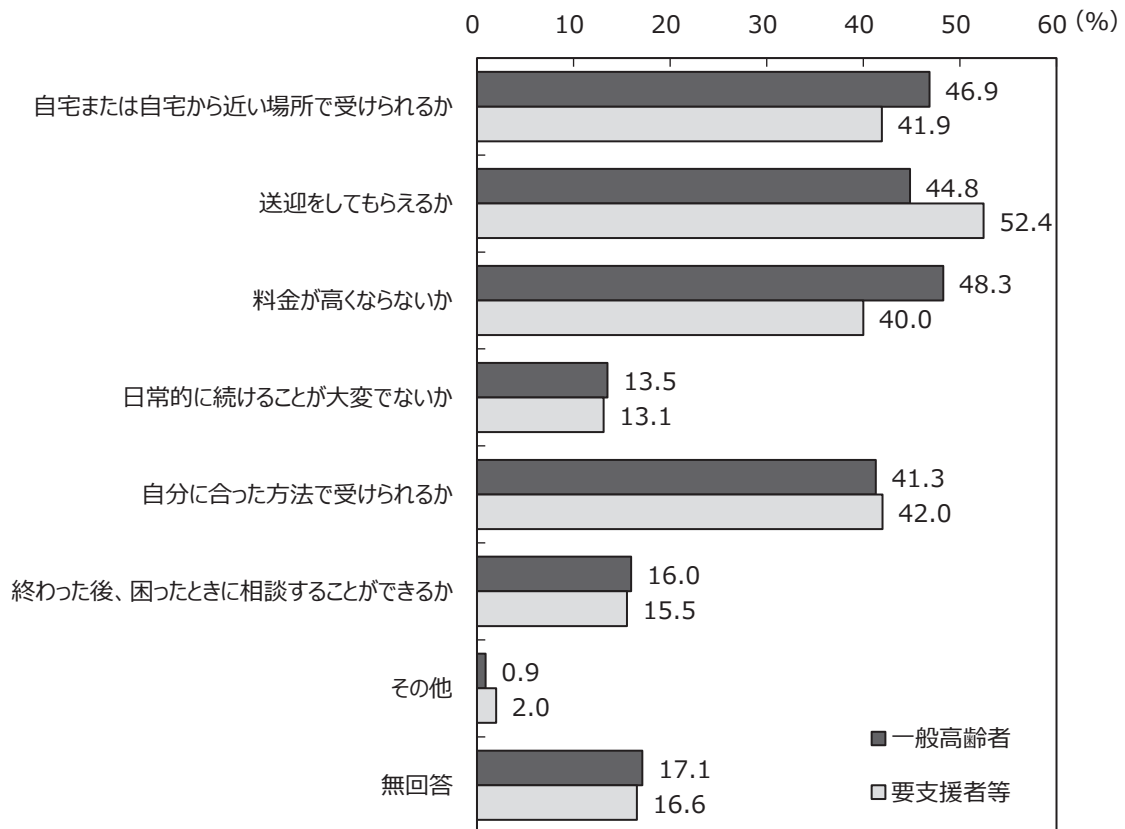
(2) 短期的なサービスの利用に係る懸念事項

■ そのような短期的なサービスを受ける際に、どのようなことが気になりますか（○は3つまで）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者では、「料金が高くなるか」が48.3%と最も高く、次いで「自宅または自宅から近い場所で受けられるか」(46.9%)、「送迎をしてもらえるか」(44.8%)の順に高くなっています。

要支援者等では、「送迎をしてもらえるか」が52.4%と最も高く、次いで「自分に合った方法で受けられるか」(42.0%)、「自宅または自宅から近い場所で受けられるか」(41.9%)の順に高くなっています。



一般高齢者について年齢別でみると、65～74 歳では「料金が高くないか」、75～84 歳で「送迎をしてもらえるか」、85 歳以上での割合が「自宅または自宅から近い場所で受けられるか」の割合が最も高くなっています。

要支援者等について認定等別でみると、要支援 1・2 では「送迎をしてもらえるか」、事業対象者で「自分に合った方法で受けられるか」の割合が最も高くなっています。

単位：%

		n	自宅または自宅から近い場所 で受けられるか	送迎をしてもらえるか	料金が高くないか	日常的に続けることが大変でないか	自分に合った方法で受けられるか	終わった後、困ったとき、相談することができるか	その他	無回答
高齢者	65～74歳	1,039	43.5	38.9	49.1	14.3	39.8	15.4	0.8	21.8
	75～84歳	1,067	49.9	50.6	49.3	12.0	42.7	17.2	0.8	12.4
	85歳以上	191	49.2	47.6	39.8	18.3	42.9	11.0	1.6	15.2
要支援	認定等 要支援1	559	42.6	55.5	42.4	14.8	41.9	16.5	2.1	15.0
	要支援2	512	41.2	53.1	38.5	12.5	40.6	11.5	2.7	17.2
	事業対象者	46	32.6	41.3	32.6	8.7	45.7	17.4	2.2	23.9

1.1 地域の資源について

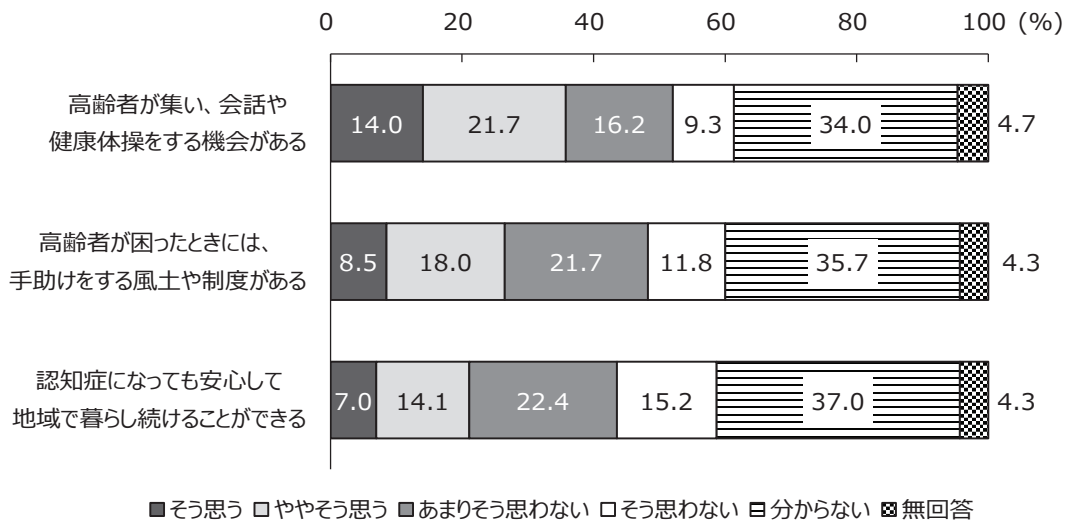
(1) 住んでいる地域について

■ あなたのお住まいの地域について、どのようにお考えですか。
最も近い番号にひとつずつ○をつけてください

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

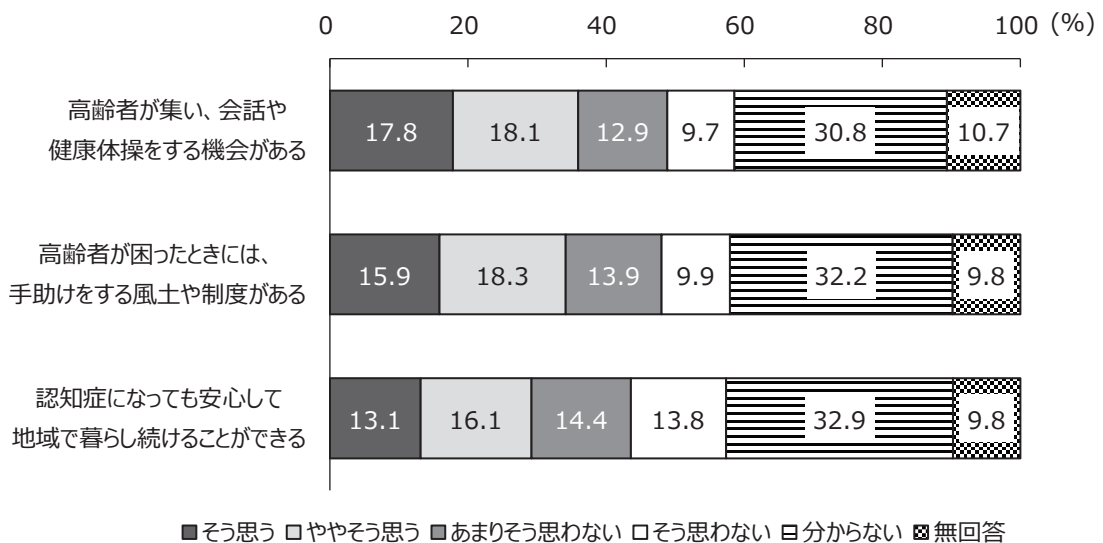
【一般高齢者】

「高齢者が困ったときには、手助けをする風土や制度がある」、「認知症になっても安心して地域で暮らし続けることができる」で、「あまりそう思わない」（21.7%、22.4%）、「そう思わない」（11.8%、15.2%）が高くなっています。



【要支援者等】

一般高齢者と比較して、総じてそう思う人の割合（「そう思う」「ややそう思う」の合計）が高くなっています。



○「高齢者が集い、会話や健康体操をする機会がある」

一般高齢者について、年齢別でみると、85歳以上では「そう思う」の割合が他と比べて高くなっています。日常生活圏域別にみると、猿投で「そう思う」の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等について、認定等別でみると、事業対象者で「そう思う」「ややそう思う」の割合が他と比べて高くなっています。日常生活圏域別にみると、藤岡・小原、足助・旭・稲武で「そう思う」の割合が他と比べて高くなっています。

単位：％

		n	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	10.1	23.3	17.3	10.3	36.4	2.6
		75～84歳	1,067	15.4	20.9	15.5	9.4	33.7	5.2
		85歳以上	191	27.2	19.4	15.7	4.7	25.1	7.9
	地域	拳母	618	11.5	23.1	15.4	7.4	39.5	3.1
		高橋	348	15.2	21.0	17.8	8.6	33.0	4.3
		上郷	217	10.1	19.4	17.1	12.0	36.4	5.1
		高岡	380	15.0	17.9	17.1	10.8	34.2	5.0
		猿投	333	18.3	24.9	16.5	8.4	27.9	3.9
		松平・下山	102	11.8	29.4	22.5	8.8	22.5	4.9
		藤岡・小原	121	12.4	26.4	9.1	10.7	39.7	1.7
足助・旭・稲武	120	17.5	17.5	16.7	17.5	26.7	4.2		
要支援	認定等	要支援1	559	17.4	19.3	13.1	10.4	29.2	10.7
		要支援2	512	15.4	18.2	12.7	11.7	34.0	8.0
		事業対象者	46	21.7	23.9	17.4	6.5	23.9	6.5
	地域	拳母	412	16.5	16.0	13.8	7.8	35.2	10.7
		高橋	208	22.1	17.8	11.5	10.6	29.3	8.7
		上郷	97	16.5	15.5	14.4	11.3	33.0	9.3
		高岡	211	16.1	22.3	13.3	13.3	26.5	8.5
		猿投	175	11.4	20.0	13.1	10.3	36.6	8.6
		松平・下山	68	14.7	19.1	8.8	13.2	29.4	14.7
		藤岡・小原	87	26.4	18.4	10.3	10.3	20.7	13.8
足助・旭・稲武	95	25.3	17.9	15.8	6.3	24.2	10.5		

○「高齢者が困ったときには、手助けをする風土や制度がある」

一般高齢者について、85歳以上では「そう思う」の割合が他と比べて高くなっています。

要支援者等について、日常生活圏域別にみると、藤岡・小原、足助・旭・稲武では「そう思う」「ややそう思う」の割合の合計が他と比べて高くなっています。

単位：%

		n	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	無回答	
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	5.8	19.7	23.7	11.7	36.6	2.5
		75～84歳	1,067	9.4	16.9	20.1	12.5	36.6	4.7
		85歳以上	191	19.9	14.1	22.0	9.4	27.2	7.3
	地域	拳母	618	8.3	15.7	19.4	11.0	42.7	2.9
		高橋	348	6.3	18.4	25.0	12.4	33.6	4.3
		上郷	217	9.7	14.3	22.6	14.7	33.6	5.1
		高岡	380	8.4	17.9	21.1	13.4	34.5	4.7
		猿投	333	9.6	19.5	26.7	9.0	31.5	3.6
		松平・下山	102	8.8	23.5	26.5	11.8	25.5	3.9
		藤岡・小原	121	6.6	23.1	14.0	14.0	40.5	1.7
足助・旭・稲武		120	13.3	20.0	20.0	13.3	30.0	3.3	
要支援	認定等	要支援1	559	14.7	18.6	12.5	10.9	33.5	9.8
		要支援2	512	14.8	19.9	13.7	10.9	33.2	7.4
		事業対象者	46	21.7	13.0	23.9	10.9	23.9	6.5
	地域	拳母	412	14.3	18.4	13.8	9.5	35.0	9.0
		高橋	208	19.7	13.0	16.3	11.1	31.7	8.2
		上郷	97	16.5	16.5	15.5	8.2	35.1	8.2
		高岡	211	16.1	19.4	15.2	12.8	28.4	8.1
		猿投	175	12.6	15.4	14.9	9.1	40.6	7.4
		松平・下山	68	10.3	19.1	14.7	13.2	30.9	11.8
		藤岡・小原	87	18.4	27.6	11.5	10.3	18.4	13.8
足助・旭・稲武	95	23.2	25.3	11.6	7.4	23.2	9.5		

○「認知症になっても安心して地域で暮らし続けることができる」

一般高齢者について、年齢が上がるほど、「そう思う」「ややそう思う」の割合が高くなっています。日常生活圏域別にみると、総じて「分からない」「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。

要支援者等について、日常生活圏域別にみると、足助・旭・稲武では「そう思う」の割合が他と比べて高くなっています。

単位：%

			n	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	無回答
高齢者	年齢	65～74歳	1,039	4.6	11.4	25.7	17.8	38.1	2.4
		75～84歳	1,067	7.5	16.3	19.8	14.1	37.7	4.7
		85歳以上	191	17.3	17.3	20.9	6.8	29.8	7.9
	地域	拳母	618	7.8	12.9	19.7	15.0	41.6	2.9
		高橋	348	4.9	13.5	24.1	14.7	38.5	4.3
		上郷	217	6.5	11.1	24.0	16.1	37.3	5.1
		高岡	380	7.1	15.8	20.5	16.1	35.8	4.7
		猿投	333	6.9	15.3	28.5	12.6	33.0	3.6
		松平・下山	102	4.9	20.6	27.5	17.6	25.5	3.9
		藤岡・小原	121	8.3	14.9	18.2	15.7	41.3	1.7
足助・旭・稲武	120	9.2	13.3	21.7	20.0	32.5	3.3		
要支援	認定等	要支援1	559	10.4	17.7	13.8	14.0	34.3	9.8
		要支援2	512	14.1	13.5	16.4	16.2	32.2	7.6
		事業対象者	46	13.0	15.2	15.2	17.4	32.6	6.5
	地域	拳母	412	9.7	18.2	13.6	15.3	34.2	9.0
		高橋	208	14.4	17.3	13.9	13.5	32.2	8.7
		上郷	97	11.3	13.4	12.4	18.6	36.1	8.2
		高岡	211	16.1	12.8	16.1	16.1	30.8	8.1
		猿投	175	10.9	13.7	19.4	9.1	39.4	7.4
		松平・下山	68	11.8	14.7	13.2	14.7	32.4	13.2
		藤岡・小原	87	14.9	19.5	16.1	13.8	21.8	13.8
足助・旭・稲武	95	21.1	20.0	11.6	11.6	26.3	9.5		

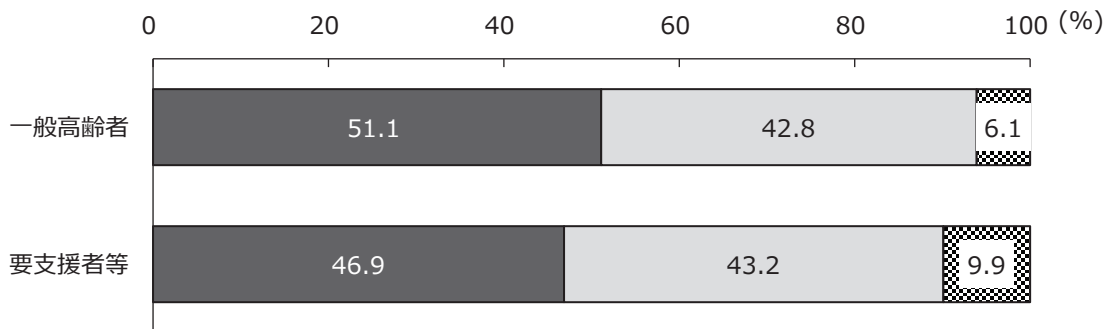
(2) 介護保険料について

■ 介護保険料は、市全体のサービスの利用量に比例して決まります。現在のサービス水準を維持していくと、高齢化の進展により保険料の上昇が今後も見込まれています。あなたの考えは次のどれに近いですか（○は1つ）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

「保険料負担の増加はやむをえない」は一般高齢者で51.1%、要支援者等で46.9%、「保険料は高くしないでほしい」は一般高齢者で42.8%、要支援者等で43.2%となっています。

高齢者の年齢別、要支援者等の認定別でも、大きな違いはみられません。



- 高齡化が進んでサービス利用が増えるので、現在のサービス水準を維持するためには保険料負担の増加はやむをえない
- 施設やサービスを抑え現在のサービス水準を下げても、保険料は高くしないでほしい
- ▣ 無回答

単位：%

		n	高齡化が進んでサービス利用が増えるので、現在のサービス水準を維持するためには保険料負担の増加はやむをえない	施設やサービスを抑え現在のサービス水準を下げても、保険料は高くしないでほしい	無回答	
高齡者	年齢					
		65～74歳	1,039	54.2	41.6	4.2
		75～84歳	1,067	48.8	45.5	5.7
	85歳以上	191	52.9	39.3	7.9	
要支援	認定等	要支援1	559	48.7	42.8	8.6
		要支援2	512	50.4	43.9	5.7
		事業対象者	46	47.8	50.0	2.2

(3) 成年後見制度の把握状況

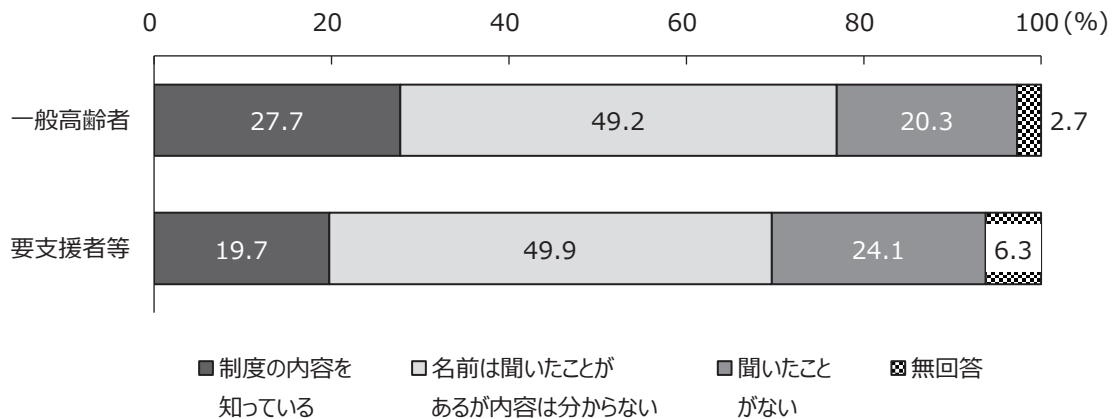
■ あなたは、成年後見制度をご存知ですか（○は1つ）

n=2,322（一般高齢者）、1,455（要支援者等）

一般高齢者の方が要支援者等よりも「制度の内容を知っている」が高くなっています。（一般高齢者は27.7%、要支援者等は19.7%）

一般高齢者について、年齢別でも、大きな違いはみられません。

要支援者等について、認定等別でも、大きな違いはみられません。



単位：%

		n	把握状況			
			制度の内容を知っている	名前は聞いたことがあるが内容は分からない	聞いたことがない	無回答
高齢者	年齢					
	65～74歳	1,039	29.8	47.3	22.2	0.7
	75～84歳	1,067	27.2	51.5	19.2	2.1
	85歳以上	191	22.5	53.4	17.8	6.3
要支援者等	認定等					
	要支援1	559	20.0	53.1	22.4	4.5
	要支援2	512	23.0	49.2	24.4	3.3
	事業対象者	46	17.4	56.5	26.1	0.0

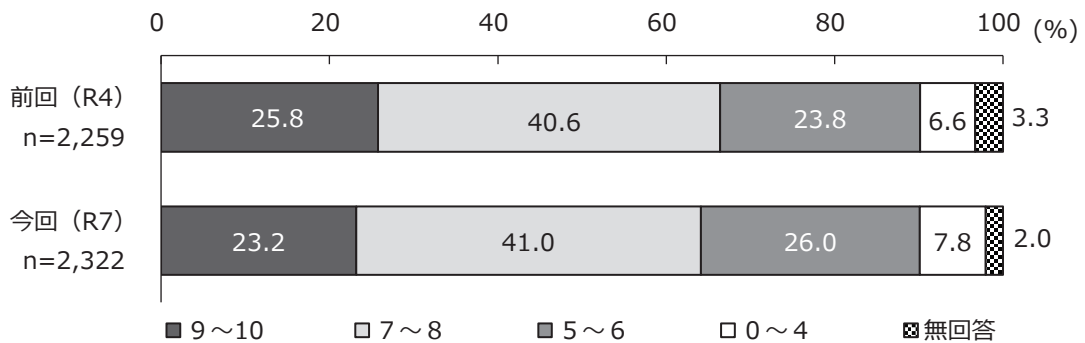
1.2 時系列分析（前回（令和4年）との比較）

（1）幸せ感

一般高齢者について、「9～10」が23.2%と前回よりやや減少し、「5～6」が26.0%とやや増加しています。年齢別で見ると75～84歳で「5～6」が増加しています。

要支援者等は、「5～6」が36.4%と増加しています。

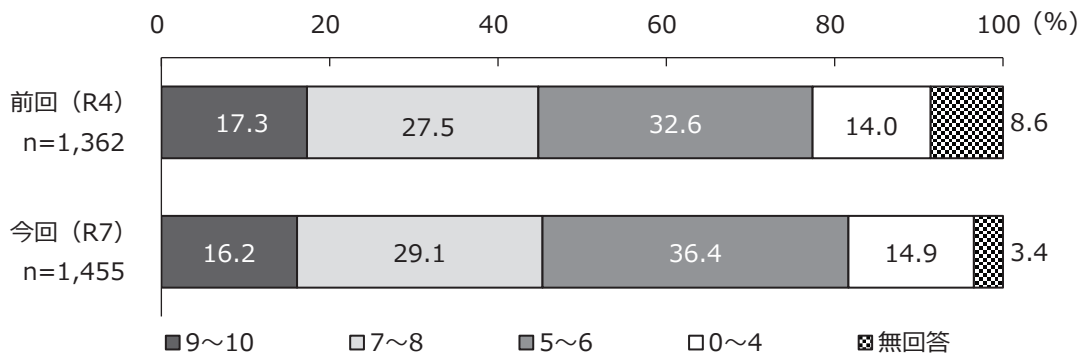
【一般高齢者】



単位：%

		n	9～10	7～8	5～6	0～4	無回答
R4	65～74歳	1,223	24.8	42.4	23.2	7.1	2.5
	75～84歳	859	26.1	40.4	23.9	5.9	3.7
	85歳以上	154	31.8	30.5	26.6	4.5	6.5
R7	65～74歳	1,039	22.4	44.9	24.2	7.6	0.9
	75～84歳	1,067	23.1	38.5	27.6	8.2	2.5
	85歳以上	191	27.7	34.6	26.7	7.3	3.7
差	65～74歳	-	-2.3	2.6	0.9	0.5	-1.7
	75～84歳	-	-2.9	-1.9	3.8	2.2	-1.2
	85歳以上	-	-4.1	4.0	0.1	2.8	-2.8

【要支援者等】

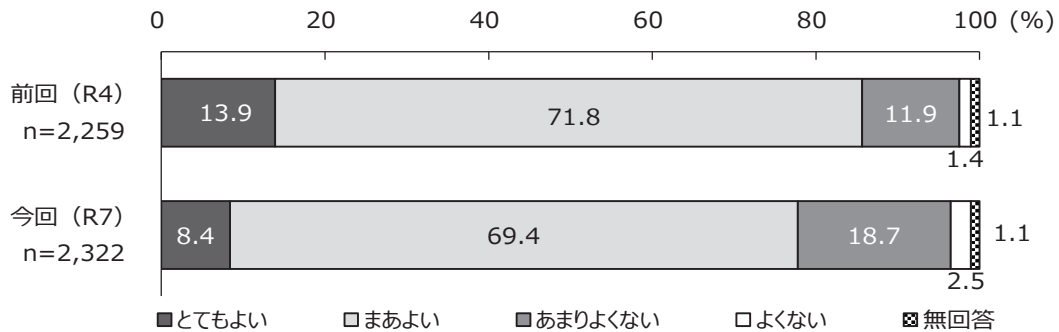


(2) 健康

主観的健康観は、「あまりよくない」が18.7%と前回よりやや増加しています。年齢別でも、全ての年代で「あまりよくない」が増加しています。

転倒について「何度もある」「1度ある」が前回より増加しています。物忘れについては、前回と大きな違いはみられません。

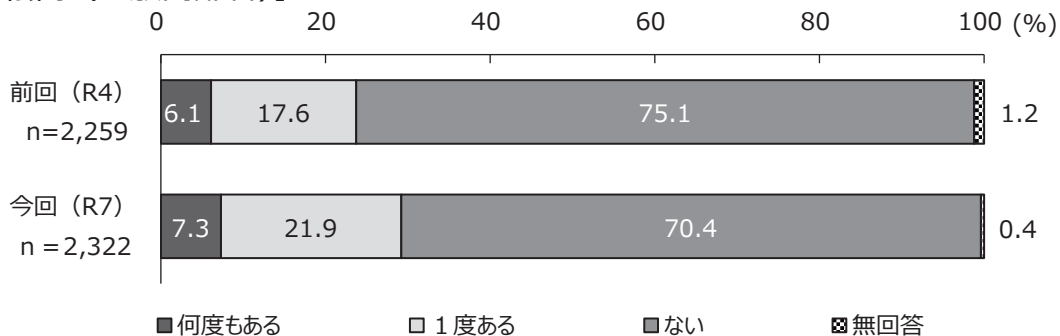
【主観的健康観（一般高齢者）】



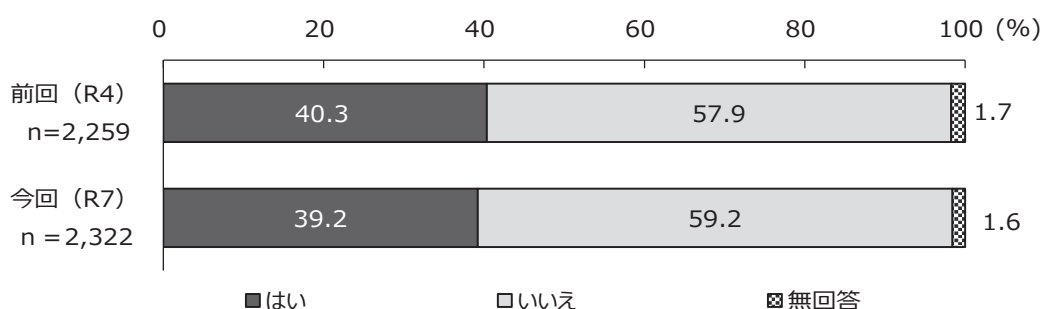
単位：%

		n	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
R4	65～74歳	1,223	17.3	73.6	7.0	1.2	0.9
	75～84歳	859	10.6	70.9	15.9	1.5	1.0
	85歳以上	154	6.5	65.6	23.4	2.6	1.9
R7	65～74歳	1,039	10.8	74.0	13.0	1.9	0.3
	75～84歳	1,067	6.3	67.4	22.0	2.8	1.5
	85歳以上	191	7.3	57.6	30.9	2.1	2.1
差	65～74歳	-	-6.5	0.4	6.0	0.7	-0.6
	75～84歳	-	-4.3	-3.5	6.1	1.3	0.5
	85歳以上	-	0.8	-8.0	7.5	-0.5	0.1

【転倒（一般高齢者）】



【物忘れ（一般高齢者）】

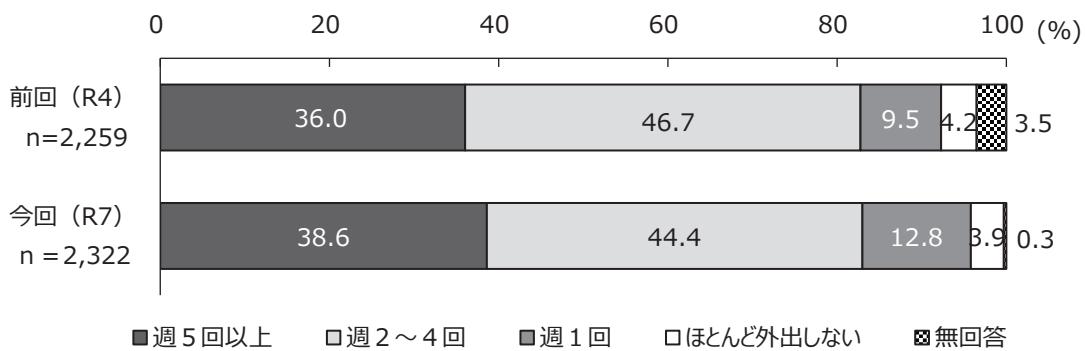


(3) 外出

今回は単位が「日」、今回は単位が「回」のため、参考値とします。一般高齢者は85歳以上で「週2～4回」が増加し、「週1回」「ほとんど外出しない」は減少しています。

要支援者等は「週1回」が28.0%と増加し、「ほとんど外出しない」が17.4%と減少しています。新型コロナウイルス感染症が落ち着き、外出を控えていた人が再開していることがうかがわれます。

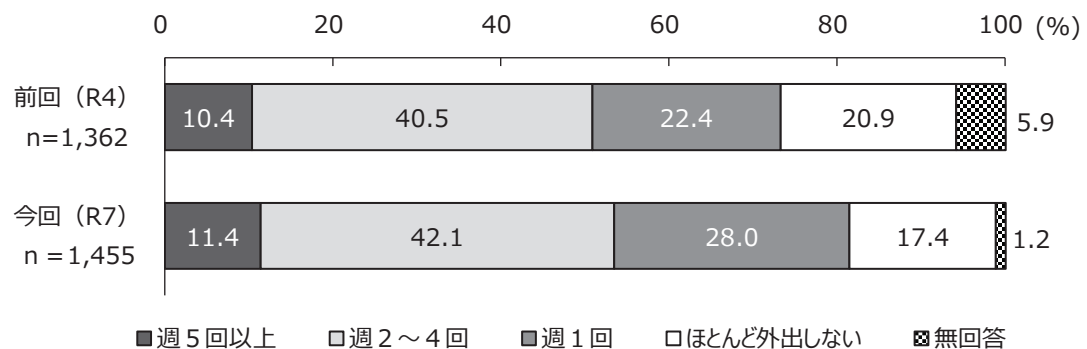
【一般高齢者】



単位：%

		n	週5回以上	週2～4回	週1回	ほとんど外出しない	無回答
R4	65～74歳	1,223	44.2	45.2	6.1	1.5	2.9
	75～84歳	859	27.6	51.3	11.6	5.1	4.3
	85歳以上	154	20.8	31.8	24.0	20.1	3.2
R7	65～74歳	1,039	48.3	40.5	8.8	2.2	0.2
	75～84歳	1,067	32.2	48.0	15.9	3.6	0.3
	85歳以上	191	23.6	43.5	18.3	14.1	0.5
差	65～74歳	-	4.1	-4.7	2.6	0.7	-2.8
	75～84歳	-	4.6	-3.4	4.3	-1.6	-4.0
	85歳以上	-	2.8	11.6	-5.7	-6.0	-2.7

【要支援者等】

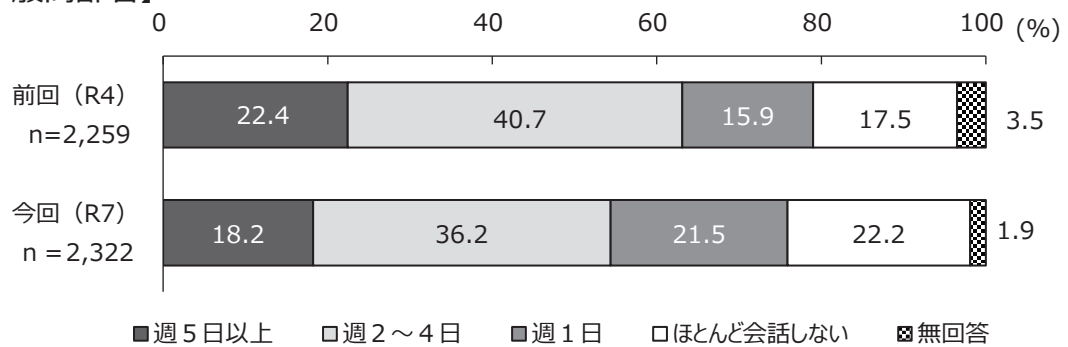


(4) 知人・友人・近所の人との会話

一般高齢者は、「週5日以上」が18.2%と減少し、「週1日」(21.5%)、「ほとんど会話しない」(22.2%)が増加しています。年齢別でみると、特に65～74歳で「ほとんど会話しない」が増加するなど、会話の頻度が少なくなっている傾向がみられます。

要支援者等は、大きな違いがみられません。

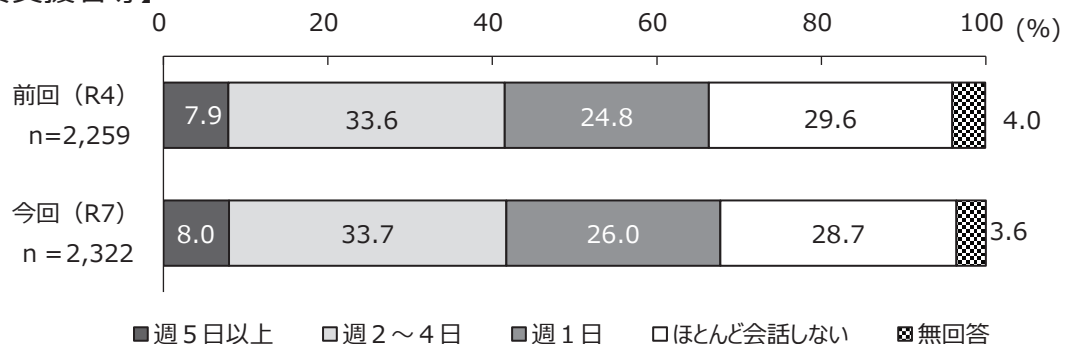
【一般高齢者】



単位: %

		n	週に5日以上	週に2～4日	週に1日	ほとんど会話しない	無回答
R4	65～74歳	1,223	26.7	39.7	15.5	15.7	2.5
	75～84歳	859	17.1	43.8	16.2	18.6	4.3
	85歳以上	154	17.5	33.1	17.5	24.0	7.8
R7	65～74歳	1,039	19.2	35.5	21.6	22.1	1.5
	75～84歳	1,067	17.5	37.2	22.4	21.2	1.7
	85歳以上	191	14.7	36.1	17.3	28.8	3.1
差	65～74歳	-	-7.5	-4.2	6.1	6.4	-1.0
	75～84歳	-	0.4	-6.6	6.2	2.6	-2.6
	85歳以上	-	-2.8	3.0	-0.2	4.8	-4.7

【要支援者等】



(5) 社会参加（会・グループ等への参加状況）

今回は国のモデル調査票に合わせたため、前回と一部の選択肢*を変更しています。

一般高齢者をみると、「週1回以上参加」が44.8%と増加しています。年齢別でも、全ての年代で「週1回以上参加」が増加しています。内容別では、ボランティアのグループの参加率が増加しています。

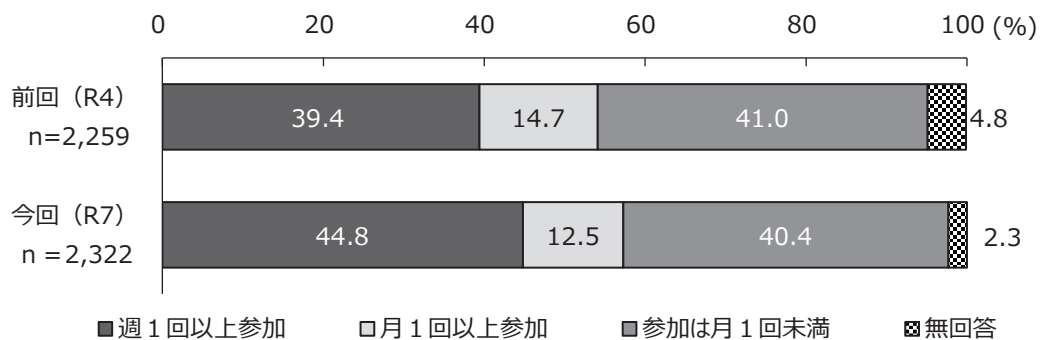
要支援者等でも、「週1回以上参加」が30.0%と増加しています。内容別では、ボランティアのグループ、介護予防のための通いの場の参加率が増加しています。

*変更点

「学習・教養サークル」（新たに追加）

「趣味・文化活動関係のグループ」⇒「趣味関係のグループ」

【一般高齢者】



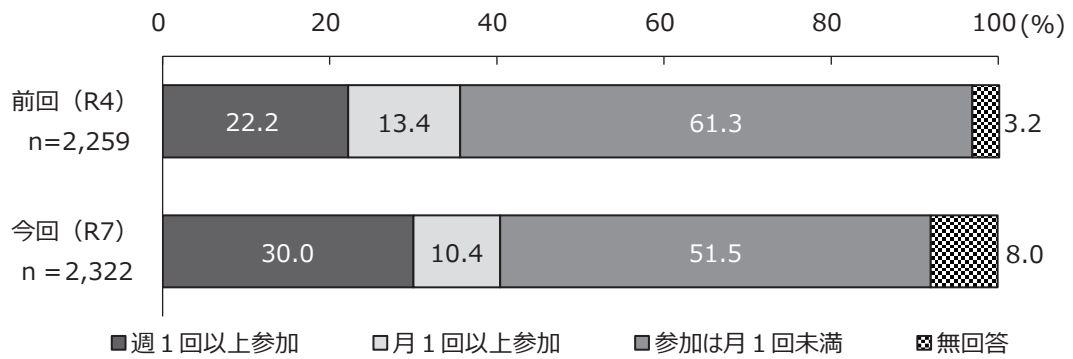
単位: %

		n	週1回以上参加	月1回以上参加	参加は月1回未満	無回答
R4	65~74歳	1,223	46.8	14.6	34.4	4.3
	75~84歳	859	32.2	15.3	47.0	5.5
	85歳以上	154	24.0	12.3	59.1	4.5
R7	65~74歳	1,039	56.4	10.1	32.3	1.2
	75~84歳	1,067	36.6	14.2	46.6	2.5
	85歳以上	191	27.7	16.8	49.2	6.3
差	65~74歳	-	9.6	-4.5	-2.1	-3.1
	75~84歳	-	4.4	-1.1	-0.4	-3.0
	85歳以上	-	3.7	4.5	-9.9	1.8

単位: %

	ボランティアのグループ	スポーツ関係のグループやクラブ	趣味関係のグループ	学習・教養サークル	高齢者クラブ	介護予防のための通いの場	自治区・町内会	収入のある仕事
前回 (R4) n=2,259	6.7	25.0	22.6	-	8.2	9.2	10.9	25.3
今回 (R7) n=2,322	12.8	22.7	23.5	9.3	6.5	7.9	10.2	25.2
差	6.1	-2.3	0.9	-	-1.7	-1.3	-0.7	-0.1

【要支援者等】



単位: %

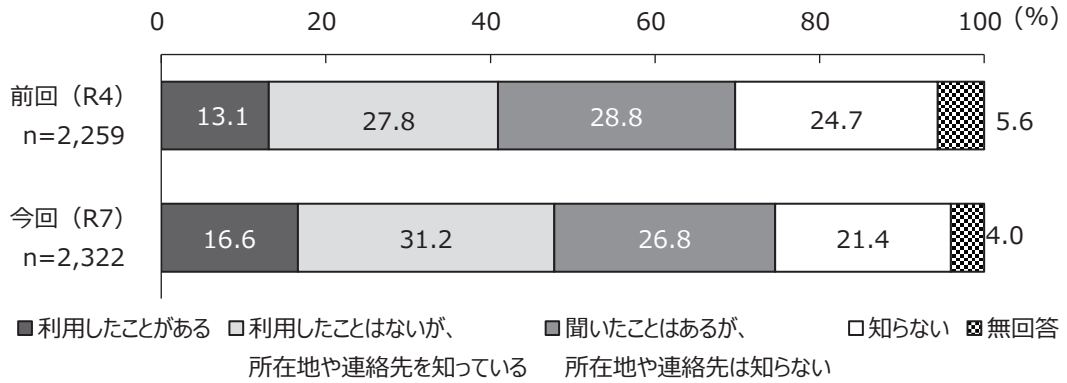
	ボランティアのグループ	スポーツ関係のグループやクラブ	趣味関係のグループ	学習・教養サークル	高齢者クラブ	介護予防のための通いの場	自治区・町内会	収入のある仕事
前回 (R4) n=2,259	3.3	15.8	13.2	-	12.2	15.0	5.9	4.1
今回 (R7) n=2,322	9.2	12.4	13.9	6.8	11.1	23.0	5.6	2.8
差	5.9	-3.4	0.7	-	-1.1	8.0	-0.3	-1.3

(6) 認知度

地域包括支援センターは、「利用したことがある」が16.6%、「利用したことはないが、所在地や連絡先を知っている」が31.2%と増加しています。

成年後見制度についても、「制度の内容を知っている」が27.7%とやや増加しています。

【地域包括支援センター（一般高齢者）】



【成年後見制度（一般高齢者）】

